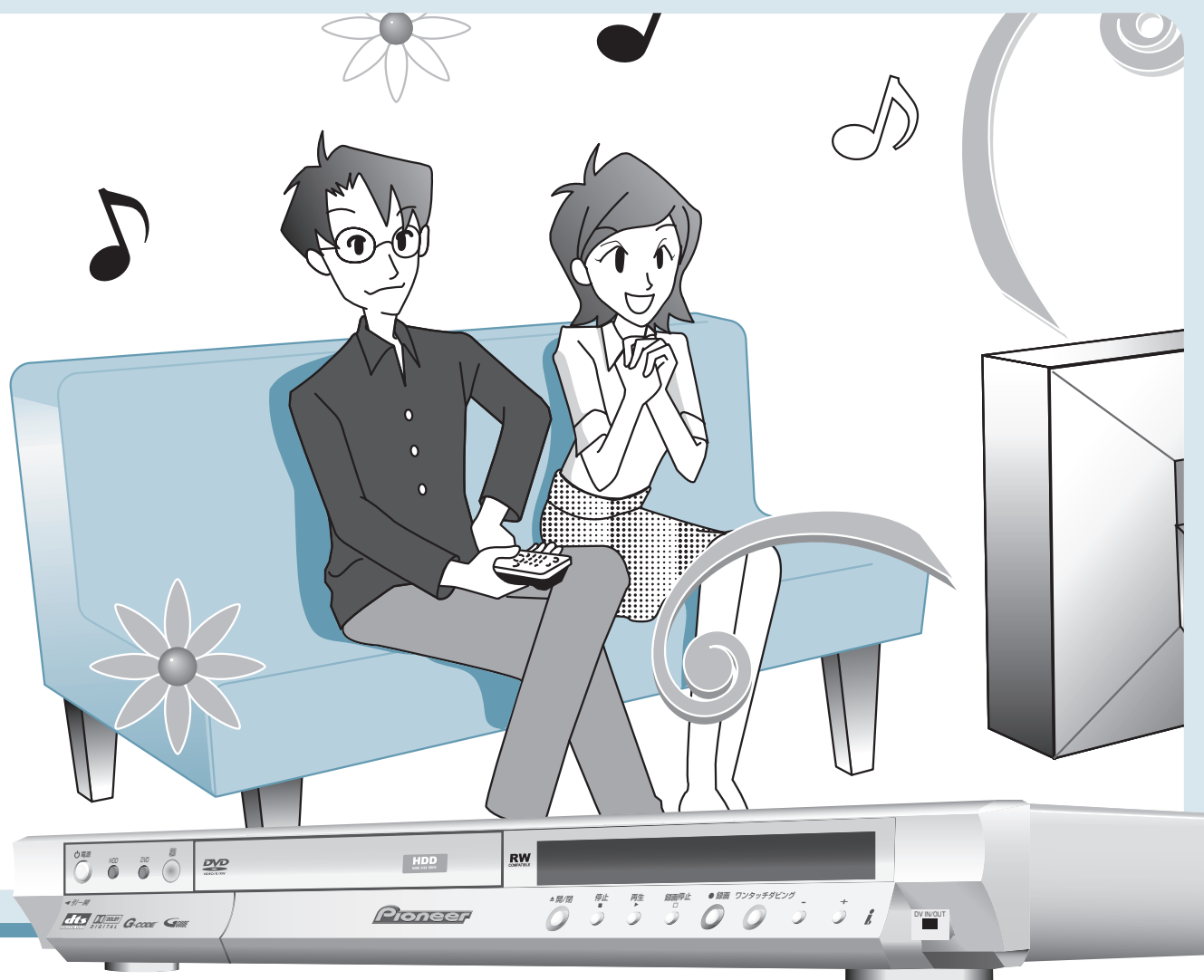
Pioneer sound.vision.soul

G-GUIDE® G-CODE®

DVDレコーダー 取扱説明書

DVR-620H DVR-520H

インターネットによる登録のお願い

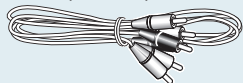
http://www3.pioneer.co.jp/

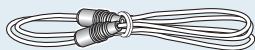
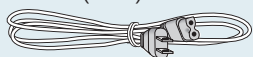
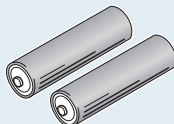
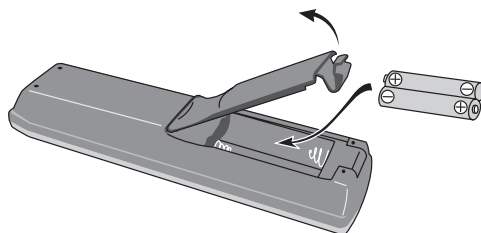
お買い上げの製品について、上記URL「お客様のページ」でお客様登録をお願いします。

この「お客様のページ」は、お客様とのコミュニケーションを目的としたウェブサイトです。新規登録されたお客様にはID・パスワードを発行させていただき、新製品のカタログや取扱説明書のダウンロード、メールマガジンの購読など各種サービスをご利用いただけます。

付属品の確認

オーディオ·ビデオケーブル(1.5m)×1

RFアンテナケーブル(1.5m)×1

リモコン×1

単3形乾電池×2

電源コード(2m)×1

❋その他一緒に入っているもの
・取扱説明書(本書)・保証書

リモコンに電池を入れる

- 新しい乾電池と一度使用した乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 1カ月以上使用しないときは、乾電池の液漏れを防ぐためにも乾電池を取り出してください。
- 不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理をしてください。

この取扱説明書で使われているマーク

マーク	説明
	メモ 操作するときの注意事項です。
	ワンポイント 操作するときの参考情報です。
	たとえば 例を使って説明しています。
	困ったとき 『故障かな?と思ったら』 P.76 に関連情報があります。

マーク	ディスク
HDD	ハードディスク
DVD-Video	DVD ビデオ※1
DVD-R	DVD-R※2
DVD-RW	DVD-RW※2
DVD-RW(VR)	VRモードで「録画された」「録画する」DVD-RW
DVD-RW(Video)	ビデオモードで「録画された」「録画する」DVD-RW
Video CD	ビデオCD、ビデオCDフォーマットが記録されているCD-R/RW
CD(R/RW)	音楽用CD、音楽トラックが記録されているCD-R/RW
WMA/MP3	WMAまたはMP3ファイルが記録されているCD-R/RW

※1 ファイナライズ済のDVD-R/RW(ビデオモード)はDVDビデオと同じ操作になります。

※2 DVD-R と DVD-RW を総称して DVD と表記している箇所があります。

ディスクナビとホームメニューの使い方

リモコン

[リモコンモード] P.77 を設定して、複数のDVDレコーダーを使い分けることができます。
ただし、本体とリモコンのリモコンモードを必ず合わせてください。

ワンタッチダビングを始めます。 P.66

ディスクテーブルを開閉します。

電源をオン/オフします。

HDD DVD HDDとDVDを切り換えます。

リモコンモード P.77 やテレビコントロール 下記 の設定が完了するとインジケーターが点灯します。

番組表(Gガイド)を表示します。 P.24

入力を切り換えます。 P.34

チャンネルを切り換えます。

オリジナルとプレイリストを切り換えます。 P.42

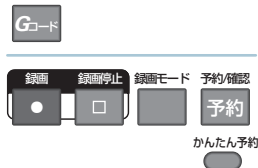
音声 [A]：音声を切り換えます。 P.41

字幕 [B]：再生中に字幕を切り換えます。 P.41

アングル [C]：再生中にアングルを切り換えます。 P.41

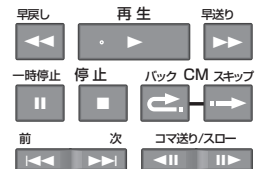
プレイモード [D]：プレイモード画面を表示します。 P.46

番組表が表示されているときの操作については P.25 をご覧ください。

録画するときに使います。 P.22

再生するときに使います。 P.40

ディスク一覧：ディスク一覧を表示します。 P.94

ナビマーク：ナビ画面をお好みの場面に変更します。 P.42

チャプターマーク：タイトルに区切り(チャプターマーク)を入れます。 P.50

ディスク情報を表示します。 P.95

テレビコントロール

お使いのテレビのメーカーを本機のリモコンに設定して、お使いのテレビを操作することができます。

1 クリア を押しながら、数字ボタン(0〜9)で２桁のメーカーコード 右表 を入力する

設定が完了するとインジケーターが点灯します。

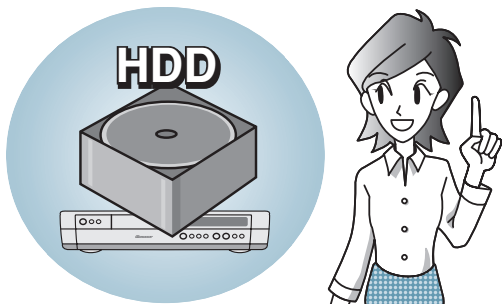
2 テレビが操作できるか確認する

1つのメーカーに複数のコードがあるときは、操作できるまで順にコードを設定してください。

メーカーコード表

メーカー名	コード	メーカー名	コード
パイオニア	00, 35, 40, 44	GOLDSTAR(LG)	10, 23
RCA	01, 15, 16, 17, 18	ビクター	33, 13, 42
シャープ	02, 19, 27	サンヨー	14, 21
ソニー	04	ゼネラル	34
東芝	31, 05, 26, 43	フナイ	36
日立	32, 06, 24, 25	NEC	37
PHILIPS	07	アイワ	38
松下	22, 08, 41	サムソン	73, 75
三菱	09		

「メーカーコード表」にあるメーカーのテレビでも操作できないことがあります。

内蔵ハードディスク(HDD)についてのご注意

本機に内蔵されているハードディスク(以下HDD)は非常に精密かつ繊細な機器です。使用状況や動作中の不用意な取り扱いによっては録画内容が破損・消失したり、正常な録画再生動作が行えなくなります。また、修理の際、HDD等の交換により録画内容がすべて消失してしまいますので、あらかじめご了承願います。下記の内容にご注意の上、正しくお使いください。

大切な録画について

内蔵HDDが故障すると、HDDの録画内容が損なわれます。

HDDは恒久的な保存場所ではありません。大切な映像・残しておきたい映像は、こまめにDVD-R/RWにダビングして保存してください。

何らかの不具合で損なわれた録画内容の補償、およびそれに附随する損害に対して当社は一切の責任を負いかねます。

設置や使用するときの注意

- ▼ **衝撃や振動を与えないでください。特に本機が動作中※はご注意ください。**
- ▼ **振動する場所や不安定な場所に置かないでください。**
- ▼ **水平以外の置きかたをしないでください。**
- ▼ **本機の冷却ファンや通風孔をふさがないでください。**
- ▼ **温度や湿度が高い場所で使用しないでください。また、急激に温度が変化する場所でも使用しないでください。**
  急激に温度が変化する場所に設置すると本体内部に水滴が付くことがあります(結露)。結露したまま使用するとHDDに傷が付き、故障の原因となります。
- ▼ **電源がオン※のときに電源コードをコンセントから抜いたり、設置している場所のブレーカーを落としたりしないでください。**

- ▼ **電源がオン※のとき、または電源をオフにした直後は本機を移動しないでください。移動するときは下記の手順で行ってください。**

① 電源をオフにする。
(**電源⏻ボタン**を押して、本体表示窓の<POWER OFF>表示が消えたことを確認する。)
② 2分以上経過してから電源コードをコンセントから抜いて本機を移動する。

停電などが起こったときは

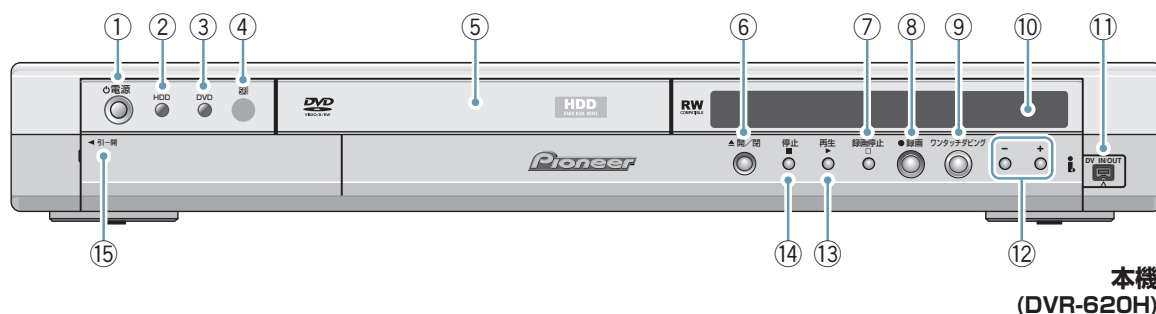
本機の動作中に停電などが起こると、内蔵HDDの録画内容が損なわれることがあります。

ハードディスクについて

- ▼ HDDは非常に精密な機器で、使用する場所の環境や使用状況が過酷な場合、数年で寿命となることがあります。
- ▼ 寿命が近くなると、部分的あるいは全体的に“再生映像が一時停止を繰り返す”または“ブロックノイズ(部分的にモザイク状の映像)や映像の乱れが発生する”などといった症状が頻繁に発生するようになります。また、このような前兆なしに寿命となることもあります。
- ▼ 寿命になると記録してあった映像すべてが再生できなくなる恐れがあります。寿命で故障となった場合はHDD交換(有償)が必要です。
- ▼ 修理の際は記録してあった映像が消えてしまいます。あらかじめご了承ください。

※本体表示窓に<EPG>と表示されているときを含む。

各部の名前とはたらき

本体前面部

本機
(DVR-620H)

① ⏻ **電源**
電源をオン／オフします。

② **HDD**
HDDに切り換えます。HDDが選ばれているときはオレンジ色に点灯します。

③ **DVD**
DVDに切り換えます。DVDが選ばれているときは青色に点灯します。

④ **リモコン受光部**
ここに向けてリモコンを操作します。

⑤ **ディスクテーブル**

⑥ **▲ 開／閉**
ディスクテーブルを開閉します。

⑦ **録画停止 □** P.23
録画を停止します。

⑧ **● 録画** P.22
録画を始めます。

⑨ **ワンタッチダビング** P.66

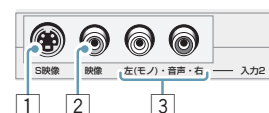
⑩ **本体表示窓** P.7

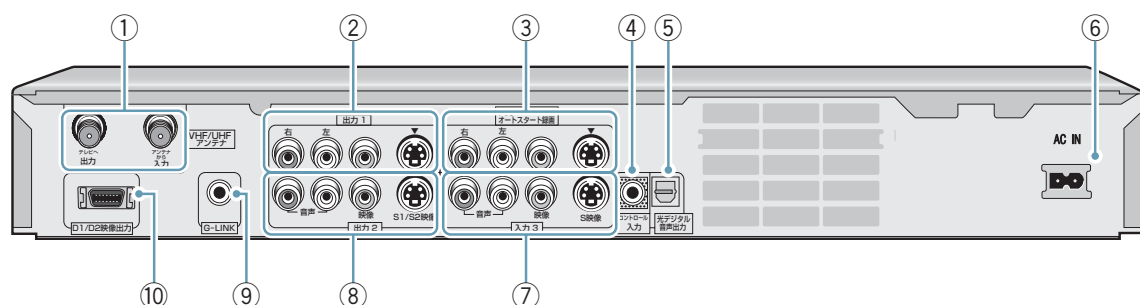
⑪ **DV 入出力端子(DVR-620H のみ)** P.36

⑫ **－／＋**
チャンネルを切り換えます。

⑬ **再生 ▶** P.40
再生を始めます。

⑭ **停止 ■** P.40
再生を停止します。

⑮ **前面入力端子** P.18
◀ 引ー開を手前に引いてドアを開けます。

1 入力2/S映像端子
2 入力2/映像端子
3 入力2/左(モノ)・音声・右

本体背面部

① **VHF/UHF アンテナ**
入力(アンテナから)端子とアンテナ線を接続します。
出力(テレビへ)端子とテレビの VHF/UHF アンテナ入力端子を接続します。

② **出力1(音声右/左、映像、S1/S2映像)**
テレビまたはAVアンプなどの映像/音声入力端子と接続します。

③ **入力 1／オートスタート録画(音声右／左、映像、S 映像)**
通常は外部入力 1 端子として使います。『オートスタート録画』P.33 で録画するときは、BS/CSデジタルチューナーなどの映像／音声出力端子と接続します。

④ **コントロール入力端子**
SRマーク付きのパイオニア製AVアンプなどのコントロール出力端子と市販のミニプラグ付きケーブル(抵抗なし、ϕ3.5)を使って接続すると、AVアンプなどのリモコンで本機を操作できます。詳しくはAVアンプの取扱説明書をご覧ください。

⑤ **光デジタル音声出力**
AVアンプなどの光デジタル入力端子と接続します。

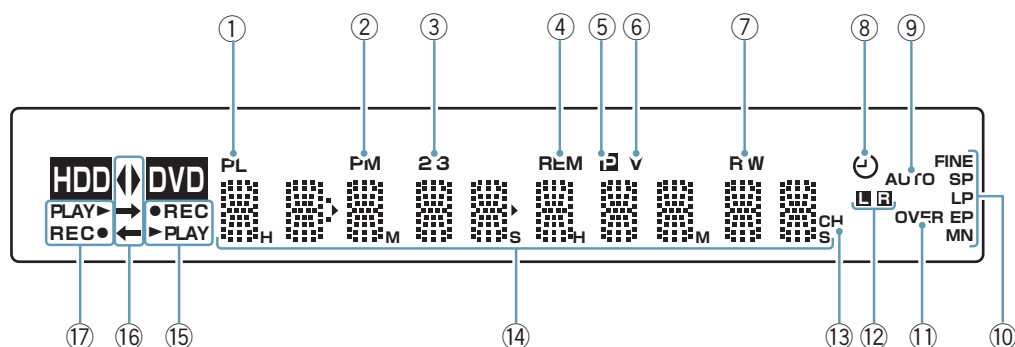
⑥ **AC IN**
電源コードを接続します。

⑦ **入力 3(音声右／左、映像、S 映像)**
通常は外部入力３端子として使います。

⑧ **出力2(音声右/左、映像、S1/S2映像)**
テレビまたはAVアンプなどの映像/音声入力端子と接続します。

⑨ **G-LINK 端子**
Gガイドのユーザー調査端子です。任意で同意されたお客様のみ、調査用機器を接続することがあります。通常は何も接続しないでください(G ガイドのユーザー調査については、当社では一切関知しません)。

⑩ **D1/D2 映像出力**
D映像入力端子の付いているテレビなどと接続します。

本体表示窓

① **PL**
プレイリストが選ばれているときに点灯します。

② **PM**
時刻が午後のときに点灯します。

③ **2 3**
[リモコンモード] P.77 を表示します。ただし、[リモコンモード]が[レコーダー1]に設定されているときは点灯しません(お買い上げ時の設定)。
2 =[レコーダー2]
3 =[レコーダー3]

④ **REM**
⑭ に残り時間が表示されているときに点灯します。

⑤ **P**
D1/D2映像出力端子からプログレッシブ映像信号が出力されているときに点灯します。

⑥ **V**
ファイナライズ前の DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているときに点灯します。

⑦ **RW**
R =記録できる DVD-R がセットされているときに点灯します。
RW =記録できる DVD-RW がセットされているときに点灯します。

⑧
録画が予約されているときに点灯します(予約されている録画が実行できるときは点灯、実行できないときは点滅します)。

⑨ **AUTO**
オートスタート録画待機状態またはオートスタート録画中に点灯します。P.33

⑩ **FINE/SP/LP/EP/MN**
現在設定されている録画モードを表示します。[SLP]が設定されているときは点灯しません。

⑪ **OVER**
外部入力の音声レベルが大きすぎるときに点灯します。大きすぎるときは[入力音声レベル] P.79 を調整してください。

⑫ **L R**
二カ国語音声を受信しているときに点灯します。
L=主音声
R=副音声
L R=主音声+副音声

⑬ **CH**
⑭ にチャンネルが表示されているときに点灯します。

⑭ **カウンター表示**
タイトル/チャプター/フォルダー/トラック/ファイル番号、経過時間、または現在時刻などを表示します。

⑮ **●REC**
DVD へ録画中に点灯します。
録画一時停止中は点滅します。
►PLAY
ディスクを再生中に点灯します。再生一時停止中は点滅します。

⑯ ►
DVD が選ばれているときに点灯します。
◄
HDD が選ばれているときに点灯します。
➡
HDD から DVD へのダビング中に点灯します。
⬅
DVD から HDD へのダビング中に点灯します。

⑰ **REC●**
HDD へ録画中に点灯します。
録画一時停止中は点滅します。
PLAY►
HDD を再生中に点灯します。
再生一時停止中は点滅します。

このたびは、パイオニア製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。なお、「取扱説明書」(本書)は、「保証書」と一緒に必ず保管してください。

安全上のご注意(絵表示について)

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例

図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています

感電注意

△の記号は、注意(警告を含む)しなければならない内容であることを示しています。

電源プラグをコンセントから抜け

●の記号は、行動を強制したり指示する(必ず実行する)内容を示しています。

分解禁止

⊘の記号は、禁止(やってはいけないこと)を示しています。

警告 [異常時の処理]

●万一煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。

プラグを抜け

●万一内部に水や異物等が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●万一本機を落としたり、カバーを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置

プラグを抜け

- 電源プラグの刃および刃の付近にホコリや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

禁止

- 電源コードの上に重い物を載せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。また、電源コードが引っ張られないようにしてください。コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物を載せてしまうことがあります。

禁止

- 放熱をよくするため他の機器、壁等から間隔をとり、またラックに入れる時はすき間をあけてください。また、次のような使い方で通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

→あおむけや横倒し、逆さまにする。
→押し入れなど、風通しの悪い狭いところに押し込む。
→じゅうたんやふとんの上に置く。
→テーブルクロスなどをかける。

使用環境

水ぬれ禁止

- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

風呂場・シャワー室での使用禁止

- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

- 表示された電源電圧(交流100ボルト50/60 Hz)以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災の原因となります。

使用方法

水ぬれ禁止

- 本機の上に花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

- ぬれた手で(電源)プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

禁止

- 本機の通風孔などから、内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

分解禁止

- 本機のカバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

禁止

- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店に交換をご依頼ください。

接触禁止

- 雷が鳴り出したらアンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置

必ず行う

- 電源プラグは、コンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと発熱したり、ホコリが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

禁止

- 電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

禁止

- ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

禁止

- 本機を調理台や加湿器の近くなど油煙、湿気あるいはホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

注意

- テレビ、オーディオ機器、スピーカー等に機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。

禁止

- 本機の上に重いものや外枠からはみ出るような大きなものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

禁止

- 本機の上にテレビを置かないでください。放熱や通風が妨げられて、火災や故障の原因となることがあります。(取扱説明書でテレビの設置を認めている機器は除きます。)

禁止

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

禁止

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜け

- 移動させる場合は、電源スイッチを切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから、行ってください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。

禁止

- 本機の上にテレビやオーディオ機器を載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。重い場合は、持ち運びは2人以上で行ってください。

禁止

- 窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。火災の原因となることがあります。

使用方法

禁止

- ディスクを使用する機器の場合、ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散ってけがの原因となることがあります。

禁止

- レーザーを使用している機器では、レーザー光源をのぞきこまないでください。レーザー光が目に当たると視力障害を起こすことがあります。

禁止

- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁止

- 本機に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。特にお子様はご注意ください。倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。

手の挟みこみに注意

- お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因になることがあります。

プラグを抜け

- 旅行などで長期間、ご使用にならない時は安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電池

禁止

- 指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

注意

- 電池を機器内に挿入する場合、極性表示(プラス(+)マイナス(ー)の向き)に注意し、表示通りに入れてください。間違えると電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を取り出せ

- 長時間使用しない時は、電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もし液が漏れた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また万一、漏れた液が身体についた時は、水でよく洗い流してください。

禁止

- 電池は加熱したり分解したり、火や水の中にいれないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災、けがの原因となることがあります。

保守・点検

注意

- 5年に一度くらいは内部の掃除を販売店などにご相談ください。内部にホコリがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。なお掃除費用については販売店などにご相談ください。

プラグを抜け

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが国の方針として決定されています。

2000年 ・・ 2003年 ・・ 2006年 ・・・・ 2011年

2003年12月 地上デジタル放送

地上アナログ放送 2011年7月終了

2000年12月 BSデジタル放送

BSアナログ放送 2011年までに終了

アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。P.16-18

もくじ

各部の名前とはたらき

接続

基本設定

録画

※Gコードは、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

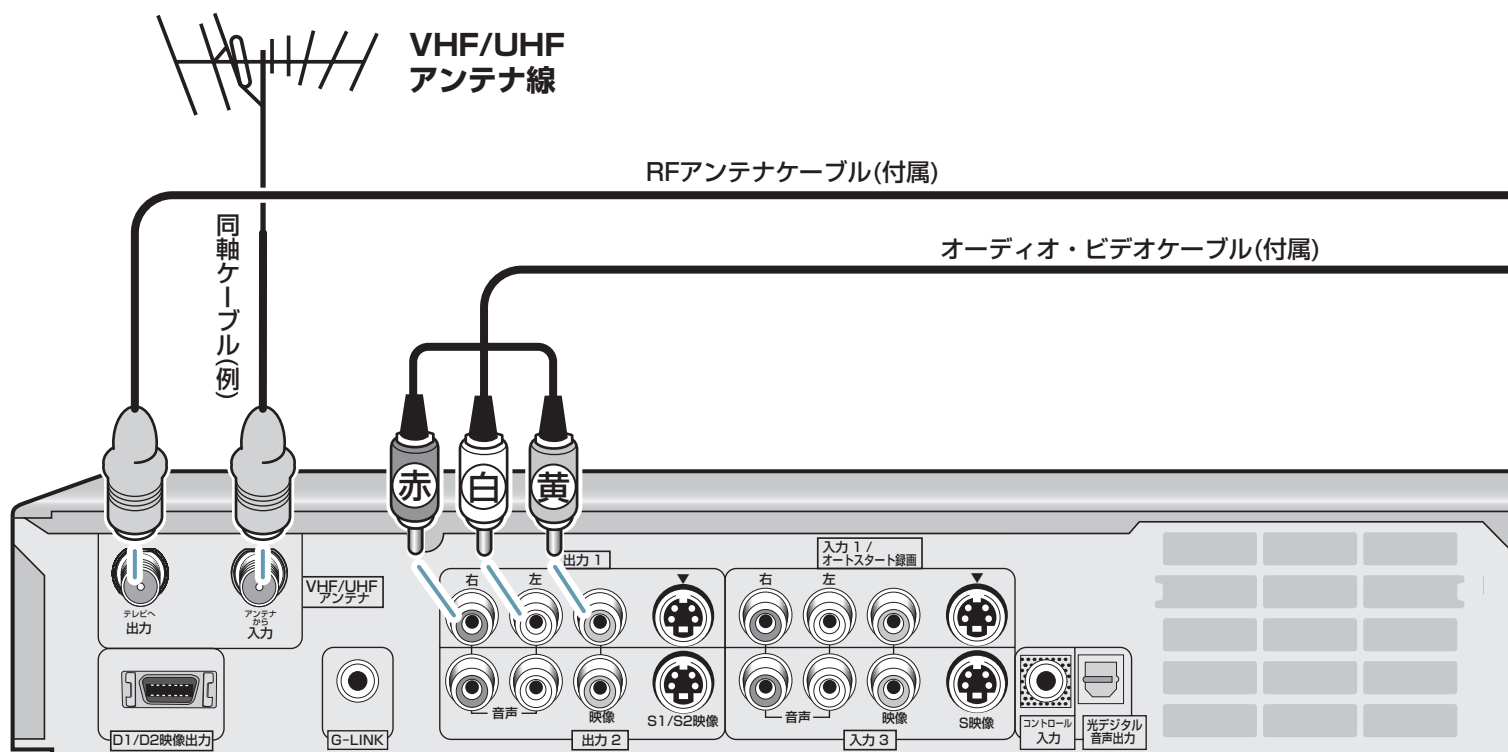
再生

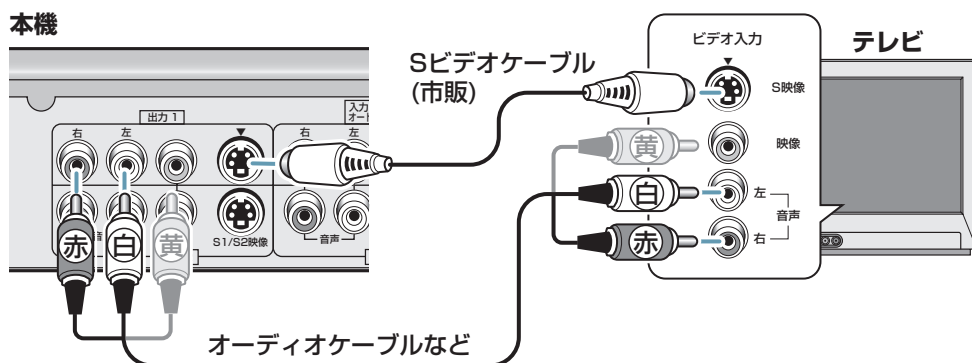
消去と編集

ダビング

応用設定

テレビと接続する

機器の接続を行う場合、あるいは変更を行う場合には、必ず電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてください。

S ビデオケーブルで接続するとき

S ビデオケーブル(市販)を使って S(S1/S2)映像入力端子の付いているテレビと接続することもできます。映像端子の接続よりも鮮明な映像になります。

オーディオケーブルなどで音声入出力端子も接続してください。**また、Sビデオケーブルで接続するときは映像入出力端子(黄)を接続しないでください。**テレビによっては S ビデオケーブルで接続した映像が出力されないことがあります。

本機の映像出力は直接テレビに接続してください。

本機は、アナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、本機をビデオを通してテレビに接続したり、ビデオで録画して再生すると、正常な再生ができないことがあります。また、本機をビデオ内蔵テレビに接続すると、コピーガードによって正常な再生ができないことがあります。詳しくはお使いのビデオ内蔵テレビのメーカーにお問い合わせください。

本機　ビデオ　テレビ

テレビ

ビデオ入力

S映像

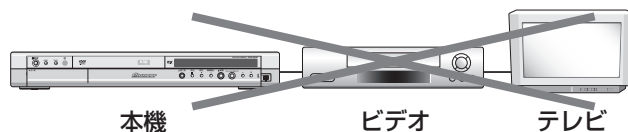
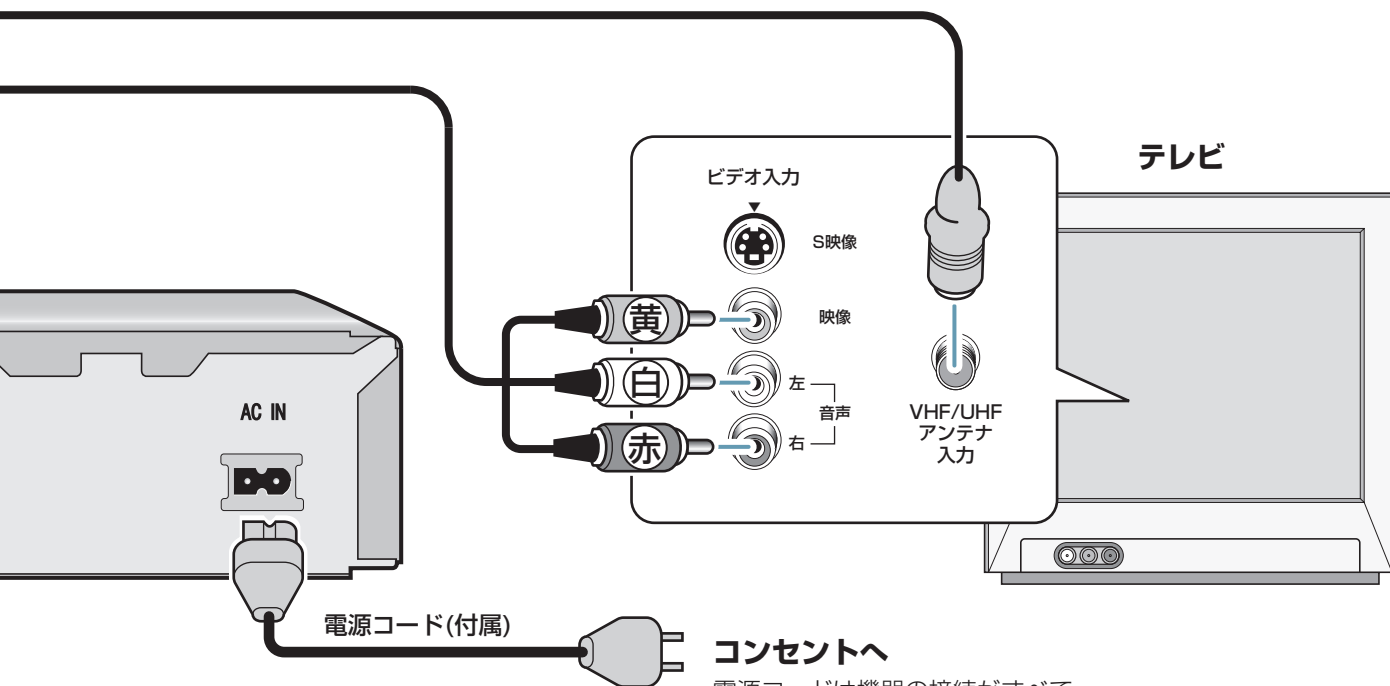
映像

左

音声

右

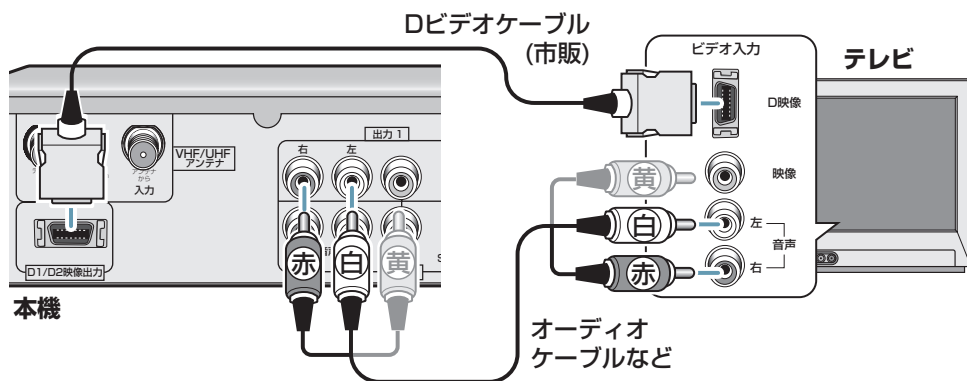
VHF/UHF
アンテナ
入力

AC IN

電源コード(付属)

コンセントへ

電源コードは機器の接続がすべて
終わってから接続してください。

D ビデオケーブルで接続するとき

D ビデオケーブル(市販)を使って D 映像入力端子の付いているテレビと接続することもできます。本機の D1/D2 映像出力端子はプログレッシブ映像信号を出力することができます。

- お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応していないときは、必ず[コンポーネント出力] P.78 を[インターレース]に設定してください。また、ハイビジョン専用のコンポーネント映像入力端子には対応していません。
- オーディオケーブルで音声入出力端子も接続してください。

ビデオと接続する(ビデオから本機にダビングするとき)

本機からビデオにダビングするときの接続

本機

Sビデオケーブルで接続することもできます。

ビデオ入力

S映像

映像

左

音声

右

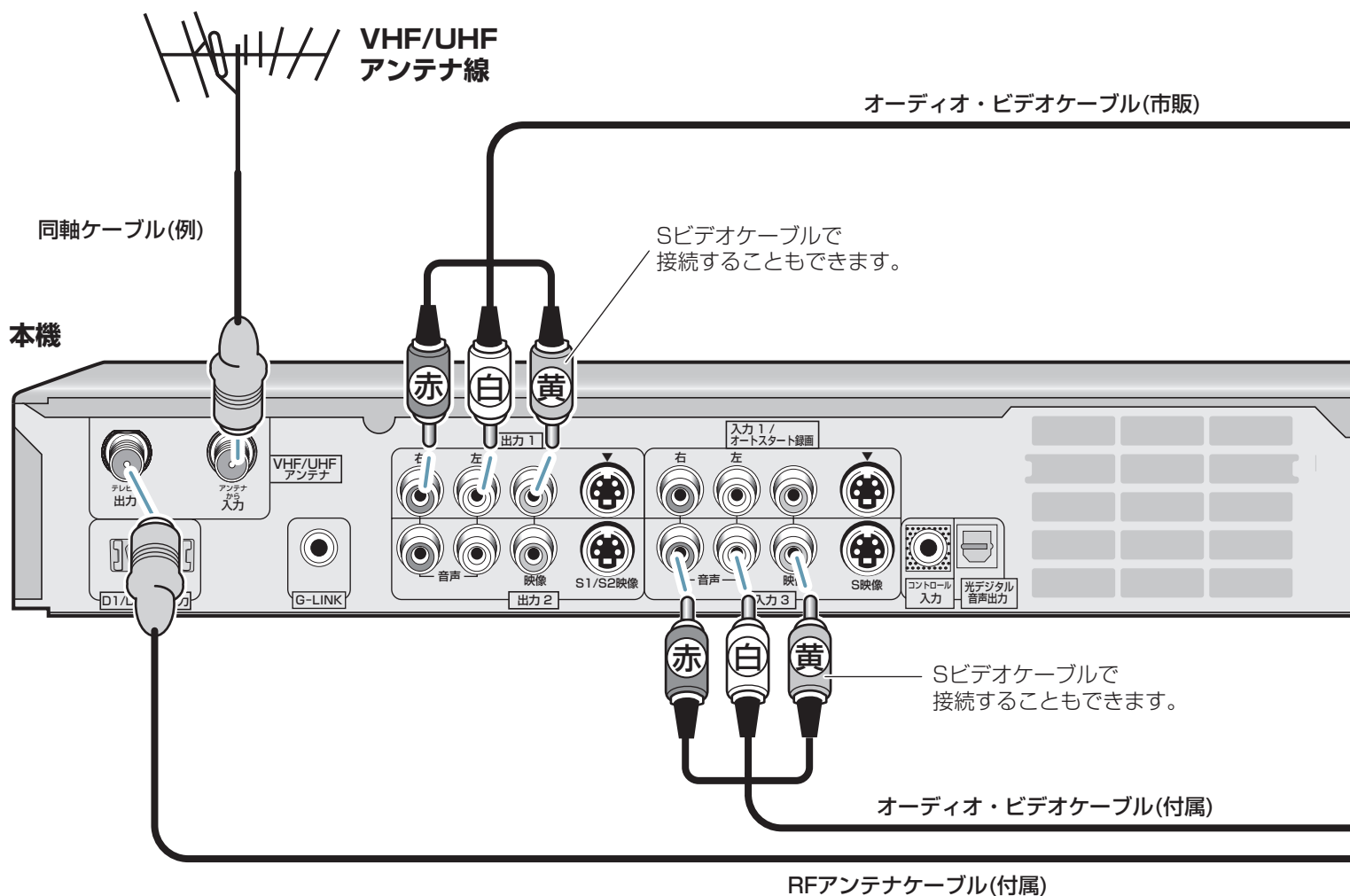
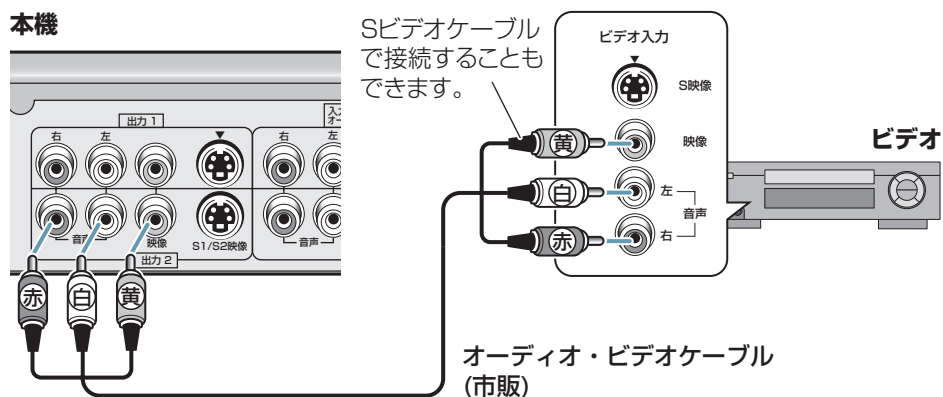
黄

白

赤

ビデオ

オーディオ・ビデオケーブル(市販)

メモ

「録画禁止」信号を含む DVD-Video の映像をビデオに録画すると、映像の乱れなどが発生して正常に録画することができません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

- テレビとビデオは直接接続することをお勧めします。
- 入力３端子に他の機器が接続されているときは、入力１/ オートスタート録画端子に接続してください。
- **ビデオから本機にダビングする方法については P.34 をご覧ください。**

地上・BS・110度CSデジタルチューナーと接続する

VHF/UHF
アンテナ線

同軸ケーブル(例)

RFアンテナケーブル(付属)

オーディオ・ビデオケーブル(市販)

赤 白 黄

出力1

入力1/
オートスタート録画

VHF/UHF
アンテナ

テレビへ
出力

アンテナ
から
入力

D1/D2映像出力

G-LINK

音声

映像

S1/S2映像

出力2

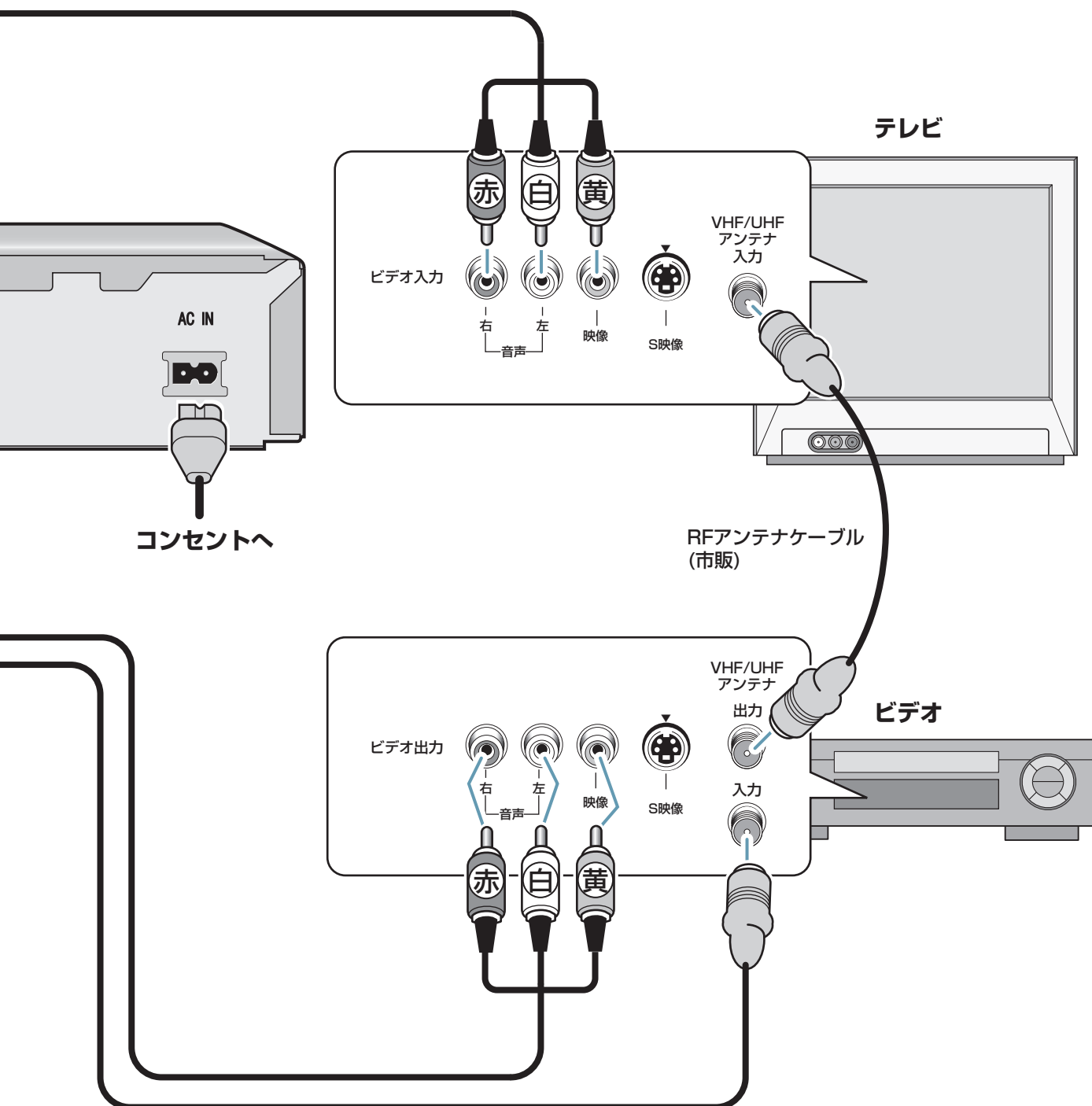
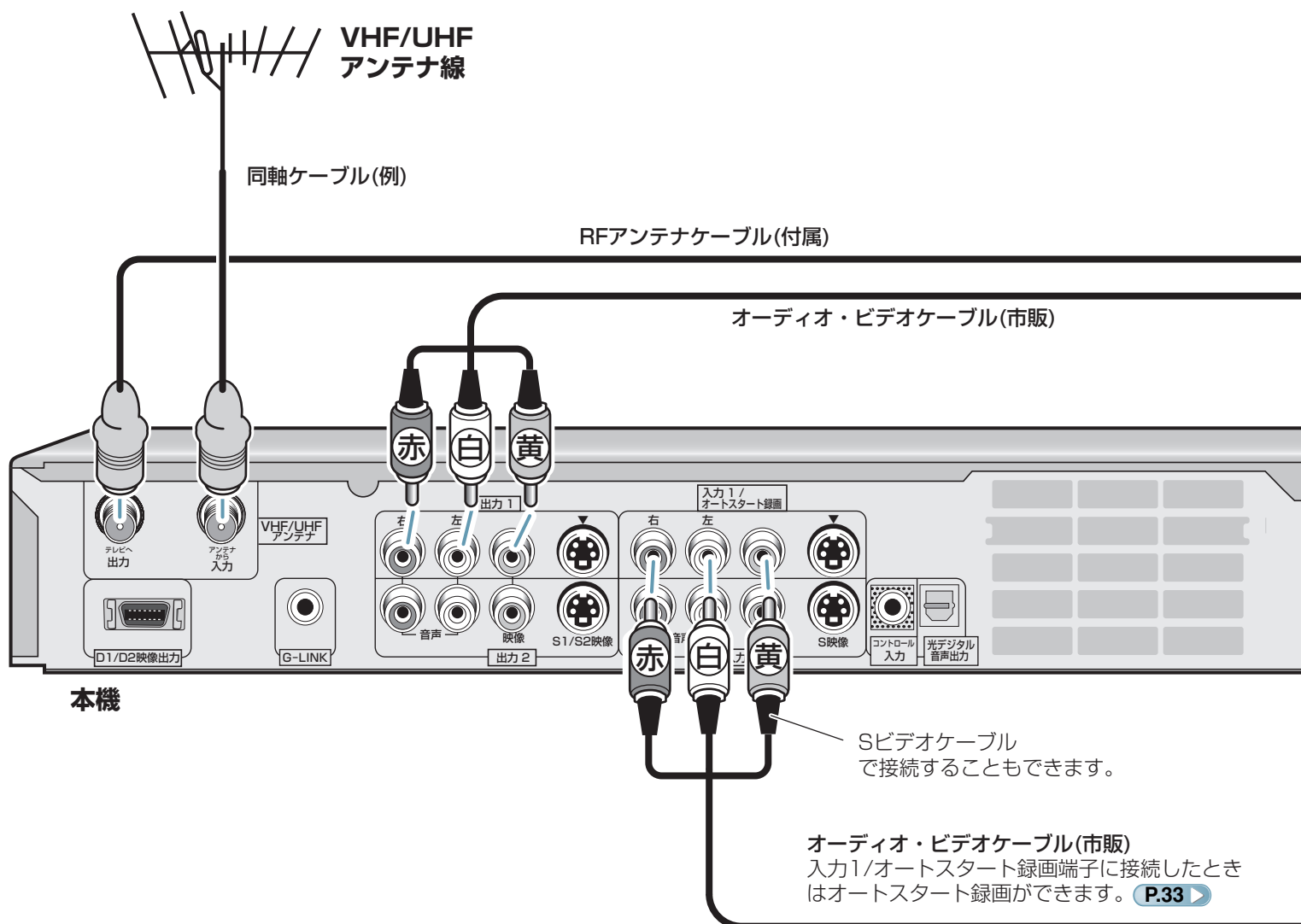
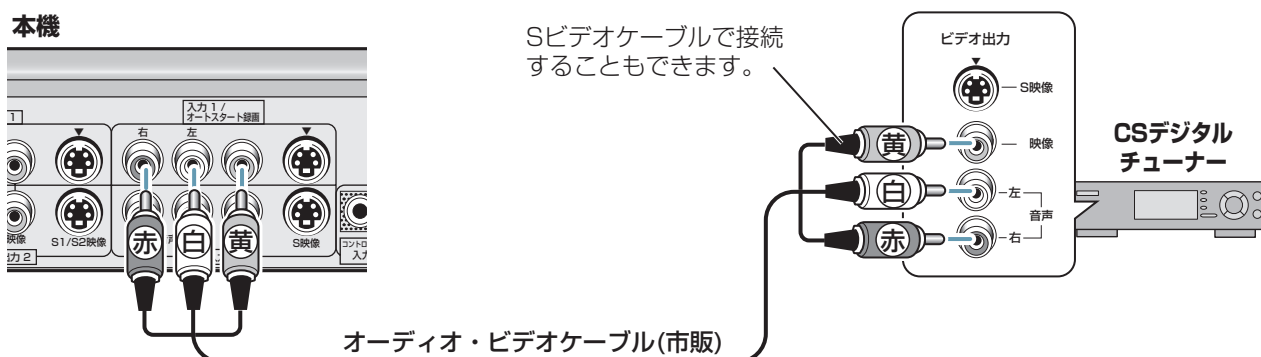
S映像

コントロール
入力

光デジタル
音声出力

本機

Sビデオケーブル
で接続することもできます。

オーディオ・ビデオケーブル(市販)
入力1/オートスタート録画端子に接続したとき
はオートスタート録画ができます。P.33

CS デジタルチューナーと接続する

地上デジタル放送への対応について

- 本機で地上デジタル放送を受信することはできません。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.89 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

テレビ

AC IN

コンセントへ

ビデオ入力1

ビデオ入力2

右 左 ─音声─ 映像 S映像

VHF/UHF アンテナ入力

赤 白 黄

オーディオ・ビデオケーブル(市販)

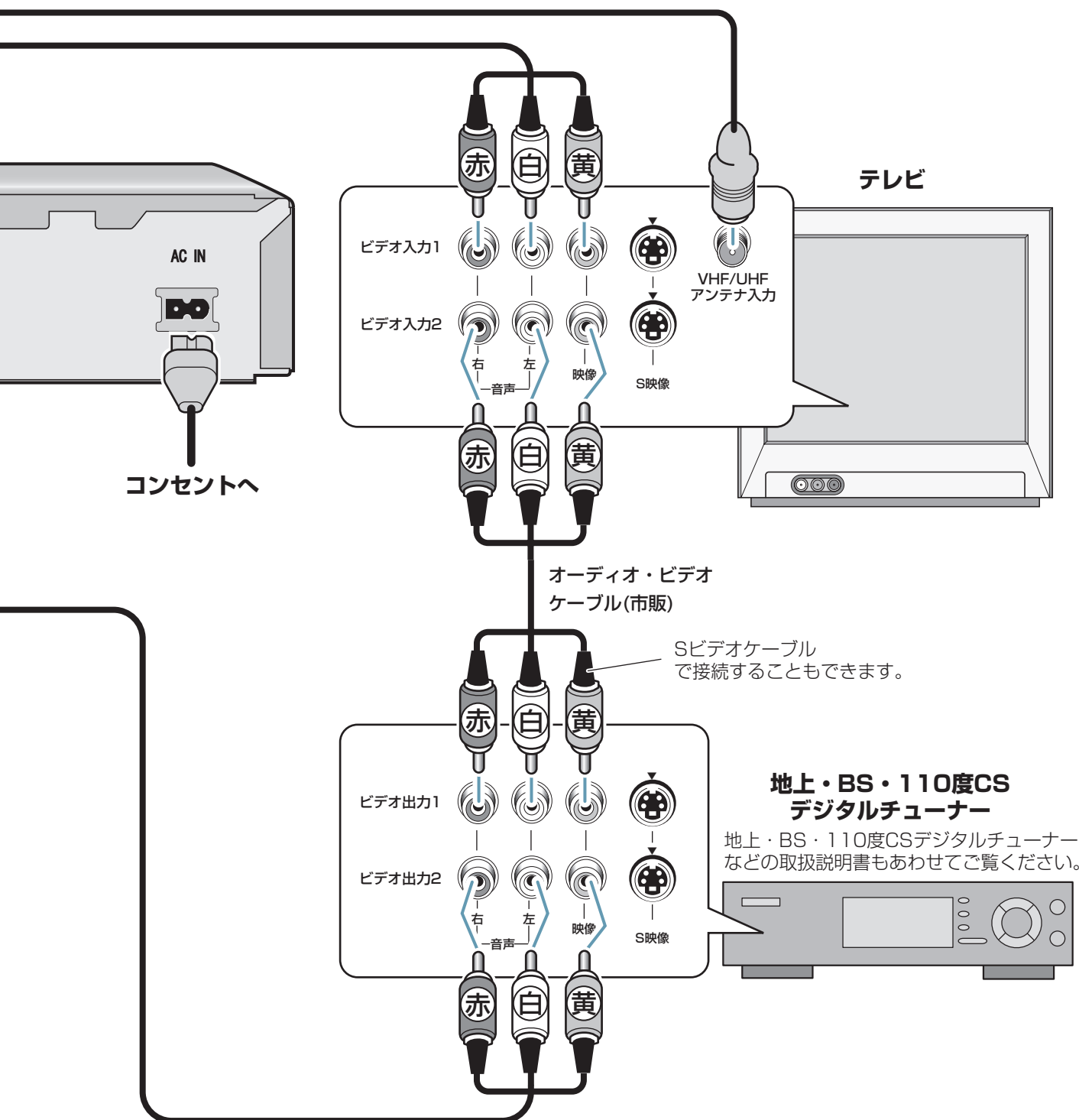
Sビデオケーブルで接続することもできます。

地上・BS・110度CS デジタルチューナー

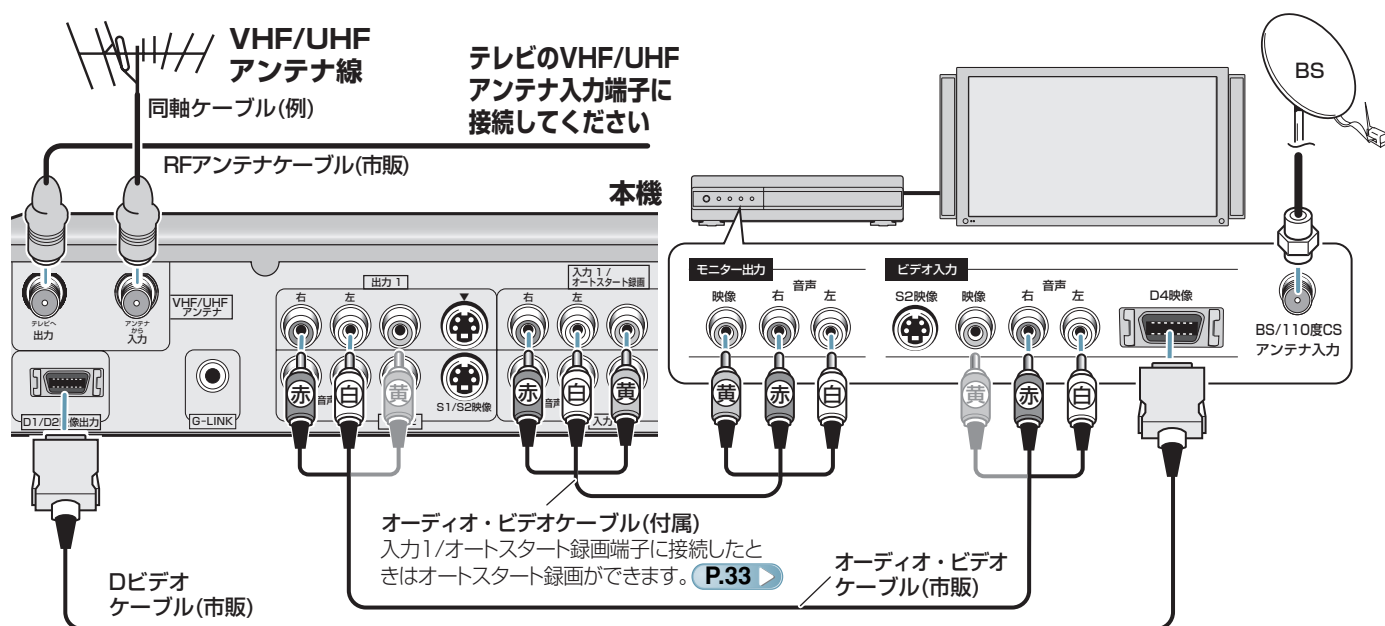
地上・BS・110度CSデジタルチューナーなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

ビデオ出力1

ビデオ出力2

右 左 ─音声─ 映像 S映像

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
故障かな？と思ったら
こんな表示が出たら
用語解説
地域別地域コード・放送局一覧
その他

プラズマディスプレイ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)と接続する

プラズマディスプレイ(地上・BS・110度CSデジタルチューナー内蔵テレビ)の取扱説明書もあわせてご覧ください。

- BSデジタル専用出力端子以外の出力端子(モニター出力)と本機を接続したとき、本機の設定とテレビの設定の組み合わせによっては、画像や音声がハウリング(画面が白くなったり、ピーなどの音)を起こすことがあります。このようなときは、本機またはテレビのチャンネルを切り換えてください。
- Dビデオケーブルの代わりにオーディオ・ビデオケーブル(付属)またはSビデオケーブル(市販)で接続することもできます。

アナログビデオカメラと接続する

本体前面部の入力２端子に接続すると便利です。アナログビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

メモ

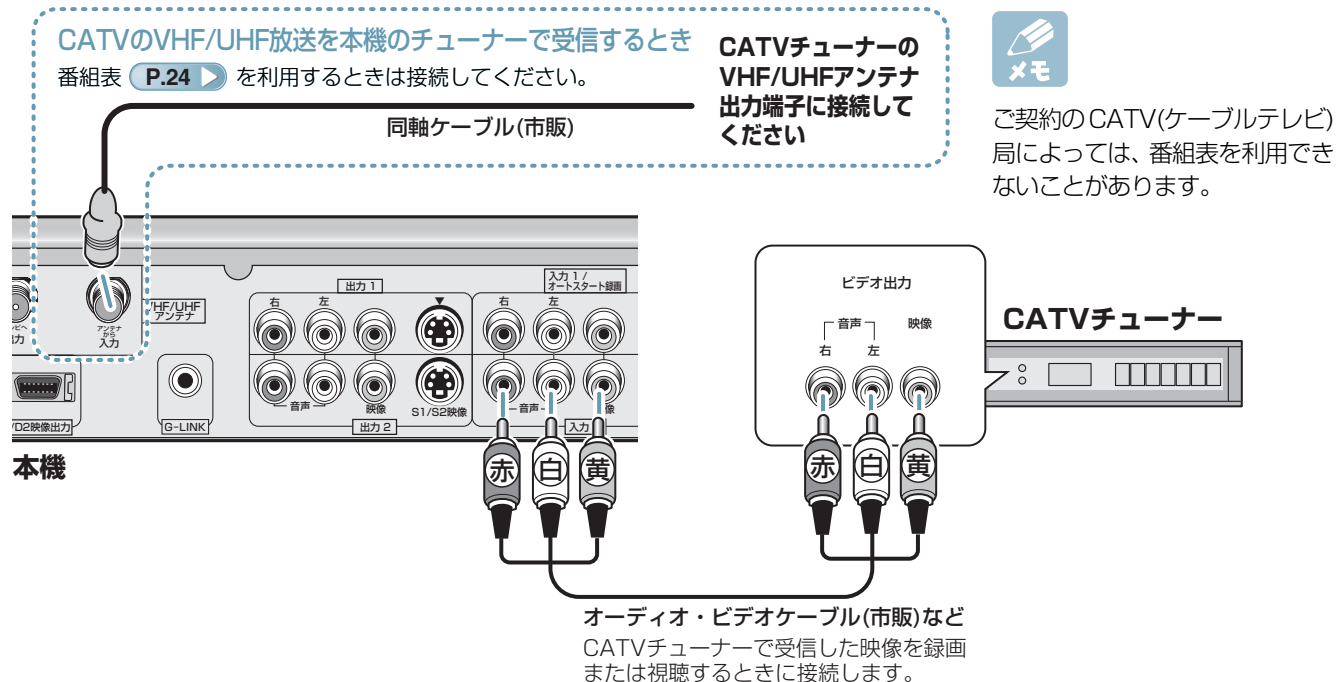
モノラル音声出力端子の付いている機器を接続するときは、音声左(モノ)端子に接続してください。左右に同じ音声が記録されます(入力２端子のみ)。

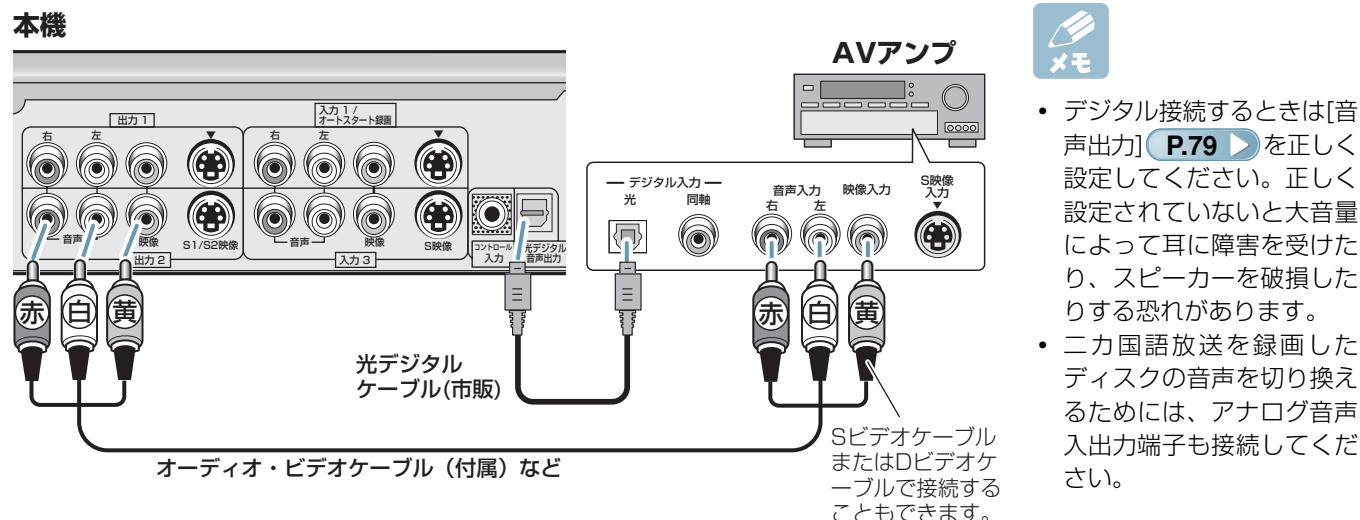
他機器と接続する

CATV(ケーブルテレビ)チューナーと接続する(CATV の番組を受信する)

CATV(ケーブルテレビ)のチャンネルは[個別チャンネル設定] P.89 で設定します。CATV チューナーの取扱説明書もあわせてご覧ください。

メモ

ご契約のCATV(ケーブルテレビ)局によっては、番組表を利用できないことがあります。

AV アンプと接続する

ドルビーデジタルまたはDTS音声に対応したAVアンプと接続して5.1chサラウンドを楽しむことができます。AV アンプの取扱説明書もあわせてご覧ください。

メモ

- デジタル接続するときは[音声出力] P.79 を正しく設定してください。正しく設定されていないと大音量によって耳に障害を受けたり、スピーカーを破損したりする恐れがあります。
- 二カ国語放送を録画したディスクの音声を切り換えるためには、アナログ音声入出力端子も接続してください。

セットアップナビを使って基本的な設定をする

本機をお使いになる際に必要な最低限の設定をします。

テレビの電源をオンにして、テレビの入力を切り換える

テレビの入力切換についてはテレビの取扱説明書をご覧ください。

電源をオンにしてセットアップナビを始める

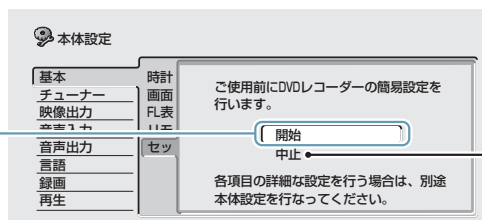
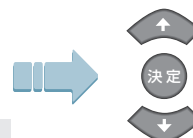
セットアップナビは一度設定すると次に電源をオンにしても表示されません。また、[中止]を選んだときも表示されません。再度設定したいときは『セットアップナビが表示されないとき』右記 をご覧ください。

1つ前の項目に戻るには

を押す

1 電源をオンにする

セットアップナビが表示されます。

2 [開始]を選んで決定する

セットアップナビを使わないで設定するときに選びます。

セットアップナビが表示されないとき

1. ホームメニューから[本体設定]を選んで決定する
2. [基本]→[セットアップナビ]→[開始]を選んで決定する

3 チャンネルの設定方法を選んで決定する

自動チャンネル設定
一括チャンネル設定
オートスキャン
設定しない

- **一括チャンネル設定** P.88
  お住まいの地域または最寄りの地域を入力してチャンネルを設定します。主にCATV(ケーブルテレビ)を視聴されるときはオートスキャンが簡単です。
- **オートスキャン** P.88
  受信できるチャンネルを自動で設定します。
- **設定しない**
  チャンネルの設定を変更しないときやアンテナを接続しないときに選びます。5 に進みます。

4 地域を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』P.110 をご覧になり、お住まいの地域または最寄りの地域に合わせて選んでください。ここで設定した地域を元に番組表を受信します。

時計を合わせて決定する

- [西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[ジャストクロックチャンネル]の順に設定します。
- ◀ ▶ でカーソルを移動して ▲▼ で設定します。

時計合わせ
日付　2004 年 01 月 01 日(木)
時刻　午前 00 : 00
ジャストクロック チャンネル ー

[ジャストクロックチャンネル]はNHK教育チャンネルに合わせてください。NHK教育チャンネルがわからないときは、セットアップナビを終了したあとにNHK教育チャンネルを確認して、[本体設定]の[時計合わせ] P.77 で[ジャストクロックチャンネル]を設定してください。

ジャストクロックとは

NHK教育チャンネルの時報に合わせて時刻を自動で修正する機能です。本機の電源がオフのときに放送局の正午の時報に合わせて時刻を修正します。

他の項目を設定する

続けて下記の項目が順に表示されます。お使いの状況に合わせて設定してください。
■はお買い上げ時の設定を表しています。

項目	設定	説明
テレビ画面サイズ お使いのテレビの画面サイズを選びます。	□ワイド(16:9)	ワイドテレビと接続しているときに設定します。
	■従来サイズ(4:3)	従来テレビ(4:3)と接続しているときに設定します。
プログレッシブ	□対応している	プログレッシブ映像信号に対応しているテレビと接続しているときに設定します。
	■対応していない	プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに設定します。
	□わからない	お使いのテレビがプログレッシブ映像信号に対応しているかわからないときに設定します。
AVアンプデジタル接続	□接続している	本機の光デジタル音声出力端子にAVアンプをデジタル接続しているときに設定します。
	□接続していない	AVアンプとデジタル接続していないときに設定します。7 に進みます。
AVアンプ対応信号 接続しているAVアンプが対応している音声を選びます。	□Dolby Digital	ドルビーデジタルに対応しているときに設定します。
	■Dolby Digital , DTS	ドルビーデジタルおよびDTSに対応しているときに設定します。
	□PCMのみ	ステレオアンプまたはドルビープロロジックに対応しているアンプと接続しているときに設定します。
96kHz PCM対応	□対応している	96kHz PCM対応アンプと接続しているときに設定します。
	■対応していない	96kHz PCMに対応していないアンプと接続しているときに設定します。
	□わからない	接続しているアンプが96kHz PCMに対応しているかわからないときに設定します。

すべての項目の設定が終了すると 7 の画面が表示されます。

[設定完了]を選んで決定する

これでセットアップナビは終了です。
DVDレコーダーをお楽しみください。
設定完了
やり直す

セットアップナビを最初からやり直したいときに選びます。

テレビのチャンネルが正しく映るか確認する

映らないときは[本体設定]から再度チャンネルを設定してください。P.87

録画する

- 録画できるディスクや記録方式などについては P.38 P.65 をご覧ください。
- HDDは恒久的な保存場所ではありません。大切な映像や残しておきたい映像は、こまめにDVD-R/RWにダビングして保存してください。

1 録画先を選ぶ

- **HDD を選んだとき**

  本体の HDD がオレンジ色に点灯します。3 に進んでください。

- **DVD を選んだとき**

  本体の DVD が青色に点灯します。

2 ディスクテーブルを開閉してディスクをセットする

未使用の DVD-RW をセットするとお買い上げ時の設定では自動でＶＲ モードに初期化されます。

DVD-RW をビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。P.86

3 録画したいチャンネルを選ぶ

停止中に数字ボタン(0～9)を押してチャンネルを切り換えることもできます。たとえば12chに切り換えるときは、1、2を押して 決定 を押します。

4 録画モードを選ぶ

さらに細かく録画時間や画質を設定したいときは『録画レベルを細かく設定する』P.83 をご覧ください。

DVD ディスク片面 4.7GB に記録するときの目安

録画モード	DVD の録画時間	画質
FINE	約１時間	高
SP	約２時間	
LP	約４時間	
EP	約６時間	
SLP	約８時間	低

- HDD の連続録画時間は約８時間です。
- HDD に記録するときの目安については P.115 をご覧ください。

5 録画を始める

ワンタッチ録画

を押す

- 押すたびに録画時間が切り換わります(30分ごと最大6時間)。
- **ワンタッチ録画を解除するには、**テレビ画面に[ワンタッチ録画 0h00m]と表示されるまで 録画 を押します。

録画を一時停止する

を押す

録画を再開するには、再度、一時停止 または 録画 を押します。

録画を停止する

を押す

ビデオモードで録画したディスクを他のDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーで再生したいときは、ディスクをファイナライズしてください。P.35

- 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。[二カ国語時記録音声] P.78 の設定で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
  →録画先が HDD になっているとき
  → DVD-RW(VR) がセットされていて、録画モードが[FINE]または[MN32]に設定されているとき
  → DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているとき
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)することはできません。
- HDD には最大250タイトル録画できます。
- DVD には最大99タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。最大記録時間については『仕様』P.115 をご覧ください。

番組表(EPG)

番組表を受信(更新)する時刻の10分以上前に本機の電源をオフにしてください。

番組表(EPG※)とは

ホスト局(番組データを配信する放送局)から送信される番組表をテレビ画面に表示するシステムです。1回の受信(更新)で最大8日分の番組を受信(更新)します。

※ EPGは、Electric Program Guide (電子番組ガイド)の略です。

番組表が受信できないとき

- [自動チャンネル設定]で地域を設定していないとき
- 本機の時計が合っていないとき
- 受信時刻に本機の電源がオンのとき
- 設定した地域のホスト局が受信できていない(映らない)とき

上記以外の要因も考えられます。詳しくは P.97 の『番組表』をご覧ください。

ホスト局の受信について

番組表は地域ごとに異なるホスト局より送信されます。このホスト局が受信できない(映らない)ときは、番組表が受信できません(お住まいの地域のホスト局は『地域別地域コード・放送局一覧』 P.110 でご確認ください)。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表が受信できます。

番組表の受信と更新について

- ▼ **番組表は、本機の電源をオフにしているときのみ、**1日数回受信(更新)されます。受信時刻に電源がオンになっているときは前回受信した番組表を表示します。受信中は本体表示窓に右記のように表示されます。受信中は本機から動作音が聞こえます。
- ▼ 番組データを受信(更新)中に本機の電源をオンにすると、番組データの受信(更新)を中止します。
- ▼ 番組表の受信時刻やホスト局は、[自動チャンネル設定]で指定した地域を元に、本機が自動で設定します。受信時刻については『番組表データ送信時刻』 下記 をご覧ください。
- ▼ 本機を設置した(接続してチャンネルを設定した)時間によっては、番組表が表示できるまでに1日程度かかることがあります。

番組表データ送信時刻 (2004年4月現在)

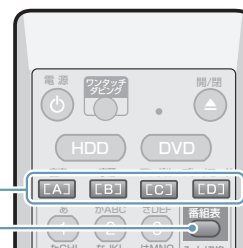
ホスト局	データ送信時刻				
HBC	7:05	11:05	15:05	17:05	24:30
秋田テレビ、東北放送、中国放送、OBS	5:05	11:05	14:35	17:05	24:30
新潟放送	5:05	11:05	14:35	17:35	24:30
TBSテレビ	5:05	11:05	14:30	18:30	24:30
CBCテレビ	5:35	11:05	14:35	17:00	24:30
毎日テレビ	6:05	11:05	14:35	17:35	25:45
ABCテレビ	5:45	10:45	14:45	18:45	24:45
山陽放送	5:05	11:05	14:35	17:00	24:30
RKB	6:05	11:05	14:35	17:00	24:30
上記以外のホスト局	6:05	11:05	14:35	17:05	24:30

- **データを受信するときは、左記送信時刻の10分以上前に本機の電源をオフにしてください。**
- データが送信される時刻や回数は変更されることがあります。最新の送信時刻については、(株)インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページをご覧ください。
http://www.ipg.co.jp

- 番組表に表示される放送局は地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局の番組では、映像が受信できても番組表は表示できません。
- 下記の番組は番組表に表示されません。
  - → [個別チャンネル設定] P.89 でスキップを[する]に設定したチャンネルの番組
  - → BS・110度CSデジタル放送の番組(CATVから受信しているときを含む)
  - → 放送大学の番組
  - → CATVの番組(CATVのVHF/UHF放送の番組表を表示できることがあります。詳しくはご利用のCATV局にお問い合わせください。)
- 番組内容や放送時間は放送局の都合により変更されることがあります。
- 本機では、番組表の表示機能にGガイドシステムを採用しています。当社では、Gガイドシステムを利用した番組表のサービス内容については関与していません。

番組表画面

時刻別

番組表(Gガイド)を表示/終了する

(赤色):録画予約されている番組

番組表の種類

テレビ小画面
番組表を表示する前に受信していたチャンネルの映像が表示されます。

番組一覧
- 放送局の広告が表示されることがあります。
- 現在受信しているチャンネルが先頭に、ホスト局が二番目に表示されます。

パネル広告

選んだ番組の詳細情報

[A] (青色):選んだ番組の詳細を表示します。下 記

[B] (赤色):番組表の種類を切り換えます。P.26

[C] (緑色):検索画面を表示します([キーワード検索]では、キーワードを修正するときに使います)。P.27

[D] (黄色):番組表の日付を変更します。P.26
([キーワード検索]では、キーワードを削除するときに使います。P.27)

選んだ番組の詳細を見たいとき

番組を選んで [A] (青色)を押す

再度押すと番組表に戻ります。

番組表の種類

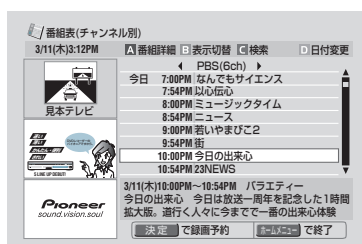
番組表には、下記の3種類があります。[B] (赤色)を押して、番組表の種類を切り換えます。

時刻別

選んだ時刻(30分ごと)の番組をすべて表示します。

30分以下の番組は表示されないことがあります。

チャンネル別

選んだチャンネルの8日分の番組を時間順に表示します。

ジャンル別

同じジャンルの8日分の番組を時間順に表示します。

番組表を使って予約する

困ったとき P.97

予約した番組を確認／変更する

1. 確認／変更したい番組（ の付いている番組）を選んで 決定 を押す
2. 予約を確認／変更する
[開始時刻]および[CH(チャンネル)]は録画予約画面で変更してください。P.30

予約した番組を削除する

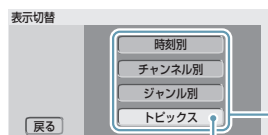
録画中および予約録画待機中は削除できません。

1. 削除したい番組（ の付いている番組）を選んで 決定 を押す
2. クリア を押す
3. [はい]を選んで 決定 を押す

スポーツ中継の延長などで放送時間が変わっても開始/終了時刻は変更されません。

1 番組表(Gガイド)を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで表示することもできます。

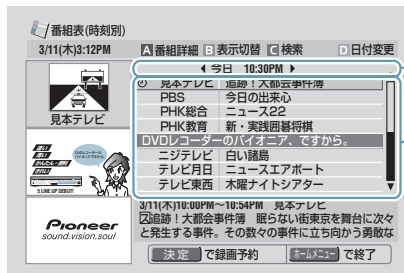
番組表の種類を切り換えるには

1. [B] (赤色)を押す
2. で選んで 決定 を押す

ホスト局から配信されるさまざまな情報(番組／映画／音楽など)を表示します。

番組表の日付を切り換えるには

1. [D] (黄色)を押す
2. で日付を選んで を押す
を押すたびにカーソルが移動します。
3. で時刻を選んで 決定 を押す

2 番組を選んで決定する

番組表（時刻別）

で時刻を選ぶ

で番組を選ぶ

3 予約する内容を確認して決定する

自動でタイトル名の末尾に[GG]がつきます。タイトル名は半角32文字(全角16文字)([GG]を含む)まで表示されます。

- DVD に録画したときは、タイトル名に 又 または 二 などの記号が付きません。
- [開始時刻]および[CH(チャンネル)]は変更できません。
- 各項目の設定内容については P.30 をご覧ください。

番組を検索する

1 を押して番組表(Gガイド)を表示する

ホームメニューから[番組表]を選んで表示することもできます。

2 [C] (緑色)を押して検索画面を表示する

入力する文字の種類(半角または全角)によって検索結果が変わります。

1 [キーワード検索]を選んで決定する

2 [新規入力]を選んで決定する

1度入力したキーワードは最大18個まで記憶されます。すでに入力されているキーワードを選んで検索することもできます。

3 キーワードを入力する

1つのキーワードに入力できる文字数は最大全角10文字です。文字入力のしかたについては P.54 をご覧ください。

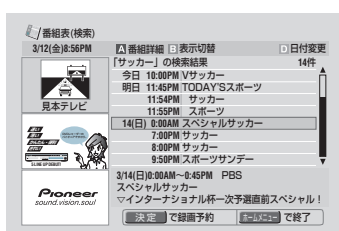
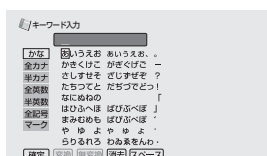
4 キーワードを選んで決定する

検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。

キーワードを修正するには

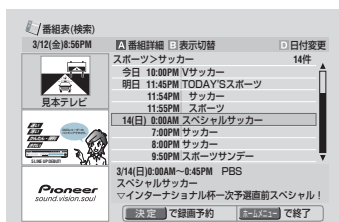
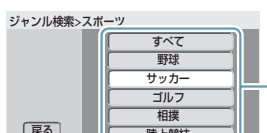
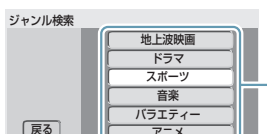
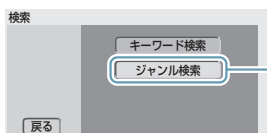
[C] (緑色)を押す

キーワードを削除するには

[D] (黄色)を押す

1 [ジャンル検索]を選んで決定する

2 ジャンルを選んで決定する

3 サブジャンルを選んで決定する

検索結果が表示されます。お好みの番組を選んで 決定 を押すと予約できます。

かんたん予約録画

録画開始時刻と終了時刻を正時(00分)から15分ごとに(最大6時間まで)簡単に設定することができます。録画時間を細かく設定するときは録画予約画面で予約します。P.30

1 かんたん予約画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[かんたん予約]を選んで表示することもできます。

かんたん予約

2 録画したいチャンネルを選ぶ

チャンネル ＋ －

3 録画モードを選ぶ

録画モード

4 録画先を選ぶ

HDD DVD

かんたん予約
午前 11:00 午後 0:00 1:00 :00 3:00 4:00 5:00
3/14 3/15 3/16
3/14(日) 午前 1:00 － --:--
チャンネル＋/－ 6 録画モード SP HDD / DVD HDD

5 録画する日付を選ぶ

6 録画開始時刻にカーソルを合わせて決定する

◀ ▶ でカーソルが15分ごとに移動します。

早戻し 早送り を押すと、カーソルが1時間ごとに移動します。

決定

開始時刻を変更するには

戻る **を押す**

7 録画終了時刻にカーソルを合わせて決定する

決定

8 [はい]を選んで決定する

予約が確定して、かんたん予約画面が終了します。

録画モードを[AUTO]に設定したとき

- **録画先が DVD のとき**
  セットされているディスクのDVD残量に収まるように自動で録画レベルを設定して録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは未使用の DVD 1枚に収まるように自動で録画モードを設定して HDD に録画します。
- **録画先が HDD のとき**
  未使用の DVD 1枚に収まるように自動で録画モードを設定して録画します。

メモ

- 最大32番組まで予約できます。
- 1カ月先まで予約できます。
- **電源のオン/オフにかかわらず開始時刻になると録画が始まります(録画中などを除く)。**
- DVD残量の不足によって、予約している番組を最後まで録画できないことがあります。このようなときは、[ジャスト録画] P.82 を[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされているディスクのDVD残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは HDD に録画します。(『おたすけ録画』 P.32)
- **予約時間が重なっているときは…**
  → 開始時刻の早い予約が優先されます。終了時刻まで録画されます。
  → 開始時刻の早い予約の録画が終わったあと、開始時刻の遅かった予約の録画が数十秒遅れて始まります(前後の予約の終了時刻と開始時刻が同じときを含む)。
  → 開始時刻が同じときは、あとから入力した予約が優先されます。

G コード® 予約録画

困ったとき P.98

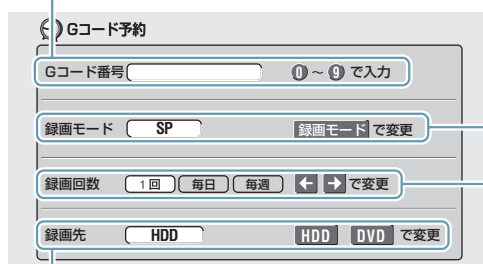
新聞または雑誌などに載っている G コードプログラム番号で録画予約します。

電源がオンのとき

1 G コード予約画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[Gコード予約]を選んで表示することもできます。

2 G コード番号を入力する

- 入力を間違えたときは クリア を押します。
- 途中で G コード予約を中止するときは Gコード を押します。

3 録画モードを選ぶ

4 録画回数を選ぶ

5 録画先を選ぶ

6 G コード予約を確定する

- 予約内容が表示されます。予約内容が正しく設定されているか確認してください。

3/14(日) 10:00AM – 11:00AM 12ch FINE HDD

チャンネルが設定されていないとき([----]と表示されているとき)は ◀ ▶ でチャンネルを設定して 決定 を押してください。チャンネルが正しく設定されていないときはガイドチャンネルを設定してください。P.90

- 予約が確定して、G コード予約画面が終了します。

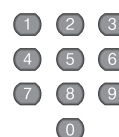
電源がオフのとき

1 G コード予約を始める

本体表示窓

G-CODE

2 G コード番号を入力する

123456

- 入力を間違えたときは クリア を押します。
- 途中で G コード予約を中止するときは Gコード を押します。

3 G コード予約を確定する

- 正しく入力されたときは、本体表示窓に<録画する番組の日付>→<録画開始時刻>→<録画終了時刻>→<録画先(HDD)/チャンネル>→<録画モード>が表示されます。
- 本体表示窓に <CODE ERROR> または <CAN'T SET> と表示されたときは P.107 をご覧ください。

録画先は HDD 、録画モードは本体表示窓に表示されているモードになります([SLP]に設定されているときは表示されません)。予約内容は録画予約画面で変更することができます。

録画予約画面で予約する (予約の追加 / 確認 / 削除 / 変更 / 延長)

予約を追加する (確認 / 削除 / 変更する)

録画の開始時刻や終了時刻を細かく設定したいときは録画予約画面で予約します。

- 最大 24 時間まで予約することができます。
- 8時間を超える予約は、8時間ごとにタイトルを分割して録画します。このとき、分割されたタイトルの間に数秒間録画されない部分ができます。

録画モード[AUTO]を選んだとき

- **録画先が DVD のとき**
  セットされているディスクのDVD残量に収まるように自動で録画レベルを設定して録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときは未使用の DVD 1枚に収まるように自動で録画モードを設定して HDD に録画します。
- **録画先が HDD のとき**
  未使用の DVD 1枚に収まるように自動で録画モードを設定して録画します。

1 予約確認画面を表示する

ホームメニューから[録画予約]→[予約 / 確認]を選んで表示することもできます。

2 [新規入力]を選んで決定する

前 次 でページを切り換えることができます。

予約を変更するには

変更したい予約を選んで 決定 を押す

予約を削除するには

削除したい予約を選んで クリア を押す

予約録画待機中または予約録画中の予約は削除できません。

3 各項目の内容を設定する

グループを設定することができます(録画先が HDD のときのみ)。

[予約確定]を選んでいるときに ▼ を押すと[タイトル名入力]にカーソルが移動します。決定 を押すとタイトル名入力画面が表示されます。P.54

[日付]を[毎日]、[月～土]、[月～金]または[毎日曜]↔…↔[毎土曜]を選ぶと録画先として[HDD]を選ぶことができます(『更新録画』P.32)。

4 [予約確定]を選んで決定する

録画の可否などが表示されます。P.38

選んでいる予約のタイトル名が表示されます。

5 予約確認画面を終了する

予約録画を延長する

予約録画中　予約録画待機中

1 予約確認画面を表示する

予約/確認
予約

2 延長したい予約を選んで決定する

3 終了時刻を変更する

終了時刻以外は変更できません。

4 [予約確定]を選んで決定する

5 予約確認画面を終了する

予約/確認
予約

- 下記のときは予約録画を延長できません。
  - → オートスタート録画が設定されているとき P.33
  - → 録画先が DVD で録画モードが[AUTO]に設定されているとき
  - → [ジャスト録画]が[オン]に設定されているとき P.82
- 録画先が HDD で録画モードが[AUTO]に設定されているときは、予約録画を延長できます。ただし、[AUTO]の設定は解除され、延長する前に自動で設定された録画レベルになります。

予約録画を解除する

予約録画を解除する

を３秒以上押す

予約録画中

予約録画は解除されますが、録画は継続されます。録画を停止するときは 録画停止 を押します。

予約録画待機中

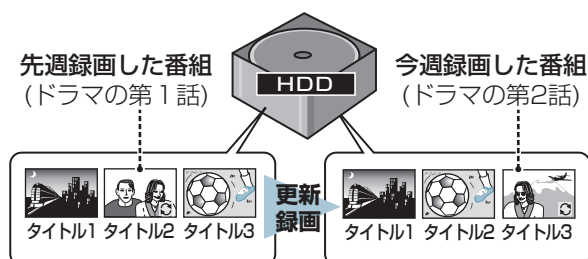
予約録画が解除されます。

録画開始時刻の約２分前になると

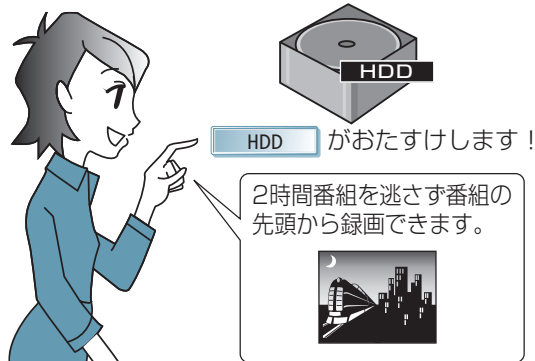
- 本機は予約録画待機状態になり操作が制限されます。
- 再生、編集、または各種設定を行っているときは、強制的に操作を終了して予約録画待機状態になることがあります。

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
故障かな？と思ったら
こんな表示が出たら
用語解説
地域別地域コード・放送局一覧
その他

更新録画(HDD 🔄)

あるーつの番組を毎日または毎週繰り返して録画するときに、前日または前週に録画した番組を消去して録画します。この機能は録画先[HDD 🔄]を選んでいるときのみ働きます。

- HDD が停止しているときのみ働きます。HDD 再生中、高速ダビング中、またはディスクバックアップ中は「更新録画」が実行されません(予約していた番組は録画されますが、前回録画したタイトルは消去されません)。消去されなかったタイトルは次回「更新録画」するときにまとめて消去されます。
- 予約録画開始約2分前にタイトルが消去されます。消去されたタイトルは予約を解除しても元には戻りません。
- 「更新録画」で録画されたタイトルは、ディスクナビのナビ画面に[🔄]が表示されます。タイトルを消去したくないときはタイトルを保護してください。
- HDD 残量が少ないときは、同じ予約でも最後まで録画されないことがあります。

おたすけ録画

予約した番組が DVD に録画しきれないときに、録画先を自動で HDD に変更して録画する機能です。この機能は録画先が DVD のときのみ働きます。

- ディスクがセットされていないとき、または録画できないディスクがセットされているときも録画先を HDD に変更します。
- 録画モードは変更されません。
- HDD から DVD に「おたすけ録画」はできません。
  HDD 残量より DVD 残量が多くても、予約時間に足りなければ HDD に録画します。
- [ジャスト録画] P.82 を[オン]に設定しているときは、[ジャスト録画]が優先されます。[ジャスト録画]でも足りないときに「おたすけ録画」が働きます。
- 「おたすけ録画」が実行されて残量不足になったときは、それ以降に予約してある番組が録画されないことがあります。

BS/CS 放送などの番組を自動で録画する

困ったとき P.98

オートスタート録画

オートスタート録画とは？

本機の入力 1 / オートスタート録画端子に接続している BS/CS デジタルチューナーなどから出力される映像信号を検出して自動で HDD に録画を開始/終了する機能です。

- オートスタート録画はBS/CSデジタルチューナーなどからの映像信号を検出してから本機の電源がオンになるため、番組の冒頭が録画されないことがあります。
- 下記のときは、本体およびリモコンの操作ができなくなります。
  - → オートスタート録画中。
    ただし、オートスタート録画の解除はできます。右記
  - → オートスタート録画が設定されているときの予約録画中。
    ただし、オートスタート録画待機状態の解除 右記 および予約録画の解除 P.31 はできます。予約録画中にオートスタート録画待機状態のみを解除したいときは、本体の**＋ボタン**を3秒以上押します(予約録画は継続されます)。

1 BS/CS デジタルチューナーなどで番組を予約する

BS/CS デジタルチューナーなどの取扱説明書をご覧ください。

2 BS/CS デジタルチューナーなどの電源をオフにする

電源がオンになっていると、設定した時間にかかわらず録画が始まります。

二カ国語放送の番組を録画するとき

1 [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.78

2 [二カ国語時記録音声]で記録する音声を選ぶ P.78

3 録画モードを選ぶ

4 ホームメニューから[録画予約]→[オートスタート録画]を選んで決定する

5 [はい]を選んで決定する

オートスタート録画待機状態になります。本体表示窓の<AUTO>が点灯して、電源がオフになります。

録画が始まる前にオートスタート録画を解除するには

電源 **を押す**

録画中にオートスタート録画を解除するには

録画 **を３秒以上押す**

録画は継続されます。録画を停止するには 録画停止 を押します。

外部入力端子に接続した機器の映像を録画する

「録画禁止」信号を含む映像は録画できません。また、視聴のみでも正しい映像が得られないことがあります。

1 録画先を選ぶ → HDD DVD

2 本機の入力を外部入力(L1/L2/L3)に切り換える → 入力切換

接続した機器の映像がテレビに映っていることを確認してください。

3 録画モードを選ぶ → 録画モード

二カ国語放送の番組を録画するとき

1. [外部音声]を[二カ国語]に設定する P.78
2. [二カ国語時記録音声]で記録する音声を選ぶ P.78

4 ビデオ(外部入力端子に接続した機器)の再生を始める → ビデオなどの取扱説明書をご覧ください

5 本機の録画を始める → 録画 ●

録画を停止するには

録画停止 □ を押す

本機で録画したディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生できるようにする(ファイナライズ)

本機で録画した DVD-R DVD-RW(Video) を他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、またはDVDビデオ対応のパソコンなどで再生したいときはファイナライズします。他のDVDプレーヤーなどで再生するには、『他のDVDプレーヤーなどで再生するための条件』下記 で録画されたディスクをファイナライズしてください。
DVD-RW(VR) のファイナライズについては P.86 をご覧ください。

他のDVDプレーヤーなどで再生するための条件

録画するディスクの種類

DVD-RW
- Ver.1.1
- Ver.1.1CPRM 対応
- Ver.1.1/2xCPRM対応
- Ver.1.2/4xCPRM対応

DVD-R
- Ver.2.0
- Ver.2.0/4x
- Ver.2.0/8x

録画の記録方式 ビデオモード

- 本機で録画したディスクは本機でファイナライズしてください。
- 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを本機で再生、追加録画および編集(ファイナライズを含む)することはできません。
- DVDプレーヤーによってはファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) を再生できない機種があります。
- ファイナライズした DVD-R DVD-RW(Video) は録画/編集することができなくなります。ただし、本機で録画した DVD-RW(Video) では、ファイナライズを解除すると再度録画/編集することができます。

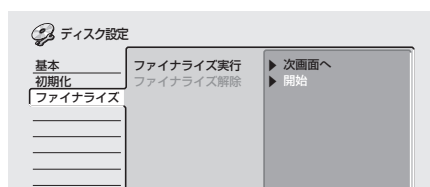
1 ファイナライズしたいディスクをセットする

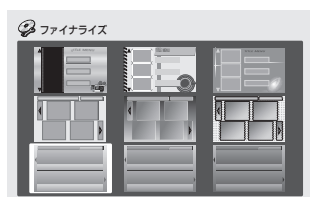
2 停止中にホームメニューを表示する

3 [ディスク設定]を選んで決定する

決定

4 [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]を選んで決定する

決定

5 お好みの背景を選んで決定する

9種類から選びます。

例 たとえば

決定 を押すとプレビュー画面が表示されます。

6 ディスクメニューの背景を確認して[はい]を選んで決定する

ファイナライズに必要な時間はディスクの種類および録画されている時間/タイトル数によって異なります(数分～20分程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。

決定 を押すとファイナライズを中止します。ただし、[中止]が表示されていないときは中止できません。

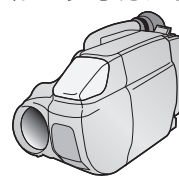
ファイナライズを解除するには(DVD-RW(Video) のみ)

[ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]を選んで 決定 を押す

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
故障かな?と思ったら
こんな表示が出たら
用語解説
地域別地域コード・放送局一覧
その他

デジタルビデオカメラと接続して録画する(DVR-620Hのみ)

デジタルビデオカメラで撮影した映像をダビングして保存することができます。本機はi.LINK※を利用して、DV方式のデジタルビデオカメラと接続して、映像/音声を入出力することができます。また、本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作しながらカメラからの映像を入力することもできます(DV取り込み)。

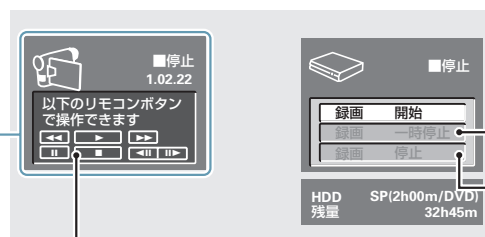
本機とデジタルビデオカメラを接続する

デジタルビデオカメラから本機へダビングする (DV取り込み)

1 記録する音声を選ぶ

[DV入力音声]の設定で選びます。P.79

2 ホームメニューから[ダビング]→[DV取り込み]を選んで決定する

3 取り込み先(HDDまたはDVD)を選んで決定する

4 本機のリモコンでデジタルビデオカメラを操作して、録画を始める場面を選ぶ

DV取り込み画面では、本機のリモコンのボタンをデジタルビデオカメラの操作に使います。

5 [録画 開始]を選んで決定する

デジタルビデオカメラが下記の状態のときにDV取り込みできます

- テープがセットされているとき
- モードがビデオ(再生)に設定されているとき

DV取り込み画面でデジタルビデオカメラの映像を本機で録画するときに、デジタルビデオカメラが停止した状態から録画を始めると、映像の冒頭が録画されない、または録画が始まらないことがあります。冒頭から録画するには、デジタルビデオカメラを再生一時停止状態にしてから録画を始めてください。

本機からデジタルビデオカメラにダビングする

デジタルビデオカメラにダビングしたい映像を再生する

接続したデジタルビデオカメラに映像と音声が出力されます(DV 入出力端子は外部出力端子として機能します)。

デジタルビデオカメラの録画を始める

デジタルビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。

音声モードについて

▼ 本機では、デジタルビデオカメラの2つの音声モードを記録することができます。

- 16bit(48kHz)
  高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
- 12bit(32kHz)
  2つのステレオ音声(ステレオ1/ステレオ2)を扱えます。一般に、ステレオ1には録画したときの音声、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。本機では[DV 入力音声] P.79 の設定で取り込むときの音声を選んだり、2つのステレオ音声の比率を設定することができます。

▼ 本機から出力される音声モードは16bit のみです。
▼ 本機では、44.1kHz の入力音声は扱えません。

※ i.LINK について

- i.LINK は、i.LINK 端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。
- i.LINK はIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i はi.LINKに準拠した製品につけられるロゴです。
- i.LINK・i は商標です。

ワンポイント　本機の DV 入出力端子について

- **デジタルチューナーや D-VHS などとは接続できません(DVC-SD 方式の信号のみ入出力することができます)。**
- 日付/時刻の情報またはカセットメモリの内容は本機に記録できません。
- HDD または DVD の再生中に出力します。ただし、録画中または「録画禁止」の映像は出力されません。

メモ

- DV取り込み画面で[オートチャプター(HDD/VR)] P.50 を[オン]に設定して、DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像を録画したときは、テープの日付/時刻情報が変わった場所に自動でチャプターが入ります(HDD DVD-RW(VR) に記録したとき)。ただし、1回の録画時間が2秒以下の部分にはチャプターが入らないことがあります。
- 撮影モードの映像を録画するときは、本機からデジタルビデオカメラを操作することはできません。『外部入力端子に接続した機器の映像を録画する』 P.34 の手順で操作してください。
- DV取り込み中にデジタルビデオカメラから映像の無記録/録画禁止部分が再生されると、本機の録画は一時停止します。無記録/録画禁止部分を過ぎると、録画を再開します。ただし、無記録部分の再生が10秒以上続いたときは録画を停止します。デジタルビデオカメラの種類によっては停止しないこともあります。

録画についての注意

本機で録画できるディスクの種類

録画できるディスク（「録画用」または「for Video」と記載されているディスクをお使いください）	記録方式	ディスクのバージョン	繰り返し録画／消去できる
DVD-RW	VR モード P.65	Ver 1.0、Ver 1.1 Ver 1.1 CPRM 対応 Ver 1.1/2x CPRM 対応 Ver 1.2/4x CPRM 対応	○
	ビデオモード P.65 ビデオモードで録画するにはビデオモードで初期化する必要があります。P.86	Ver 1.1 Ver 1.1 CPRM 対応 Ver 1.1/2x CPRM 対応 Ver 1.2/4x CPRM 対応	○
DVD-R	ビデオモード P.65	Ver 2.0 Ver 2.0/4x Ver 2.0/8x	× 消去することはできますが残量は増えません。
HDD HDD HARD DISK DRIVE	–	–	○

録画について

▼ 大切な録画をするときは事前に試し録りをして、正常に録画されるか確認してください。

▼ 万一、本機やディスクの不都合によって、また停電や結露などの外部要因などによって録画できなかった場合、録画内容の補償やそれに附随する損害について、当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。

録画予約画面の[確認]に表示されるメッセージ

[OK]	問題なく録画できるときに表示されます。
[残量不足]	予約した録画時間より残量が少ないときに表示されます。残量が許す限り録画されます。
[8h オーバー]	予約した番組が 8 時間を超えているときに表示されます。8時間を超える予約を HDD に録画するときは、8 時間ごとに分割して録画します。
[予約重複]	予約した時刻が他の予約と重複しているときに表示されます。
日付	[毎曜日]、[月～金]、[月～土]、または[毎日]予約されているときにいつまで録画できるかを表示します。表示された日付までは問題なく録画できます。
[管理情報オーバー]	ディスクのチャプター数やその他の管理情報が一杯で録画できないときに表示されます。
[おたすけ] (録画先が DVD のときのみ表示されます。)	『おたすけ録画』 P.32 が働くときに表示されます(ディスクがセットされていないときや録画できないディスクがセットされているときなど)。
[録画不可]	録画できないときに表示されます。
[タイトル数オーバー]	タイトル数が制限(HDD は250、 DVD は 99)を超えるため録画できないときに表示されます。
[録画中]	録画しているときに表示されます。
[待機中]	録画予約待機中に表示されます。
何も表示されないとき	他の録画が実行中は何も表示されません。

▼ 録画可否の確認は[ジャスト録画] P.82 の設定も考慮されます。

▼ 録画可否の確認は確認した日から 1 カ月先まで計算します。

▼ 録画状況(ディスクに傷があり、正しく録画できなかったなど)によって、録画可否確認の表示通りに録画されないことがあります。

「1 回だけ録画可能」なデジタル放送番組の録画／再生について

▼ **著作権保護技術について**

• 「1 回だけ録画可能」な番組は、CPRM(Content Protection for Recordable Media)という著作権保護技術に対応した録画機器およびディスクに録画することができます。

▼ **再生できないとき**

• 録画した「1 回だけ録画可能」な番組をCPRM方式に対応していないDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生することはできません。

▼ **「1 回だけ録画可能」と同じ意味で下記のように表現されている機器があります。**

「デジタル 1 COPY」「一世代のみコピー可」など

本機では、DVD+RW、DVD+R、および DVD-RAM に録画することはできません。

	他の DVD プレーヤーなどで再生できる	「1 回だけ録画可能」な映像を録画できる	追いかけ再生ができる	16:9 の映像の横と縦の比率をそのままの比率で録画できる	二カ国語放送の音声を切り換えられるように録画できる	映像の編集ができる
	RW COMPATIBLE の表記のある DVD-RW対応プレーヤーで再生できます。下記	CPRM 対応のディスクに録画できます。	Ver.1.1/2x または Ver.1.2/4x のディスクをお使いのときにできます。P.44	○	録画モードを[FINE]または[MN32]以外に設定したときに録画できます。	○
	本機でファイナライズすることで再生できます。下記 P.35	×	×	×	×	△ 部分消去、チャプター編集、およびプレイリストを使った編集はできません。
		×	×	×	×	
	–	○	○	○	×	○

著作権について

- 本機には、マクロビジョンコーポレーションおよび他の権利保有者が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の許可がない限りは一般家庭及びそれに類似する限定した場所での視聴に制限されています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
- 本機は、複製防止機能(コピーガード)を搭載しており、著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。
- 本機は、無許諾のディスク(海賊版)の再生を制限する機能を搭載しており、このようなディスクは再生することができません。

お知らせ

この商品の価格には、「私的録画保証金」が含まれております。保証金は、著作権法で権利保護のため権利者に支払われることが定められています。

私的録画保証金のお問い合わせ先

〒107-0052 東京都港区赤坂５丁目３番６号
赤坂メディアビル
社団法人　私的録画補償金管理協会
TEL03-3560-3107（代）
FAX03-5570-2560

なお、あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

ＶＲモードで録画した DVD-RW ディスクが再生できる※パイオニア製品

DVD プレーヤー　：DV-464-S、DV-545＊1、DV-555＊2、DV-600A、DV-S646A＊1、DV-S737＊1、DV-S747A＊1、DV-S757A＊2、DV-S838A＊1、DV-S858Ai＊2、DV-S969AVi-N＊2、PDV-20＊1、PDV-LC20TV＊1

DVD システム　：HTZ-300DV、HTZ-500DV、HTZ-900DV、HTZ-1000DV＊2、HTZ-1500DV＊2、X-PR7DV、X-PR9DV

DVD レコーダー　：DVR-55、DVR-77H、DVR-99H 、DVR-310-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-610H-S、DVR-710H-S、DVR-1000＊1、DVR-2000＊1、DVR-3000＊2、DVR-7000＊2　2004 年 4 月現在

＊1 印のある機種は本機で録画した「1 回だけ録画可能」な番組は再生できません。
＊2 印のある機種は本機で DVD-RW Ver.1.2/4x(2 ～ 4 倍速記録対応)ディスクに録画した「1 回だけ録画可能」な番組は再生できません。

RW COMPATIBLE

この表示は、VR モード(ビデオレコーディングフォーマット) 記録された DVD-RWディスクが再生できる機能を示します。ただし、1 回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM 対応機器で再生が可能です。

ビデオモードで録画した DVD-R/RW ディスクが再生できる※パイオニア製品

DVD プレーヤー　：DV-343*、DV-353-S、DV-353-N、DV-450、DV-464-S、DV-505*、DV-515*、DV-525*、DV-535*、DV-545、DV-555、DV-S6D、DV-636D、DV-S646A、DV-600A、DV-7*、DV-S737、DV-S747A、DV-S757A、DV-S838A、DV-S858Ai、DV-S9*、DV-S969AVi-N、DV-AX10、DV-S10A、PDV-10*、PDV-10-SW*、PDV-20*、PDV-LC10*、PDV-LC20TV*、DV-U7、DV-F21*、DVL-9*、DVL-H9*、DVL-909*、DVL-919*、DVL-K88*、DV-K102*、DV-K301C*、DV-K800*、DVK-1000*、DVK-900*

DVD システム　：HTZ-33DV、HTZ-303DV、HTZ-300DV、HTZ-55DV*、HTZ-500DV、HTZ-7*、HTZ-77DV、HTZ-900DV、HTZ-1000DV、HTZ-1500DV、X-SV5DV-S、X-SV5DV-K、X-SV7DV、X-PR7DV、X-PR9DV

DVD レコーダー　：DVR-55、DVR-77H、DVR-99H 、DVR-310-S、DVR-510H-S、DVR-515H-S、DVR-610H-S、DVR-710H-S、DVR-1000*、DVR-2000*、DVR-3000、DVR-7000

カー用 DVD プレーヤー：AVX-P7DV、AVH-P9DVA、DVH-P007、DVH-P717、SDV-P7

カーナビゲーション：AVIC-DR120、AVIC-DRV120K、AVIC-DRV150、AVIC-DRV150K、AVIC-DR220、AVIC-DRV220K、AVIC-DRV250、AVIC-DRV250K、AVIC-H09、AVIC-XH09V、AVIC-H9、AVIC-XH9、AVIC-ZH9MD、AVIC-H99、AVIC-XH99　2004 年 4 月現在

*印のある機種には、2 時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生するためにはプレーヤーのソフトウェア書き換えが必要となるものがございます。該当機種をお持ちのお客様で、2時間を超える長時間モードで録画されたディスクを再生される場合は専用フリーダイアル0120-59-1069までお問い合わせください。なお、2 時間以内の録画モードで録画されたディスクの再生にはソフトウェア書き換えの必要はございません。

- DVL-9、DV-7、DV-K800、DV-K1000、DV-F21 で再生することを前提に、本機で DVD-R/RW ディスクに録画する場合は、FINE、SP、LP モード（MN32 ～ 7）をご使用ください。
- 正常に再生できないDVD プレーヤーの改修などについてはご容赦ください。
- 再生互換の詳細は、下記弊社ホームページをご覧いただくか、弊社カスタマーサポートセンター P.116 にお問い合わせください。

http://www.pioneer.co.jp/dvdld/oshirase.html

※ ディスクの記録状態、傷、汚れや DVD 再生機のピックアップの状態、ご使用のディスクとプレーヤーの相性の問題により再生できない場合があります。

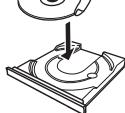
再生する

再生できるディスクについては P.48 をご覧ください。

1 HDD または DVD を選ぶ

- HDD を選んだとき
  本体の HDD がオレンジ色に点灯します。
  3 に進んでください。
- DVD を選んだとき
  本体の DVD が青色に点灯します。

2 ディスクテーブルを開閉してディスクをセットする

3 再生する

- 録画中に押すと**「追いかけ再生」**を始めます。P.44
- ディスクナビから再生することもできます。P.42

一時停止する

通常の再生に戻すには 再生 を押します(再度 一時停止 を押して戻すこともできます)。

停止する

つづき再生機能

- HDD では、タイトルごとに停止した場所を記憶します。
- DVD-R DVD-RW DVD-Video Video CD では、停止した場所を記憶します。再生 を押すと停止した場所から再生を始めます。
- つづき再生を解除するには、停止中に 停止 を押します。

ディスクによってはCMバックまたはCMスキップができません。

CMスキップで[オート]を選んだとき

- ステレオ音声で放送された部分を自動でとばします。
- タイトルによってはCMスキップの[オート]が働かない、または本編がとばされることがあります。
- **CMスキップボタン**を2秒以上押して[オート]を選ぶこともできます。
- 編集(部分消去など)したタイトルでは、[オート]を選べないことがあります。

※ [オートチャプター(HDD/VR)] P.50 を[オン]に設定して HDD に録画した、複数のチャプターに区切られているタイトルを再生しているときのみ選ぶことができます。

CMバック

を押す

押すたびに映像や音声を下記のように戻すことができます。

5秒 → 15秒 → 30秒 → 1分 → 2分 → 3分 → 0秒 → 5秒

CMスキップ

を押す

押すたびに映像や音声を下記のようにとばすことができます。

30秒 → 1分 → 1分30秒 → 2分 → 3分 → 5分 → 10分 → オート※ → 0秒 → 30秒

ディスクによってできない機能があります。

機能	ディスク	ボタン	説明
早送り/早戻し (1.5倍早見)	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD CD(R/RW) MP3	早戻し ◀◀ 早送り ▶▶	◆ HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW では押すたびに速さを4段階(早送り1→2→3→4)に切り換えることができます。 早送り ▶▶ **を1回押すと映像と音声を通常の約1.5倍の速度で再生します。**ただし、音声が出力されなかったり、途切れることがあります(「1回だけ録画可能」な番組などでは音声が途切れることがあります)。 ◆ Video CD CD(R/RW) MP3 では押すたびに速さを2段階(早送り1→2)に切り換えることができます。 ◆通常の再生に戻すには 再生 ▶ を押します。
コマ送り/コマ戻し	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD	一時停止中に コマ送り/スロー ◀II II▶	◆押すたびにコマ送り/コマ戻しします。押し続けると連続でコマ送り/コマ戻しします。 ◆通常の再生に戻すには 再生 ▶ を押します。
スロー再生		再生中に コマ送り/スロー ◀II II▶	◆押すたびに速さを4段階($\frac{1}{16}$→$\frac{1}{8}$→$\frac{1}{4}$→$\frac{1}{2}$)に切り換えることができます。 ◆通常の再生に戻すには 再生 ▶ を押します。
頭出し (スキップ)	HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW Video CD CD(R/RW) WMA/MP3	前 ◀◀ 次 ▶▶I	◆ 次 ▶▶I を押すとタイトル/チャプター/フォルダー/トラックなどをスキップします。 ◆再生中に 前 I◀◀ を押すとチャプター/トラックの先頭に戻ります。2回連続で押すと1つ前に戻ります。 ◆再生中に本体の − / ＋ を押して頭出し(スキップ)することもできます。
タイトル/チャプター/トラックを指定して再生する		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 決定	◆再生中にタイトル/チャプター/トラックの番号を入力して 決定 を押します(番号を入力してから2秒以上経過すると自動で再生を始めます)。 ◆ HDD DVD-RW(VR) ではタイトルを指定して再生します。 ◆ DVD-Video DVD-R DVD-RW(Video) ではチャプターを指定して再生します。 ◆ WMA/MP3 では再生中のフォルダー内のトラックのみを指定して再生します。
音声を切り換える	DVD-Video Video CD DVD-R CD(R/RW) DVD-RW WMA/MP3	音声 [A]	◆複数の音声が収録されているディスクでは、再生中に音声を切り換えることができます。押すたびに音声が切り換わります。
字幕を切り換える	DVD-Video	字幕 [B]	◆複数の字幕が収録されている DVD-Video では、再生中に字幕を切り換えることができます。押すたびに字幕が切り換わります。 ◆ 字幕 [B] を押したあとに クリア を押すと、字幕を消すことができます。
アングルを切り換える		アングル [C]	◆複数のアングルが収録されている DVD-Video では、再生中に切り換えることができます(複数のアングルが収録されている場面になると 🎥 が表示されます)。押すたびにアングルが切り換わります。

ディスクナビやディスクメニューから再生する

ディスクナビから再生する

オリジナルとプレイリストを切り換えるには(DVD-RW(VR)のみ)

ディスクナビを表示中に プレイリスト/メニュー を押します。
オリジナルとプレイリストについては P.60 をご覧ください。

グループごとに表示するには HDD

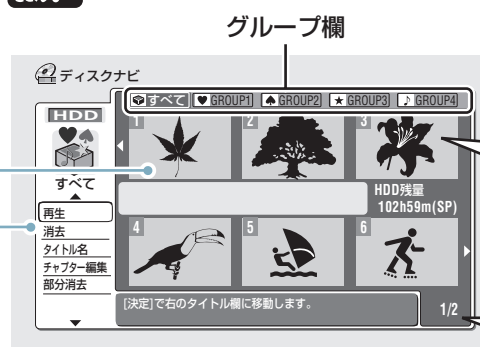
[グループ変更] P.56 や録画予約でグループを設定したとき P.30 は、グループごとに[ナビ画面]を表示することができます。また、グループ名を変更することもできます。P.56

1. ディスクナビ/トップメニュー を押す
2. 決定 を押して右のタイトル欄(ナビ画面)に移動する
3. ↑ でカーソルをグループ欄に移動する
4. ← → でグループを選んで 決定 を押す

1 HDD または DVD を選ぶ

2 ディスクナビを表示する

例 たとえば HDD のディスクナビ

グループ欄

タイトルの小画面(ナビ画面)をお好みの場面に変更することができます。変更したいタイトルを再生して、お好みの場面で ナビマーク を押します。

前 ⏮ 次 ⏭ でページを切り換えます。

3 [再生]を選んで決定する

4 再生したいタイトルを選んで決定する

- 戻る を押すと左のメニュー欄にカーソルが移動します。
- 録画中に再生することもできます(『**同時録画再生**』P.44)。

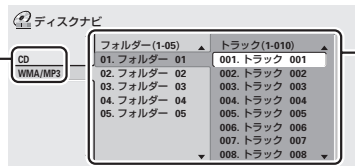
HDD、DVD-R/RW 以外のディスクをディスクナビから再生するには

1 ディスクナビ を押す

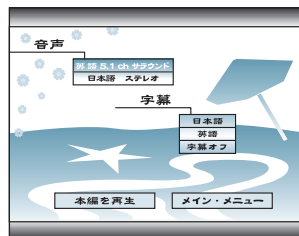
DVD-Video をディスクナビから再生するときはホームメニューから[ディスクナビ]を選んでください。

2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す

例 たとえば WMA/MP3 のディスクナビ

停止中にＣＤとWMA/MP3 混在ディスクを切り換えることができます。

タイトルの小画面(ナビ画面)は表示されません。

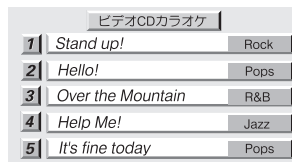
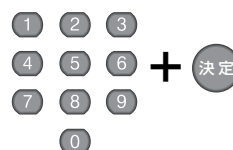
DVDビデオをディスクメニューから操作する

再生を始めると自動でディスクメニューを表示するディスクがあります。

ビデオCDをディスクメニューから再生する（PBC再生）

ディスクによって操作方法が異なります。ディスクに添付されている操作ガイドもあわせてご覧ください。

1 PBC再生対応ディスクを再生する

Video CD のディスクメニュー

	ビデオCDカラオケ	
1	Stand up!	Rock
2	Hello!	Pops
3	Over the Mountain	R&B
4	Help Me!	Jazz
5	It's fine today	Pops

2 再生したいトラックを選んで決定する

PBC再生中にディスクメニューに戻るには

を押す

ディスクメニューのページを切り換えるには

を押す

PBC再生を解除するには

停止中に

で再生したいトラックを選ぶ

（または『サーチモード』P.46 で選ぶ）

追いかけ再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中の番組を録画しながら再生するのが「追いかけ再生」です。たとえば、「サッカーの試合を録画予約して出かけたが、試合の途中で帰宅することができたので、録画が終わる前に最初から見たい」といったときに便利です。

追いかけ再生を始める

録画中に

再生 **を押す**

ただし、DVD-RW(VR) のときは、録画を始めてしばらくは追いかけ再生ができません。

追いかけ再生を停止する

停止 **を押す**

再生は停止しますが、録画は継続されます。

録画を停止する

録画停止 **を押す**

録画は停止しますが、再生は継続されます。予約録画中は、予約録画を解除してから操作してください。P.31

同時録画再生 HDD DVD-RW(VR)

録画中にすでに録画されている別のタイトルを再生することを「同時録画再生」と言います。HDDに録画中にDVDを再生したり、DVDに録画中にHDDを再生することもできます。

同時録画再生を始める

録画中に

ディスクナビから再生します P.42。ただし、DVD-RW(VR) のときは、録画を始めてしばらくはディスクナビを表示できません。

再生だけを停止する

停止 **を押す**

再生は停止しますが、録画は継続されます。

録画を停止する

録画停止 **を押す**

録画は停止しますが、再生は継続されます。予約録画中は、予約録画を解除してから操作してください。P.31

「追いかけ再生」「同時録画再生」についての注意

- HDD や Ver.1.1/2x(1～2倍速記録対応)または Ver.1.2/4x(2～4倍速記録対応)の DVD-RW にVRモードで録画しているときのみ働く機能です。ただし、ディスクによっては Ver.1.1/2x または Ver.1.2/4x の DVD-RW をお使いのときでも働かないことがあります。
- 未使用の Ver.1.1/2x(1～2倍速記録対応)の DVD-RW を他のDVDレコーダーで初期化すると働かないことがあります。
- オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているときの予約録画中は働きません。P.33
- DVD-RW(VR) では早送り１中に音声が出力されなくなります。
- 高速ダビング中またはディスクバックアップ中はできません。

JPEG ファイルを再生する

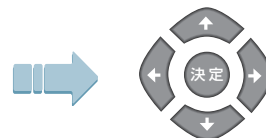
フジカラーCD、コダックピクチャーCD、CD-R/RW、またはCD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます。

ディスク内にフォルダーが100 以上またはファイルが1000 以上あるとき

フォルダー選択欄に[次を読む]が表示されます。[次を読む]を選んで**決定ボタン**を押すと次のフォルダー/ファイルを読み込みます。

- 半角英数字またはシフトJIS 漢字コード以外で入力されているフォルダー/ファイルの名前はフォルダー/ファイル番号([F_03]/[f_003])で表示されることがあります。
- スライドショーの表示間隔は変更できません。
- ファイルサイズが大きいときは画像の表示に時間がかかることがあります。

1 ホームメニューを表示する

2 [フォトビューワー]を選んで決定する

3 再生したいフォルダーを選んで決定する

カーソルをフォルダー名の欄に戻すには 戻る を押します。

前 次 で画像を９枚ずつ切り換えます。

4 画像を選んで決定する

スライドショーが始まります。

スライドショーを一時停止するには

一時停止 **を押す**

スライドショー中に前または次の画像を見るには

前 次 **を押す**

画像を拡大して見るには

＋ チャンネル **を押す**

2倍 → 4倍 → オフ(通常)

- 拡大するとスライドショーが一時停止します。
- で拡大する場所を移動することができます。

画像を回転するには

アングル [C] **を押す**

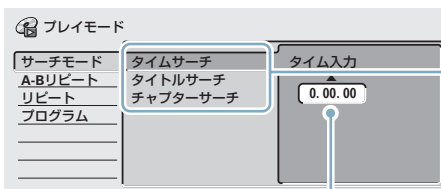
押すたびに画像が回転します(時計回りに90 度)。.

スライドショー中にフォトビューワーに戻るには

スライドショーまたはフォトビューワーを終了するには

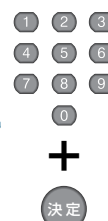
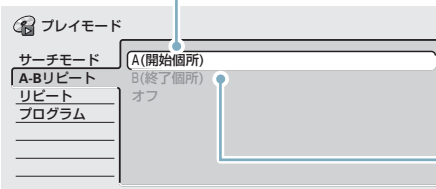
サーチモード/A-Bリピート再生/リピート再生/プログラム再生 (プレイモード)

プレイモード [CD] を押して、プレイモード画面を表示する

見たい場面や聞きたい曲を指定して再生します。

1 サーチモードの種類を選んで 決定 を押す

サーチモードの種類はディスクによって異なります。

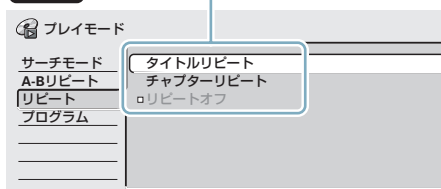
2 再生したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラック/時間を入力して決定する

で切り換えることもできます。

指定した範囲を繰り返し再生します。

1 A-Bリピート再生を開始したい個所で 決定 を押す

2 A-Bリピート再生を終了したい個所で 決定 を押す

通常の再生に戻すには

A-Bリピート再生中に クリア を押す

プレイモード画面で[オフ]を選んで戻すこともできます。

繰り返し再生します。

リピートの種類を選んで 決定 を押す

リピートの種類は再生しているディスクによって異なります。

通常の再生に戻すには

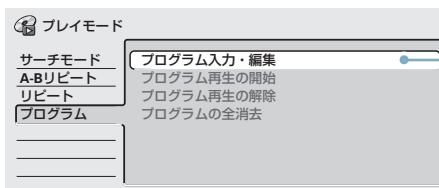
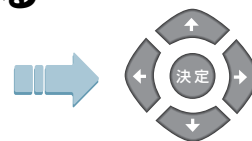
リピート再生中に クリア を押す

プレイモード画面で[リピートオフ]を選んで戻すこともできます。

• タイトル/チャプター/フォルダー/トラックの順番を変えて再生します。
• 24 ステップまでプログラムすることができます。

プログラムした内容を繰り返し再生する

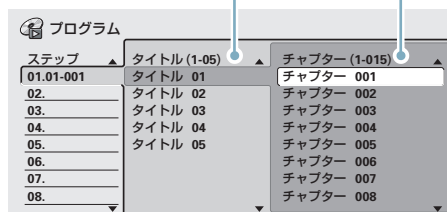
プログラム再生中にリピート画面から[プログラムリピート]を選んで**決定ボタン**を押すとプログラムリピート再生が始まります。

DVD-Video のプログラム画面

1 [プログラム入力・編集]を選んで決定する

• **プログラム再生の開始**
すでにプログラムされている内容を先頭から再生します。

• **プログラム再生の解除**
通常の再生に戻ります。プログラムされている内容はそのまま残ります(プログラム再生中に クリア を押して解除することもできます)。

• **プログラムの全消去**
プログラムされている内容をすべて消去します(停止中に クリア を押して消去することもできます)。

2 プログラムしたいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す

3 プログラム再生を始める

入力中にプログラムを削除するには

1 削除したいプログラムを選ぶ　**2** クリア を押す

ステップの間にプログラムを追加するには

1 追加する位置(プログラムステップ)を選ぶ　**2** 追加したいタイトル/チャプター/フォルダー/トラックを選んで 決定 を押す

再生についての注意

本機で再生できるディスクの種類

- 本機はNTSC(日本のテレビ方式)に適合しています。ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 下記のマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。

ディスクレーベルなどに付いているマーク		ファイル／フォーマット
DVD-R	DVD R	DVD-R
DVD-RW	DVD RW / DVD RW	DVD-RW(Video) DVD-RW(VR)
DVDビデオ	DVD VIDEO / DVD VIDEO	DVD-Video
ビデオCD	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	Video CD
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	CD(R/RW)
CD-R	COMPACT disc DIGITAL AUDIO Recordable	Video CD CD(R/RW) WMA/MP3 JPEG
CD-RW	COMPACT disc DIGITAL AUDIO ReWritable	Video CD CD(R/RW) WMA/MP3 JPEG
フジカラーCD	FUJICOLOR CD COMPATIBLE / FUJICOLOR CD COMPATIBLE	
コダックピクチャーCD		

：このマークは富士写真フイルム(株)の商標です。

コピーコントロールCDについて

当製品は、音楽CD規格に準拠して設計されています。CD規格外ディスクの動作保証および性能保証は致しかねます。

本機で再生できないディスクの種類

- リージョンNo. P.108 が「2」または「ALL」以外のDVDビデオ
- DVDオーディオ
- DVD-ROM
- DVD-RAM
- SACD
- フォトCD
- CD-G
- CD-ROM
- CD EXTRAのデータ
- 本機以外で録画されたファイナライズされていないDVD-R/RW(ビデオモード)

DVD-R/DVD-RWについて

- 本機で録画したDVD-RW(VRモード)は、RW COMPATIBLEの表記※1のあるDVD-RW対応プレーヤーで再生が可能です。DVD-RW対応プレーヤーには、ファイナライズ P.35 しないと再生しないものもありますので、そのような場合はファイナライズを行ってください。DVD-RW(VRモード)では、本機でファイナライズしたあとも、通常通り、録画・編集操作を行うことができます。
- 本機で録画したDVD-RW(ビデオモード)は、ファイナライズ P.35 することで、DVDプレーヤーやカーDVD、またはDVDビデオ対応のパソコンなどでの再生※2が可能になります。ただし一部のプレーヤーで再生しようとしたときに、以下のような動作を起こすことがあります。
  - ディスクを受け付けない。
  - 再生画面にマクロブロック(モザイク状の画像)が多く発生する。
  - 音声・映像が途切れる。
  - 再生が途中で停止する。

また、DVD-R/RW(ビデオモード)は、一度ファイナライズを行うと、新たな録画・編集の操作を行うことはできません(DVD-RWでは、ファイナライズ解除 P.35 すると、再度録画・編集できます)。

※1 RW COMPATIBLE
この表示はVRモード(ビデオレコーディングフォーマット)記録されたDVD-RWが再生できる機能を示します。ただし、1回だけ録画可能な番組を記録したディスクは、CPRM対応機器で再生が可能です。

※2 DVD-R/RWへのビデオモード(ビデオフォーマット)による録画は、2000年にDVDフォーラムで承認された新しい規格であり、この規格への対応はDVD再生機メーカー各社の任意です。そのため、DVDプレーヤーやDVD-ROMドライブによってはDVD-R/RWを再生しないモデルがあります。

CD-R/CD-RWの再生について

- ▼ 本機では、音楽用のCDフォーマット、ビデオCDフォーマット、MP3/WMAの音楽データ、またはJPEGの静止画像が記録されたCD-R/CD-RWを再生することができます。ただし、記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップのレンズ汚れ/結露などにより、再生できないことがあります。
- ▼ 音楽用のCDフォーマットはマルチセッションに対応していません。マルチセッションディスクのときは最初のセッションのみ再生します。
- ▼ ISO9660レベル1/レベル2のCD-ROMファイナルシステムおよび拡張フォーマット(Joliet、Romeo)に準拠して記録したディスクをお使いください。パケットライト方式(UDF Ver1.5ファイルシステム)で記録したディスクは再生できません。

JPEGの再生について

- ▼ JPEGとは、写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)の一つです。
- ▼ 本機では、フジカラーCD、コダックピクチャーCD、またはCD-R/CD-RW/CD-ROMに記録されているJPEGファイルを再生することができます(記録方法などによって再生できないこともあります)。
- ▼ 画像サンプリング比 4:4:4、4:2:2、4:2:0に対応しています。
- ▼ 縦の解像度が120～3840ピクセル、横の解像度が160～5120ピクセルのベースラインJPEGファイル、またはExif 2.2※3 P.108 に準拠したJPEGファイルの静止画再生に対応しています。
- ▼ 「.jpg」、「.JPG」、「.jif」、「.JIF」、「.JPEG」、または「.jpeg」という拡張子が付いたJPEGファイルの静止画像を表示することができます。
- ▼ 一度に読み込むデータは、フォルダー名/ファイル名のアルファベット順に99フォルダー/999ファイルまで認識/再生することができます(再読込機能によって、ディスク内のすべてのフォルダーおよびファイルを再生することができます)。ただし、フォルダーの構成によっては、すべてのフォルダー/ファイルが認識/再生できないことがあります。
- ▼ ファイルサイズが大きいファイルは画像の再生に時間がかかることがあります。

※3 デジタルスチルカメラ用画像ファイルフォーマット規格(Exif) Ver2.2、JEIDA-49-1998(社)電子情報技術産業協会JEITA

MP3の再生について

- ▼ MPEG1 オーディオレイヤー3 のサンプリング周波数44.1kHzまたは48kHzで記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生することができません。
- ▼ 可変ビットレート(VBR：VariableBit Rate)には対応していません(再生できるときは、本体表示窓の時間表示が速くなったり遅くなったりします)。
- ▼ 「.mp3」または「.MP3」という拡張子がついたMP3ファイルのみ再生することができます。
- ▼ フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識/再生することができます。ただし、フォルダーの構成によってはすべてのフォルダー/トラックが認識/再生できないことがあります。
- ▼ 音質的には記録ビットレート128kbpsを推奨します。
- ▼ ISO9660フォーマットに準拠していないディスクに記録されているファイルは再生できません。

WMAの再生について

- ▼ 本機は、WMA(Windows Media Audio)8形式に対応しています。
- ▼ WMA9でエンコードされたファイルも再生することができますが、WMA8からの機能拡張部分(Pro・Lossless・Voice・可変ビットレート(VBR))には対応していません。
- ▼ WMAデータはWindows Media Player Ver.9、またはWindows Media Player for Windows XPを使用してエンコードすることができます。
- ▼ DRMコピープロテクト※4のかかったファイルには対応していません。
- ▼ サンプリング周波数44.1kHzまたは48kHzで記録されたファイルに対応しています。それ以外で記録されたファイルは[このフォーマットは再生できません]と表示され、再生することができません。
- ▼ 可変ビットレート(VBR：Variable Bit Rate)またはロスレスエンコーディング(Loss-Less Encoding)には対応していません。
- ▼ 「.wma」または「.WMA」という拡張子がついたWMAファイルのみ再生することができます。
- ▼ フォルダー名/トラック名のアルファベット順に99フォルダー/999トラックまで認識/再生することができます。ただし、フォルダーの構成によっては、すべてのフォルダー/トラックが認識/再生できないことがあります。
- ▼ WMAファイルは、米国Microsoft Corporationの認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使うと正常に動作しないことがあります。
- ▼ ISO9660フォーマットに準拠していないディスクに記録されているファイルは再生できません。

※4 DRMコピープロテクト
DRM(Digital Rights Management)コピープロテクトは著作権保護のための技術で、無許可の複製を防止するため録音時に使用したPCなどの機器以外での再生を制限する等の機能です。詳しくは、録音に使用した機器・アプリケーションの取扱説明書やヘルプなどをご覧ください。

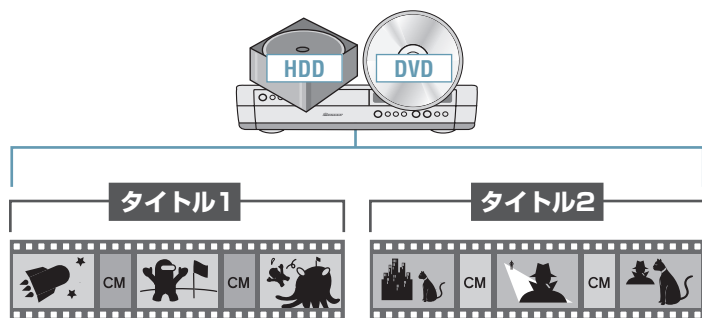
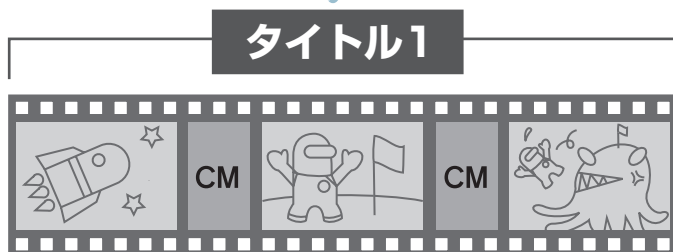
消去と編集

タイトルとチャプターについて

タイトル1

タイトル2

録画した回数だけ**「タイトル」**が作成されます。

市販のDVDソフト

一般の映画ソフトなどでは、1つの映画が1つの「タイトル」となります。

さらに、タイトルは**「チャプター」**という単位に区切ることができます。

- HDD には最大250タイトル録画できます。
- DVD には最大99タイトル録画できます。
- 最大録画タイトル数の制限から、最大録画時間まで録画できないことがあります。

● HDD DVD-RW(VR) では、任意でタイトルに複数の区切り(チャプターマーク)を入れることができます。再生中または録画中にお好みの位置で チャプターマーク を押します。

- 録画中に一時停止すると区切りが入ります。
- オートスタート録画中に区切りを入れることはできません。
- HDD では1タイトルに最大99の区切りを入れることができます。
- DVD-RW(VR) では1枚のディスクに最大999の区切りを入れることができます。

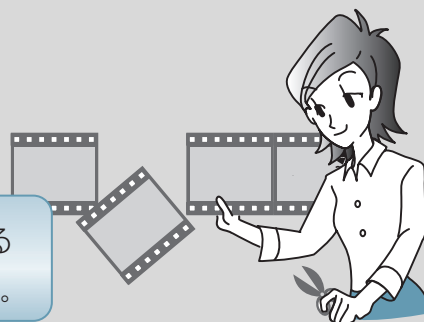
● DVD-R DVD-RW(Video) では、10分間隔でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入ります(「オートチャプター(ビデオ)」)。任意の位置に区切りを入れることはできません。ただし、間隔を変更することはできます。P.82

自動でタイトルに区切りを入れる(オートチャプター(HDD/VR)) HDD DVD-RW(VR)

番組の音声(モノラル/ニカ国語/ステレオ)の切り換わりに合わせて自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入るため、CMカットが簡単にできます([チャプター編集]でCM部分のチャプターを消去します P.58)。
自動で区切りを入れたくないときは[オフ]に設定します。P.82

番組(モノラル)	CM(ステレオ)	番組(モノラル)
映画(ニカ国語)	CM(ステレオ)	映画(ニカ国語)

(各境界に「チャプターマーク」)

区切りの入る位置は多少ずれることがあります。

「タイトル」と「チャプター」はディスクナビからお好みで編集することができます。
下表「こんなことができます」をご覧ください。

こんなことができます

本機では、録画した番組のCMをカットするなどいろいろな編集を楽しむことができます。

オリジナルとプレイリストについては P.60

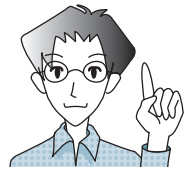
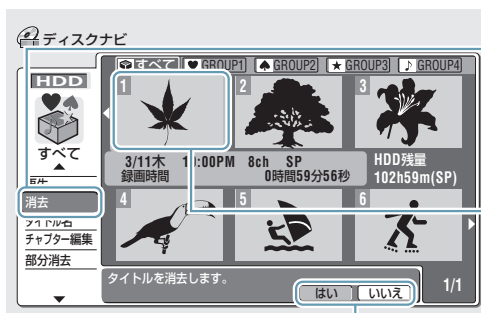
			HDDでは	DVD-RW VRモードでは		DVD-R/RW ビデオモードでは
			HDD	DVD-RW(VR) オリジナル	DVD-RW(VR) プレイリスト	DVD-R DVD-RW(Video)
タイトルの編集	消去	P.52	○	○	○	○
	タイトル名	P.54	○	○	○	○
	部分消去	P.53	○	○	○	×
	保護	P.53	○	○	×	○
	全消去	P.52	○	○	○	○
	グループ名	P.56	○	×	×	×
	グループ変更	P.56	○	×	×	×
	作成	P.61	×	×	○	×
	移動	P.62	×	×	○	×
	分割	P.57	○	×	○	×
	結合	P.63	×	×	○	×
	取り消し	P.63	×	○	○	○
チャプターの編集	消去	P.58	○	○	○	×
	移動	P.62	×	×	○	×
	分割	P.58	○	○	○	×
	結合	P.59	○	○	○	×
	プレビュー	P.59	○	○	○	×
	取り消し	P.63	×	○	○	×

録画した映像(タイトル)を消去する

残量について

- HDD DVD-RW(VR) では、オリジナルのタイトルを消去すると残量が増えます。不要なタイトルを消去することで繰り返し録画できます。
- HDD DVD-RW(VR) では、オリジナルの約1分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすには、できる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします(短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります)。
- DVD-RW(VR) では、プレイリストのタイトルを消去しても残量は変わりません。
- DVD-R DVD-RW(Video) では、タイトルを消去しても消去されたタイトルが表示されなくなるだけで残量は増えません。ただし、DVD-RW(Video) の最後に録画したタイトルを消去したときは残量が増えます。

編集を取り消す P.63

直前に行った編集を取り消して1つ前の状態に戻すことができます。最大3つ前の編集まで取り消すことができます。**ただし、HDD では取り消すことができません。**

準備 を押して、ディスクナビを表示する

タイトルを消去します。

1. [消去]を選んで決定する
2. 消去したいタイトルを選んで決定する
3. [はい]を選んで決定する

クリアボタンを使ってタイトルを消去するには

左のメニュー欄で[消去]を選ぶ必要はありません。

1. 消去したいタイトルを選ぶ
2. を押す
3. [はい]を選んで を押す

録画されているすべてのタイトルを消去します。

1. [全消去]を選んで決定する

- [全消去]はメニュー欄の2ページ目にあります。
- HDD のディスクナビで[グループ]を選んでいるときは、選んでいる[グループ]のタイトルのみ全消去します。

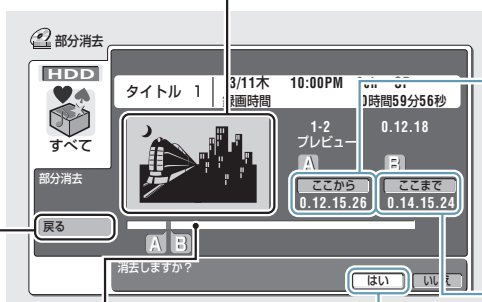
2. [はい]を選んで決定する

保護されているタイトルは消去されません。

5 秒未満の映像を消去できないことがあります。

1 **[部分消去]を選んで決定する**

2 **部分消去したいタイトルを選んで決定する**

タイトルが再生されます（通常の再生とほぼ同じ操作ができます）。

3 **[ここから]を選んで決定する**

部分消去する場面の開始点を指定します。

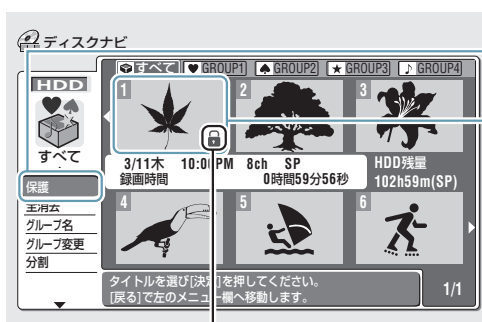
4 **[ここまで]を選んで決定する**

- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果をプレビューします。

5 **[はい]を選んで決定する**

現在再生している位置や区切り(チャプターマーク)が入っている位置を表示します。

で選んで 決定 を押すとディスクナビに戻ります。

タイトルを保護します。保護されたタイトルを消去／編集することはできません。保護を解除すると再度消去／編集することができます。

1 **[保護]を選んで決定する**

[保護]はメニュー欄の 2 ページ目にあります。

保護されたタイトルに表示されます。

2 **保護したいタイトルを選んで決定する**

保護を解除するには

1 **[保護]を選んで 決定 を押す**

2 **保護されているタイトルを選んで 決定 を押す**

録画したタイトルに名前を付ける

入力できるタイトルの文字数は？

- HDD DVD-RW(VR) では、半角64文字（全角32文字）です。
- DVD-R DVD-RW(Video) では、半角32文字（全角16文字）です。

濁点「ば」を入力するには

1. 6 を1回押す（=「は」）
2. 記号 を1回押す（=「ば」）

半濁点「ぱ」を入力するには

1. 6 を1回押す（=「は」）
2. 記号 を2回押す（=「ぱ」）

うまく漢字に変換できないときは

◀ ▶ で文節の区切りを変更することで目的の漢字に変換することができます。

1 ディスクナビから[タイトル名]を選んで決定する

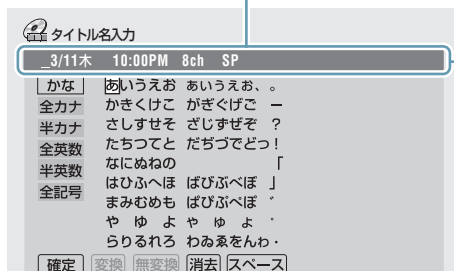
2 名前を付けたいタイトルを選んで決定する

3 タイトル名を入力する

タイトル名表示欄

濁点または半濁点を入力する　左 記

文字を消去する

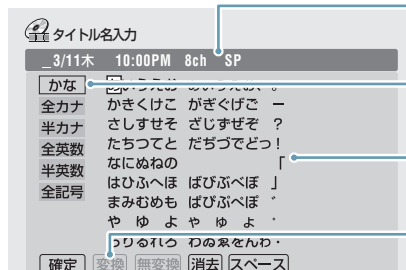
スペースを入力する

例 「夏」と入力するとき

1. ◀◀ ▶▶ で文字を入力したい位置にカーソルを合わせる
   録画したタイトルには自動で名前が付きます。消去 を2秒以上押し続けると、入力されている文字がすべて消去されます。

2. 前 文字種 次 で文字の種類を選ぶ
   例では[かな]を選びます。

3. 数字ボタン（1 ～ 0）で文字を入力する
   例では 5 を1回、4 を3回押します。

4. 再生 変換 で漢字に変換して 停止 確定 で確定する

文字を変換しないときは 停止 確定 を押します。

4 タイトル名を確定する

入力文字一覧

青字を入力したあとに 記号 Gコード を押すと濁点 / 半濁点を付けることができます。

	かな	全カナ / 半カナ	全英数 / 半英数
あ 1	あいうえおぁぃぅぇぉ	アイウエオｧｨｩｪｫヴ	1
かABC 2	かきくけこ	カキクケコヵヶ	ABCabc2
さDEF 3	さしすせそ	サシスセソ	DEFdef3
たGHI 4	たちつてとっ	タチツテトッ	GHIghi4
なJKL 5	なにぬねの	ナニヌネノ	JKLjkl5
はMNO 6	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNOmno6
まPQRS 7	まみむめも	マミムメモ	PQRSpqrs7
やTUV 8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	TUVtuv8
らWXYZ 9	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZwxyz9
わん 0	わをんゎゐゑ	ワヲンヮヰヱ	0
記号 Gコード	、。－？！「 」゛゜・	、。－？！「 」゛゜・ ヴ、ヵ、ヶ、ヮ、ヰ、ヱは半カナで入力できません。	, . ？！～ ( ) ＿／：；' ″ ｀ ＾ ＠＃＆ ＊％￥＄｜＋－＝ {} [] <> 、。－ 「」゛゜・ 　　は半英数で入力できない文字を示しています。(～を半英数で入力すると￣になります。)

番組表を使って予約したときに、二カ国語放送やステレオ放送などを表す記号(二 や 双 など)がタイトル名に付くことがあります。番組を予約したあと、または録画したあとにこれらの記号を付けることはできません。

録画したタイトルをグループ分けする

1. HDD を選ぶ

グループ表示

2. **ディスクナビから[グループ変更]を選んで決定する**
   [グループ変更]はメニュー欄の２ページ目にあります。

3. **グループを変更したいタイトルを選んで決定する**

4. **グループを選んで決定する**

メモ

録画予約画面でグループを設定することもできます。

P.30

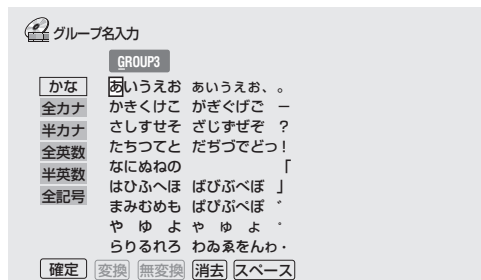
1. HDD を選ぶ

2. **ディスクナビから[グループ名]を選んで決定する**
   [グループ名]はメニュー欄の２ページ目にあります。

3. **名前を変更したいグループを選んで決定する**

4. **グループ名を入力する**
   文字入力のしかたについては P.54 をご覧ください。

グループ名を[映画][ドラマ]、または[パパ用]などに変更すると、録画した番組を区別するときに便利です。

入力できる文字数は半角６文字(全角３文字)です。

タイトルを分割する

異なる番組を続けて録画すると 1 つのタイトルとして録画されます。このようなタイトルを番組ごとに分割することができます。

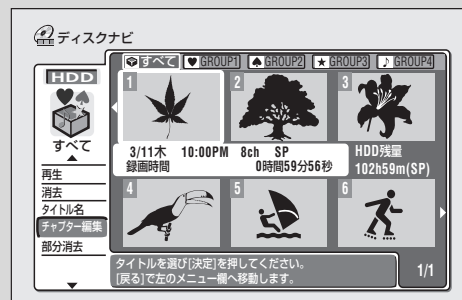
- 分割したタイトルは元に戻りません。
- 分割した前後のタイトルには同じタイトル名が付きます。

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
故障かな？と思ったら
こんな表示が出たら
用語解説
地域別地域コード・放送局一覧
その他

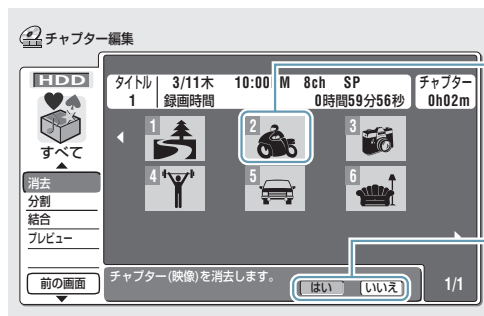
チャプターを編集する(チャプター編集)

HDD DVD-RW(VR) のチャプターのみ編集することができます。

1 ディスクナビのメニュー欄から[チャプター編集]を選んで 決定 を押す

2 編集したいチャプターが入っているタイトルを選んで 決定 を押す

チャプターを消去します。

5秒未満の映像を消去できないことがあります。

1 [消去]を選んで決定する

2 消去したいチャプターを選んで決定する

3 [はい]を選んで決定する

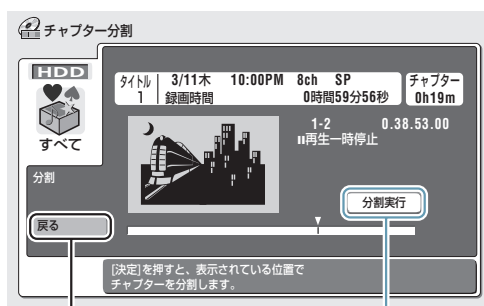
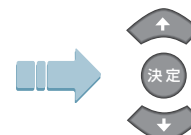
クリアボタンを使ってチャプターを消去するには

左のメニュー欄で[消去]を選ぶ必要はありません。

 消去したいチャプターを選ぶ   を押す

3 [はい]を選んで 決定 を押す

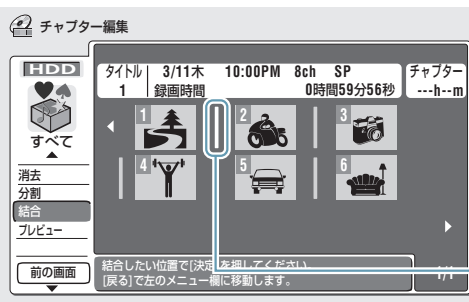
チャプターを分割します。

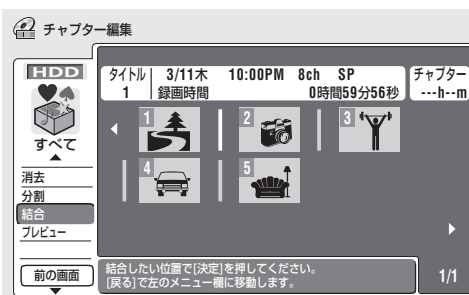
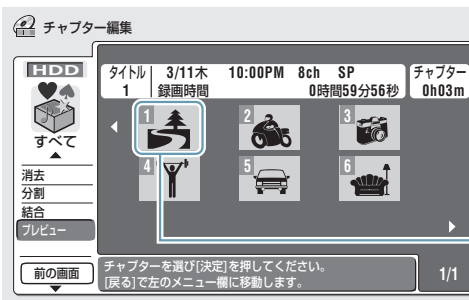
1 [分割]を選んで決定する

2 分割したいチャプターを選んで決定する

チャプターが再生されます(通常の再生とほぼ同じ操作ができます)。

3 分割したい位置で決定する

 で選んで 決定 を押すとチャプター編集画面に戻ります。

前後のチャプターを１つに結合します。
結合できないチャプターもあります。

1 **[結合]を選んで決定する**

2 **結合したいチャプターの間を選んで決定する**

編集したチャプターを再生(プレビュー)します。選んだチャプターからタイトルの終わりまで再生します。

1 **[プレビュー]を選んで決定する**

2 **再生(プレビュー)したいチャプターを選んで決定する**

通常の再生とほぼ同じ操作ができます(ただし、つづき再生機能は働きません)。

再生(プレビュー)を停止するには

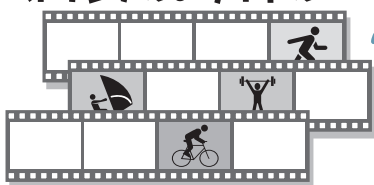
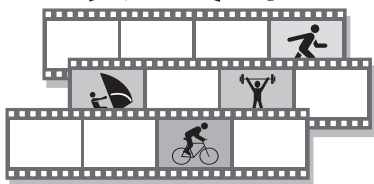
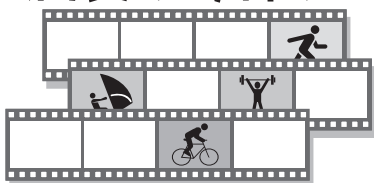
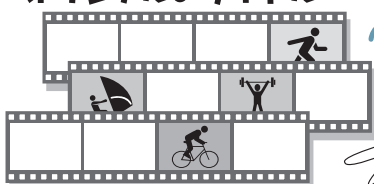
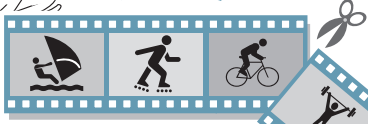
■ を押す

チャプター編集画面に戻ります。

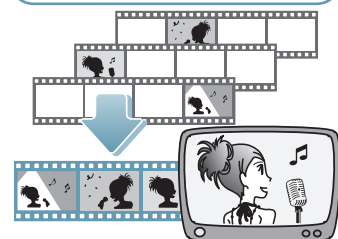
編集操作で決定した映像と実際に編集された映像とが多少ずれることがあります。また編集した場面では、一瞬再生が一時停止したように見えますが故障ではありません。[シームレス再生] P.84 を[オン]に設定すると、映像のつなぎ目が多少ずれますが編集した映像をスムーズに再生することができます。

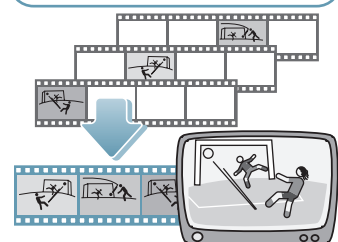
お好みの場面を集めて再生する(プレイリスト)

プレイリストは DVD-RW(VR) でのみ作成することができます。

オリジナルとプレイリストについて

こんなときにプレイリストが便利です。

複数の歌番組から好きな歌手の場面を集めたい！

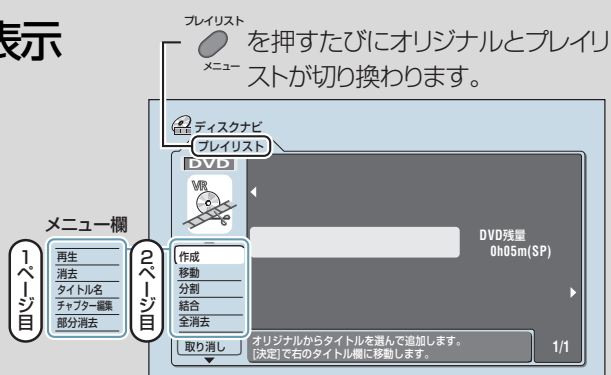
でも、録画した番組はそのまま残しておきたいとき

サッカー中継のゴール集を作りたい！

でも、録画した試合はそのまま残しておきたいとき

旅行で撮った映像で旅行記を編集したい！

でも、使わない映像もそのまま残しておきたいとき

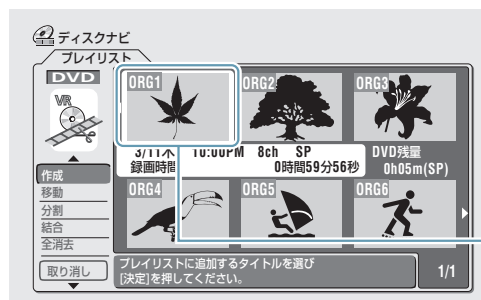
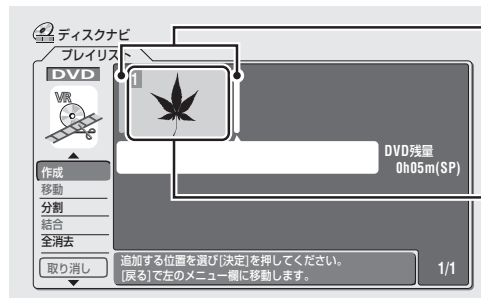
- オリジナルのタイトルを消去すると、プレイリストのタイトルは消去されます。
- オリジナルとプレイリストのタイトルに最大999の区切り(チャプターマーク)を入れることができます(オリジナルとプレイリストに各999)。

1 ディスクナビ トップメニュー を押して、ディスクナビを表示する

2 プレイリスト メニュー を押して、プレイリストのディスクナビ(背景が青)に切り換える

プレイリスト メニュー を押すたびにオリジナルとプレイリストが切り換わります。

オリジナルのタイトルを選んでプレイリストを作成します。

1 [作成]を選んで決定する

- はじめてプレイリストを作成するときは[作成](メニュー欄の2ページ目)が選ばれています。
- すでにプレイリストが作成されているときは[再生](メニュー欄の1ページ目)が選ばれています。

2 プレイリストに追加したいオリジナルのタイトルを選んで決定する

追加する位置

追加されたタイトル

さらに追加するには

1 追加する位置を選んで 決定 を押す

2 プレイリストに追加したいオリジナルのタイトルを選んで 決定 を押す

プレイリストでできる編集

オリジナルと同じ操作でできる編集

タイトル編集	消去	P.52
	タイトル名	P.54
	部分消去	P.53
	全消去	P.52
チャプター編集	消去	P.58
	分割	P.58
	結合	P.59
	プレビュー	P.59

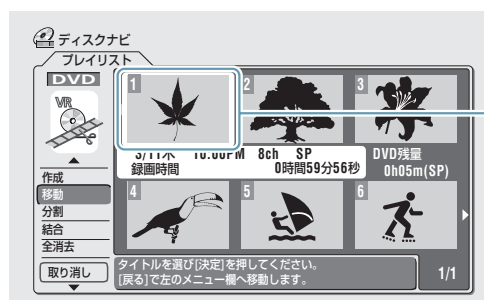
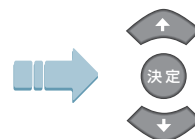
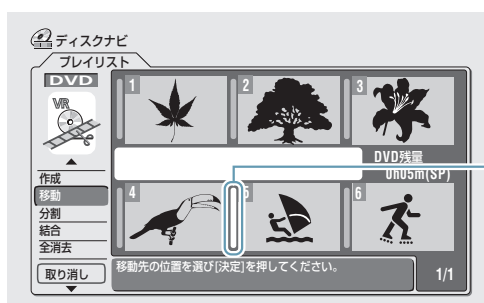
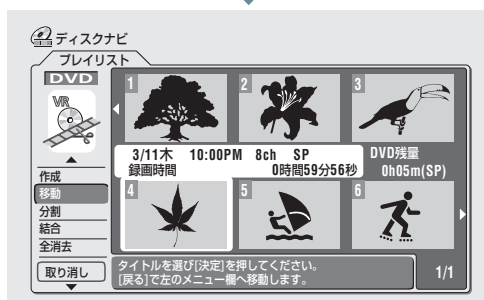
プレイリストのみでできる編集

タイトル編集	作成	P.61
	移動	P.62
	分割	P.57
	結合	P.63
チャプター編集	移動	P.62

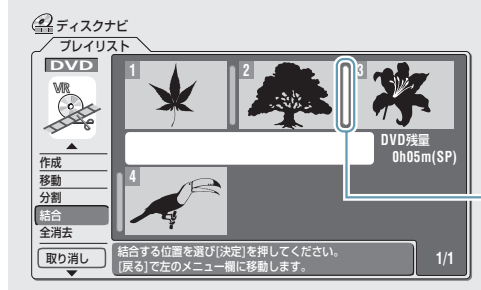
プレイリストを作成すると、オリジナルのタイトルを録画した日時がタイトル名として付きます。

プレイリストのタイトルを並べ換えます。

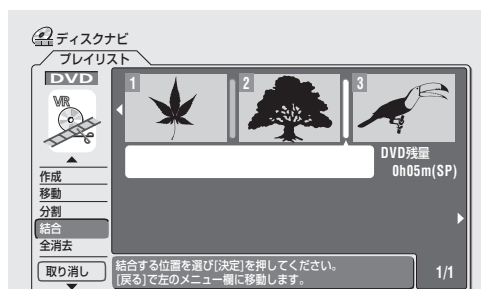
1 [移動]を選んで決定する

[移動]はメニュー欄の２ページ目にあります。

2 移動したいタイトルを選んで決定する

3 移動したい位置を選んで決定する

チャプターを移動するには

1. ディスクナビのメニュー欄から[チャプター編集]を選んで 決定 を押す
2. 移動したいチャプターが入っているタイトルを選んで 決定 を押す
3. チャプター編集画面のメニュー欄から[移動]を選んで 決定 を押す
4. 移動したいチャプターを選んで 決定 を押す
5. 移動したい位置を選んで 決定 を押す

前後のタイトルを１つに結合します。

1 [結合]を選んで決定する

[結合]はメニュー欄の２ページ目にあります。

2 結合したいタイトルの間を選んで決定する

直前の編集を取り消す

最大３つ前の編集まで取り消すことができます。ただし、 HDD では取り消すことができません。

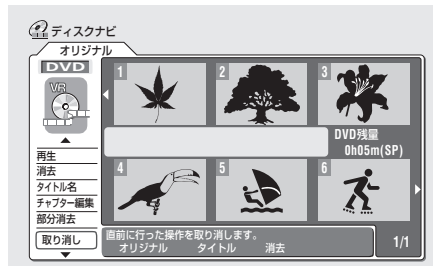
取り消しできないとき

下記の操作を行ったときはそれまでの編集を取り消せなくなります。

- 新しく録画したとき
- ディスクを取り出したとき
- 本機の電源をオフにしたとき
- [ディスク保護] P.86 や[保護] P.53 を設定／解除したとき
- 初期化またはファイナライズしたとき
- プレイリストに新しくタイトルを作成したとき

※ 編集直後でなくても上記の操作を行わなければ前に行った編集操作を取り消すことができます。

1 ディスクナビを表示する

2 [取り消し]を選んで決定する

チャプター編集を取り消すには

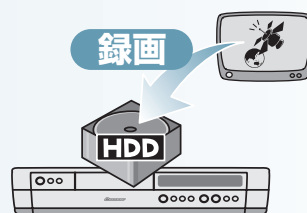
オリジナルのチャプター分割を取り消すとき

[取り消し]を選んで を押す

録画からダビングまでの流れ

HDDに録画したタイトルをDVDにダビングして、MY DVDを作ります。

録画する

HDD に番組(オリジナルのタイトル)を録画します。P.22

録画したタイトルを編集する？／しない？

録画したタイトル(オリジナル)の編集については P.50 をご覧ください。もちろん、編集しなくてもダビングできます。

ダビングする

- 再生中のタイトルをそのままダビングしたい。
- 自動でCMをカットしてダビングしたい。（『オートCMカットダビング』 P.66）

ワンタッチダビングする P.66

- いくつかのタイトルをまとめてダビングしたい。P.67
- オリジナルのタイトルに手を加えずに編集してダビングしたい。
- 録画モードを変更したい。

ダビングリストを作成 / 編集する P.68

ダビングを開始する P.69

MY DVD のできあがり

- 他のDVDプレーヤーやレコーダーなどで再生したいときはファイナライズしてください。P.35
- ダビングが終了してから何も操作しない状態が約20分続くと自動で電源がオフになります。

録画するディスクと記録方式を選ぶ

こんなときは...

- 録画したあとに映像を編集したい。
- 録画中の番組を録画しながら再生したい※1。 P.44
- 「1回だけ録画可能」な番組を録画したい※2。
- 16:9の映像の横と縦の比率(アスペクト比)をそのままの比率で録画したい。
- 二カ国語放送の音声を切り換えられるように録画したい※3。

こんなときは...

本機で録画したディスクを他のDVDレコーダー、DVDプレーヤー、カーDVD、または市販のDVDビデオを再生できるパソコンで再生したい。
(再生できないプレーヤーもあります。)

VR モードで録画

使うディスクは ...

録画用DVD-RW

繰り返し録画 / 消去ができます。

ビデオモードで録画

使うディスクは ...

録画用DVD-RW　録画用DVD-R

繰り返し録画/消去ができます。未使用の DVD-RW をセットするとお買い上げ時の設定では自動で VR モードに初期化されます。DVD-RW をビデオモードで録画するには、ビデオモードで初期化する必要があります。 P.86

一度録画すると消去して書き換えができません。

ファイナライズする

『本機で録画したディスクを他の DVD プレーヤーなどで再生できるようにする(ファイナライズ)』 P.35

メモ

- 本機では、DVD+RW、DVD+R、およびDVD-RAMに録画することはできません。
- 「録画用」または「for Video」と記載されている DVD-R DVD-RW をお使いください。

※1 Ver.1.1/2x(1～2倍速記録対応)またはVer.1.2/4x(2～4倍速記録対応)の DVD-RW をお使いください。

※2 CPRM 対応の DVD-RW をお使いください。

※3 録画モードを[FINE]または[MN32]以外に設定してください。

DVD-RW の Ver.1.2/4x(2～4 倍速記録対応)ディスクをお使いになるときのご注意

DVD-RW Ver.1.2/4x(2～4 倍速記録対応)ディスクをすでに発売されているDVDレコーダーやDVD/CDライターにセットすると、ディスクテーブルが出てきてしまうことがあります。DVD-RWディスクを本機以外のDVD記録機器でもお使いになるときは、Ver.1.1 をお使いください。

※4 本機でファイナライズしてから再生してください。VRモード/ビデオモード共にファイナライズしないと再生できないことがあります。 P.35 P.86

※5 「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクは再生できません。

※6 [CPRM情報が正しく読めません。]と表示されますが、再生に支障はありません。

DVD-RW Ver.1.2/4x ディスクに非対応のパイオニア製 DVD レコーダー

型番	録画	再生
DVR-1000/DVR-2000/DVR-3000	×	○※4 ※5
DVR-7000	×	○※4 ※5 ※6
DVR-55/DVR-77H/DVR-99H DVR-310/DVR-510H/DVR-515H DVR-610H/DVR-710H	×	○※4

再生中のタイトルをダビングする(ワンタッチダビング)

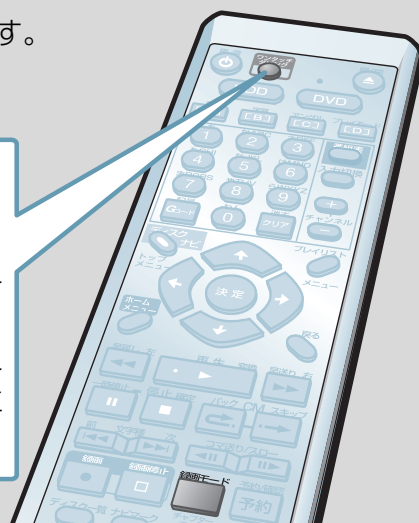
再生中のタイトルをまるごとダビングします(再生中のタイトルのみダビングします)。
ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) から HDD にダビングするときもワンタッチダビングでダビングします。

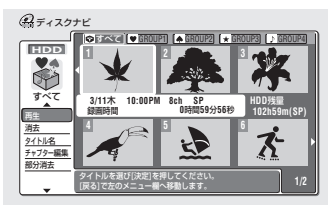
1 を押して、録画モードを選ぶ

[DVD→HDD]にダビングするときのみ選ぶことができます。

2 ダビングしたいタイトルを再生する

ワンタッチダビングを始める

- [HDD→DVD]には、必ず高速でダビングされます。タイトルの再生は継続されます。
- [DVD→HDD]には、必ず等速でダビングされます。再生中のタイトルの先頭に戻って、再生しながら録画します。

ディスクナビからワンタッチダビングを始めることもできます

1 ディスクナビでダビングしたいタイトルを選ぶ

2 **を押す**

ダビングを中止する

 を１秒以上押す

ダビングを中止すると、ダビング先にタイトルはコピーされません(ダビング先のタイトルは消去されますが、ダビング元のタイトルは残ります)。

DVD-R では、DVD 残量が減り、元には戻りません。

ダビング中の状態を確認する

 を押す

[HDD→DVD]に高速ダビング中

自動で CM をカットして、[HDD→DVD]にダビングする(オートCMカットダビング)

録画したタイトルの音声がモノラルまたは二カ国語の場合、CM(ステレオ音声部分)をカットしてダビングします。

1 ダビングしたいタイトルを再生する

2 スキップ を２秒以上押して、[オート]を選ぶ

- [オート]を選べないことがあります。詳しくは P.40 をご覧ください。
- しばらく再生してダビングしたい部分がとばされるときは、正常にダビングできません。ダビングを中止してください。

3 **を押す**

テレビ画面に[表示中もう一度[ワンタッチダビング]を押すと CM カットダビングを開始します。]と表示されます(CM をカットする前と CM をカットしたあとのタイトルの総時間も表示されます)。

4 **を押す**

CM が多少残ることがあります。

メモ HDD から DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしたときは、編集位置が 0.5 秒以内でずれることがあります。

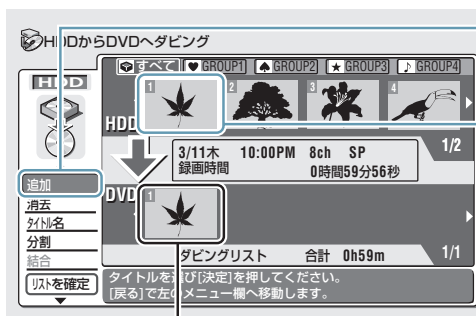
いくつかのタイトルを選んでダビングする

HDDのタイトル1、3、および5を選んでDVDにダビングする

1. ダビング先のディスクをセットする
2. ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する
3. ダビング先([HDD→DVD])を選んで決定する

いくつかのタイトルを選んでダビングする

1 [追加]を選んで決定する

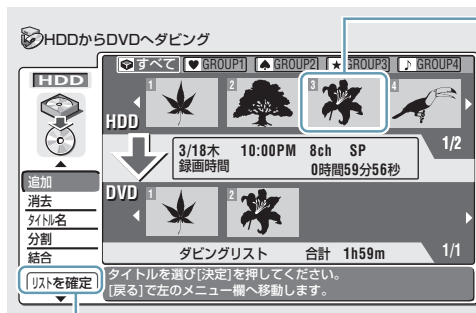
決定

- はじめてダビングリストを作成するときは[追加]が選ばれています。
- すでにダビングリストが作成されているときは[プレビュー]が選ばれています。

2 タイトル1を選んで決定する

ダビングリストにタイトル1が追加されます。

3 続けてタイトル3と5を選んで決定する

ダビングリストにタイトル3と5が追加されます。

4 左のメニュー欄にカーソルを移動する

5 [リストを確定]を選んで決定する

6 [録画モード]を選ぶ

録画モードについては P.69 をご覧ください。

7 [開始]を選んで決定する

ダビングを中止するには

を1秒以上押す

タイトルを編集してからダビングする

準備

1 ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する

2 ダビング先([HDD→DVD]または[DVD→HDD])を選んで決定する

[HDD→DVD]を選んだときは録画できるディスクがセットされているか確認してください。

タイトルを編集してからダビングを実行する

1 ダビングリストでタイトルを編集する

ダビングリストにタイトルを追加してから編集をします。

ダビングリスト

詳しい操作方法については各項目の参照ページをご覧ください。
ただし、ダビングリストとディスクナビの画面は異なります。

1ページ目

追加	ダビングリストにタイトルを追加する。 P.67
消去	ダビングリストのタイトルを1つ消去する。 P.52
タイトル名	ダビングリストのタイトルに名前を付ける。 P.54 ※ (半角64文字(全角32文字)まで入力できます。)
分割	ダビングリストのタイトルを分割する。 P.57 ※
結合	ダビングリストのタイトルを結合する。 P.63 ※

を押してページを切り換えます。

2ページ目

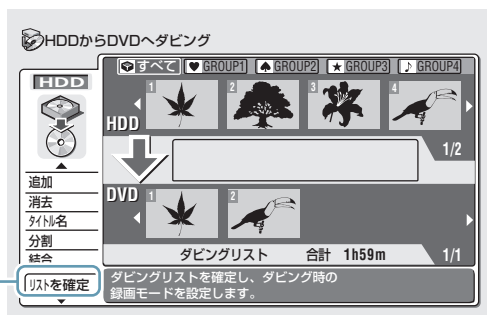
プレビュー	ダビングリストを再生する。 P.59 (ダビングリストの終わりまでを順に再生します。)
移動	ダビングリストのタイトルを移動する。 P.62
全消去	ダビングリストのすべてのタイトルを消去する。 P.52
チャプター編集	ダビングリストで選んだタイトルのチャプターを編集する。 P.58 消去 P.58 分割 P.58 結合 P.59 移動 P.62 ※
部分消去	ダビングリストのタイトルの指定した範囲を消去する。 P.53 ※

※[HDD→DVD]にダビングするときのみ

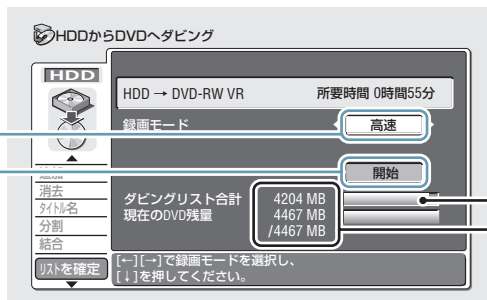
ダビングリストが消去される条件

- [HDD→DVD]にダビングするとき
  - →[フレーム編集]の設定を変更したとき
  - →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき
- [DVD→HDD]にダビングするとき
  - →ディスクに録画されているタイトルを消去/編集したとき
  - →ディスクテーブルを開けたとき
  - →オリジナルとプレイリストを切り換えたとき
  - →ディスクをファイナライズしたとき
  - →すべての設定をお買い上げ時に戻したとき

不要な部分をカットしてダビングする P.70

2 [リストを確定]を選んで決定する

3 録画モードを選ぶ

下記のように切り換わります。

[高速]以外の録画モードを選んだときのダビング速度は等速になります。

ダビングするタイトルの合計より DVD 残量が少ないときは赤色で表示されます。

録画モード[高速]を選んでいるときはデータ容量表示になります。

4 [開始]を選んで決定する

ダビングを実行します。

録画モード[MN]を選ぶには

[マニュアル録画] P.82 を[オン]に設定しているときのみ選ぶことができます。

で録画レベルを選ぶことができます。

録画モード[ジャスト]を選ぶには

[HDD→DVD]にダビングするときのみ選ぶことができます。自動で録画レベルを変更して、セットされているディスクのDVD残量に収まるようにダビングします。

録画モード[高速]を選ぶには

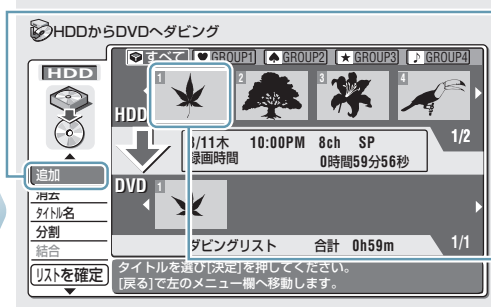
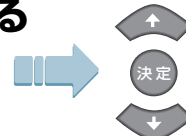
- [DVD→HDD]にダビングするとき
  DVD-RW(VR) のオリジナルのタイトルをダビングするときのみ選ぶことができます。
- [HDD→DVD]にダビングするとき
  [フレーム編集] P.82 を[オフ]に設定しているときのみ選ぶことができます。

不要な部分をカットしてからダビングする

録画されているタイトルそのもの(オリジナル)に手を加えずに不要な部分をカットしてダビングすることができます。

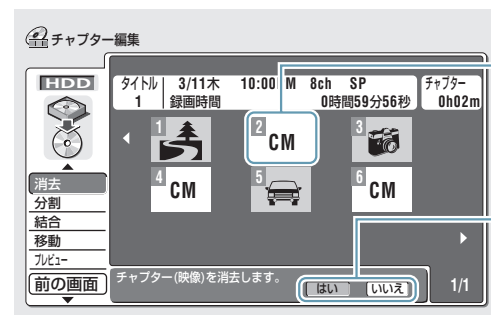
HDD に録画したタイトル 1 の CM をカットしてから DVD-RW にダビングする

ここではまず試しに録画したタイトルを DVD-RW にダビングしてみましょう。DVD-RW にダビングすれば、万が一失敗してもやり直すことができます。

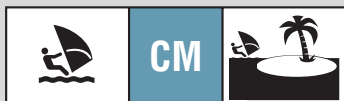
1. DVD-RW をセットする
2. ホームメニューから[ダビング]を選んで決定する
3. ダビング先([HDD → DVD])を選んで決定する

1. [追加]を選んで決定する
2. ダビングしたいタイトル(タイトル 1)を選んで決定する
3. 左のメニュー欄にカーソルを戻す

[オートチャプター(HDD/VR)] P.50 ですでに本編と CM が分割されているとき

P.50

[チャプター編集]で CM 部分のチャプターを消去します。
消去が終わったら STEP 3 に進みます。

1. 消去したいチャプター(CM)を選んで クリア を押す
2. [はい]を選んで 決定 を押す

STEP 2 不要な部分をカットする

CMを残したくないときはコマ送り/コマ戻しで微調整して、CMの少し前や少し後ろを指定します。

CMの少し前で 決定 を押す

CMの少し後ろ(本編の先頭)で 決定 を押す

フレームとは?

映像は1秒間が30フレームで構成されています。フレーム番号は0～29で表示されます。

1 **[部分消去]を選んで決定する**
[部分消去]はメニュー欄の2ページ目にあります。

2 **部分消去したいタイトルを選んで決定する**
タイトルが再生されます(通常とほぼ同じ操作ができます)。

3 **[ここから]を選んで決定する**
部分消去する場面の開始点を指定します。

4 **[ここまで]を選んで決定する**
- 部分消去する場面の終了点を指定します。
- 編集結果をプレビューします。

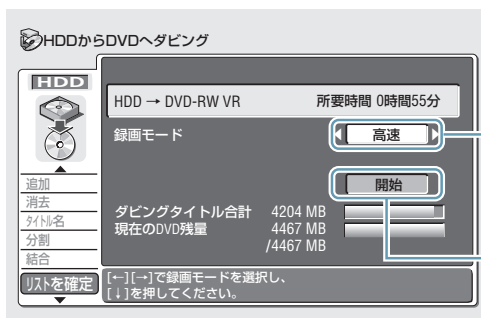
5 **[はい]を選んで決定する**

6 **左のメニュー欄にカーソルを戻す**

戻る

もっと正確にカットする

フレーム単位で編集できます。

お買い上げ時の設定では開始点/終了点を0.5秒単位で指定します。設定を変更すると、もっと正確に(フレーム単位)開始点/終了点を指定できます(『フレーム編集』P.82)。ただし、フレーム単位で編集して DVD-R DVD-RW(Video) に高速でダビングしたときは、編集位置が0.5秒以内でずれることがあります。

STEP 3 ダビングを始める

1 **[リストを確定]を選んで決定する**

2 **[録画モード]を選ぶ**

3 **[開始]を選んで決定する**

ディスク内容をまるごと他のDVDにダビングする(ディスクバックアップ)

ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) のディスク内容をまるごと他の DVD-RW または未使用の DVD-R にダビングすることができます。[DVD→HDD]に高速で一時的に保存してから他の DVD に高速でダビングします。

HDD へ一時的に保存(バックアップ)しているディスク内容は再生できません。

また、バックアップデータを作成するとその分HDD残量が減少します(目安としては[SP]で最大2時間分減少します。)

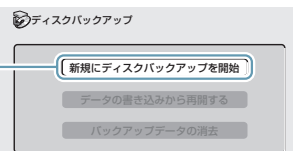
新規にディスクバックアップを開始する

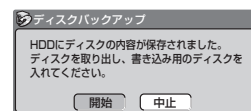
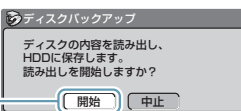
書き込み用ディスクについて

- Ver.1.1/1.2の DVD-RW または未使用の DVD-R をお使いください。
- DVD-RW に書き込むと、記録されているすべての内容が上書きされます。ご注意ください。

DVD-R から DVD-RW にディスクバックアップしたときはファイナライズを解除することができません。

1 ホームメニューから[ダビング]→[ディスクバックアップ]を選んで決定する

2 [新規にディスクバックアップを開始]を選んで決定する

3 バックアップ元のディスクをセットする

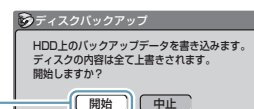
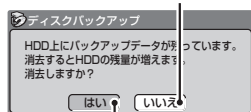
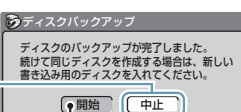
4 [開始]を選んで決定する

読み出し／書き込みを中止するには

ワンタッチダビング を1秒以上押す

- DVD-R への書き込みを中止するとディスクが使えなくなります。
- DVD-RW への書き込みを中止すると録画および再生ができないディスクになります。このようなときはディスクを初期化してください。P.86

5 書き込み用のディスクをセットする

6 [開始]を選んで決定する

ディスクバックアップ
HDD上のバックアップデータを書き込みます。
ディスクの内容は全て上書きされます。
開始しますか？
開始　中止

7 [中止]を選んで決定する

[データの書き込みから再開する]からディスクへの書き込みができます。P.73

ディスクバックアップ
ディスクのバックアップが完了しました。
続けて同じディスクを作成する場合は、新しい書き込み用のディスクを入れてください。
開始　中止

ディスクバックアップ
HDD上にバックアップデータが残っています。
消去するとHDDの残量が増えます。
消去しますか？
はい　いいえ

HDD に保存されているバックアップデータを消去します。

続けて同じディスクを作成するときは、新しい書き込み用ディスクをセットしてから[開始]を選んで 決定 を押してください。

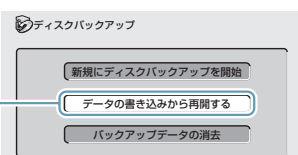
データの書き込みから再開する

すでに HDD にバックアップデータが保存されているときは、HDD からディスクへのデータ書き込みから再開します。

1 ホームメニューから[ダビング]→[ディスクバックアップ]を選んで決定する

ダビング
HDD→DVD
DVD→HDD
ディスクバックアップ
DV取り込み

2 [データの書き込みから再開する]を選んで決定する

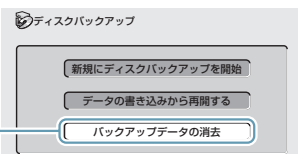
ディスクバックアップ
新規にディスクバックアップを開始
データの書き込みから再開する
バックアップデータの消去

HDDに保存したバックアップデータを消去する

HDD に保存したバックアップデータが消去されます。

1 ホームメニューから[ダビング]→[ディスクバックアップ]を選んで決定する

ダビング
HDD→DVD
DVD→HDD
ディスクバックアップ
DV取り込み

2 [バックアップデータの消去]を選んで決定する

ディスクバックアップ
新規にディスクバックアップを開始
データの書き込みから再開する
バックアップデータの消去

3 [はい]を選んで決定する

メモ ディスクバックアップの所要時間

ディスクによっては、速度を落としてバックアップまたは書き込みします。

ディスクの種類 / バックアップ方向	DVD-RW Ver.1.1 (1倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0 / DVD-RW Ver.1.1/2x (2倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/4x / DVD-RW Ver.1.2/4x (4倍速記録対応)	DVD-R Ver.2.0/8x (8倍速記録対応)
バックアップ([DVD→HDD])	約15分	約15分	約15分	約15分
書き出し([HDD→DVD])	約60分	約30分	約15分	約8分

ダビングについての注意

ダビング速度について

本機のダビング速度には「高速」と「等速」があります。

高速ダビング データコピーすることでダビングします。	等速ダビング 再生しながら録画することでダビングします。
• **データコピーなので画質や音質が劣化しません。** • 録画モードは変更できません。 • 所要時間については下記の表をご覧ください。 • ダビング中に HDD の再生／録画ができます(ただし、所要時間は表示される時間よりも多少長くなります)。	• **録画モードが変更できます。** • 『画質/音質設定』 P.91 の設定は反映されません。 • 所要時間は再生時間と同じです。 • ダビング元より高画質 / 高音質の録画モードを選んでも、画質 / 音質は向上しません。 • ダビング中はタイマー予約録画が実行されません。 • ダビング中に他の操作はできません。

高速ダビング所要時間

ディスクの種類	DVD-RW Ver.1.0 Ver.1.1	DVD-R Ver.2.0 DVD-RW Ver.1.1/2x	DVD-R Ver.2.0/4x DVD-RW Ver.1.2/4x	DVD-R Ver.2.0/8x
録画モード	(1倍速記録対応)	(2倍速記録対応)	(4倍速記録対応)	(8倍速記録対応)
FINE	約60分	約30分	約15分	約8分
SP	約30分	約15分	約7.5分	約4分
LP	約15分	約7.5分	約4分	約2分
EP	約10分	約5分	約2.5分	約1.25分
SLP	約7.5分	約4分	約2分	約1.1分

• **左記の表は、1時間のタイトルを[HDD→DVD]にダビングするときの目安です。**
• **実際のダビング所要時間は、ディスク管理情報などを作成するために条件によってはもう少々時間がかかります。**
• ディスクの状態によっては、8/4/2 倍速記録対応ディスクでも速度を落としてダビングします。
• 未使用ディスクを他の DVD レコーダーで初期化したときは、1 倍速でのダビングになることがあります。
• 1 倍速でダビングされる Ver.2.0 の DVD-R や 4 倍速でダビングされる Ver.2.0/8x の DVD-R もあります。

8倍速記録対応のDVD-Rディスクで(Ver.2.0/8x)、8倍速記録動作が実際に本機で確認されているディスクのメーカー

ディスクメーカー	
□ SONY 株式会社	□ 富士フイルム株式会社(FUJIFILM)
□ 太陽誘電株式会社(That's)	□ 三菱化学メディア株式会社 (MITSUBISHI)
□ 日本ビクター株式会社(JVC)	□ RITEK Corporation
□ TDK 株式会社	
□ 日立マクセル株式会社(maxell)	(2004 年 4 月現在)

• **左記メーカーにおいても8倍速記録未対応のディスクがあります。ご使用するディスクの対応状況についてはディスク発売元にご確認ください。**
• 未掲載メーカーのディスクについては、弊社での確認作業が終了しておりません。

ワンタッチダビングできないとき

映像の種類 ＼ ダビング先のディスク	DVD-RW(VR)	DVD-R / DVD-RW(Video)
「1回だけ録画可能」な映像	×	×※1
[LP]、[EP]、[SLP]、[MN1]~[MN18]で録画した16：9(ワイド)の映像	○	×
16：9(ワイド)と4：3の映像が混在したタイトル	○	×
編集したオリジナルのタイトル (タイトルに区切り(チャプターマーク)を入れたときを含む)	○	○
上記以外の録画可能な映像	○	○

○= ワンタッチダビングできます。
×= ワンタッチダビングできません(ダビングリストを作成してダビングすることはできます)。

※1「1 回だけ録画可能」な番組はダビングできません。

ダビングできないとき

[HDD→DVD]にダビングできないとき

• DVD 残量が足りない
• DVD のタイトル数がすでに 99 になっている
• 録画できない DVD がセットされている
• 録画中
• 2 秒未満のタイトル

[DVD→HDD]にダビングできないとき

• HDD残量がない(足りないときはできる限り録画します)。
• HDD のタイトル数がすでに 250 になっている
• 録画中
• 他機器で作成した DVD(再生中に <PLAY> と本体表示窓に表示されるタイトルなど)
• 8 時間を超えるタイトル
• 2 秒未満のタイトル

[DVD→HDD]にダビングするときの制限

• DVD-RW(VR) のプレイリストのタイトルもダビングできます。
• ダビングが始まってから 8 時間経過したときは、ダビングが自動で停止します。
• 「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルではワンタッチダビングは開始されますが、「1 回だけ録画可能」な映像の部分は録画されません。
• ダビングリストを作成して DVD-RW(VR) からダビングするときのみ高速でダビングできます。ただし、下記のようなタイトルは高速でダビングできません(ダビングリストに追加することはできます)。
  → [MN12]~[MN20]で録画したタイトルおよび等速でダビングしたタイトル
  → 二カ国語放送のタイトル
  → 「1 回だけ録画可能」なタイトル
  → プレイリストのタイトル

上記以外にも、他の DVD レコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。

[フレーム編集] P.82 の設定によるダビングするときの制限([HDD → DVD])

	フレーム編集の設定	オン		オフ(お買い上げ時)
	ダビング先のディスク	DVD-RW(VR)	DVD-R DVD-RW(Video)	DVD-R DVD-RW
映像の種類	「1回だけ録画可能」な映像	○※2	×	×
	[LP]、[EP]、[SLP]、[MN1]〜[MN18]で録画した16：9(ワイド)の映像	○	○※3	×
	16：9(ワイド)と4：3の映像が混在したタイトル	○	○※3	○※6
	ダビングリストで異なる録画モードの映像を結合して作成したタイトル	○	○※4	×※7
	編集したオリジナルのタイトル	○	○※5	○※8
	上記以外の録画可能な映像	○	○	○

○＝ダビングできます。
×＝ダビングできません。

※2 CPRM 対応ディスクにのみダビングできます。
※3 4：3の映像として等速でダビングされます。
※4 等速でダビングされます。
※5 高速でダビングしたときは、編集位置が0.5秒以内でずれることがあります。
※6 ダビングリストに追加すると、映像の横と縦の比率の変化点でタイトルが分割されます(分割されたタイトルは結合できません)。
※7 異なる録画モードの映像はダビングリストで編集しても結合できません。ダビングリストでは、録画モードが下記の5種類に分けられます。
①[SLP] / [MN1]〜[MN2]
②[EP] / [MN3]〜[MN6]
③[LP] / [MN7]〜[MN18]
④[SP] / [MN19]〜[MN31]
⑤[FINE] / [MN32]
※8 ダビングリストに追加したとき、編集位置が0.5秒以内でずれることがあります。

「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルをダビングするときの制限

[HDD → DVD]にダビングするとき

- CPRM 対応の DVD-RW(VR) にのみダビングできます。
- ダビングしたタイトルは HDD から消去されます。このため、タイトルが保護されているときはダビングが実行できません。
- [フレーム編集] P.82 が[オフ]に設定されているときは、ダビングリストにタイトルを追加できません。
- 同じタイトルを2回以上ダビングリストに追加することはできません

[DVD → HDD]にダビングするとき

[DVD → HDD]にダビングすることはできません。

ダビングしたときのチャプターマークについて

ダビングの方法	ダビング先	ダビング速度	チャプターマークのコピー
ワンタッチダビング	HDD → DVD-R / DVD-RW(Video) / DVD-RW(VR)	高速のみ	○
ダビングリスト	HDD → DVD-RW(VR)	高速	○
		等速	○※9
	HDD → DVD-R / DVD-RW(Video)	高速	○
		等速	×※10

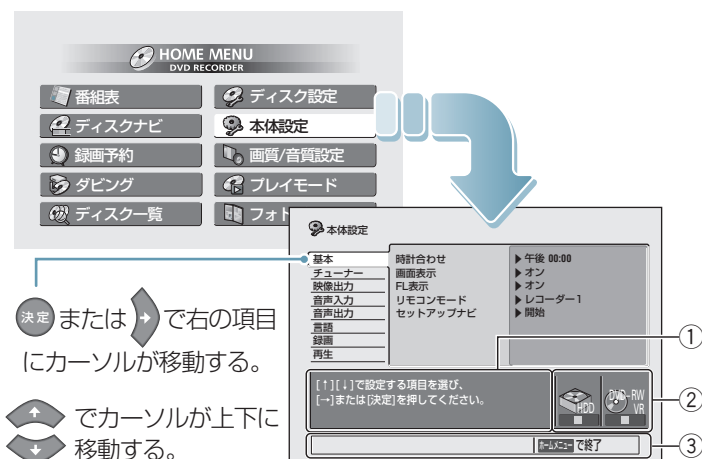
○＝コピーされます。
×＝コピーされません。

※9 編集個所が多いとコピーされる位置のずれが大きくなります
※10 10分間隔でチャプターマークが入ります。[オートチャプター(ビデオ)] P.82 の設定でチャプターマークが入る間隔を変更できます。

- 0.5秒以内の間隔のチャプターマークはコピーされないことがあります。
- チャプターマークのコピーされる位置は多少ずれることがあります。
- [DVD → HDD]にダビングしたときも、チャプターマークはコピーされます(等速ダビングしたときは、コピーされる位置が多少ずれます。編集個所が多いとずれが大きくなります)。

ダビングしたときのタイトル名やナビマークについて

- タイトル名やナビマークもコピーされます。ただし、ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) から HDD にダビングしたときはコピーされません。
- DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしたときのタイトル名は半角32文字(全角16文字)までコピーされます。
- DVD には、☒または⊟などの文字がコピーされません。
- ナビマークのコピーされる位置は多少ずれることがあります。

ホームメニューを表示する

またはで右の項目にカーソルが移動する。

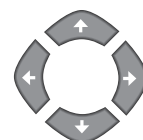
でカーソルが上下に移動する。

① 簡単な操作および選択している項目の内容説明
② HDD/DVD の動作状態
③ 本体設定画面で主に使うリモコンのボタン

本機では、画面表示にNECのフォント「Font Avenue※」を使用しています。

※ Font Avenue は NEC の登録商標です。

ホームメニューを終了するには

ホームメニュー を押す

項目を選ぶまたはカーソルを移動する

決定 項目を決定する

1つ前の画面に戻る

ワンポイント

再生中などに設定できない項目

変更できない項目は灰色で表示されます。また、本機の状態によって選べる項目が異なります。
何も操作しない状態で約20分が経過すると、自動で設定画面が終了します。すでに**決定ボタン**を押して設定した項目は有効になります。

本体設定 P.77

時計やチャンネルなど本体に関する設定を変更します。

ディスク設定 P.86

初期化やファイナライズなどディスクに関する設定をします。

画質 / 音質設定 P.91

画質や音質の設定をします。

本体 / ディスク設定

メニュー		設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定	基本	**時計合わせ**	[西暦]→[月]→[日]→[時]→[分]→[ジャストクロックチャンネル] の順に設定します。 決定 を押すと時計が動作します。 ジャストクロックについては P.21 をご覧ください。
		画面表示 テレビ画面に操作表示([再生][停止]など)をする、または表示しないを設定します。	■**オン**：操作表示をします。 □**オフ**：操作表示をしません。
		FL 表示 電源がオフのときに本体表示窓に時計などを表示する、または表示しないを設定します。	■**オン**： 表示します(時計などを表示します)。 □**オフ**： 表示しません(<AUTO> と <⏻> を除く)。[オフ]に設定すると待機時消費電力を低減することができます。
		リモコンモード 複数のパイオニア製 DVD レコーダーをお使いのときに本機とリモコンを対応させて他の DVD レコーダーが誤動作をしないようにします。 **リモコンのリモコンモードを設定するには** 戻る を押しながら、設定したいリモコンモードと同じ 1 ～ 3 を3秒以上押します。設定が完了するとリモコンのインジケーターが点灯します(ボタンから指を離すとインジケーターは消えます)。	■**レコーダー1**： リモコンモードを1に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に <1> は表示されません。 □**レコーダー2**： リモコンモードを2に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に <2> が表示されます。 □**レコーダー3**： リモコンモードを3に設定したリモコンと対応します。本体表示窓に <3> が表示されます。 メモ • **リモコンモードを変更するときは必ず本体から設定してください。** • 本体でリモコンモードを変更したときは、本体に合わせて必ずリモコンも変更してください。
		セットアップナビ	P.20
	チューナー	**自動チャンネル設定**	□**一括チャンネル設定** P.88 □**オートスキャン** P.88
		個別チャンネル設定	P.89
		ガイドチャンネル設定	P.90
		番組表設定 番組表を取得するチャンネルと時刻を手動で設定します。通常は本機が自動で取得しますので設定する必要はありません。ホスト局の都合によって変更があったときのみ手動で設定します(間違って設定すると番組表が使えなくなることがあります)。	■**自動** □**手動** [手動]に設定したあとに番組表を受信すると[自動]に戻ります。
		番組表受信感度 番組表を受信するときの感度を切り換えます。受信が不安定なときのみ[高い]に設定します。	■**通常** □**高い**

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。

本体設定

映像出力

● コンポーネント出力

D1/D2 映像端子から出力される映像信号を切り換えます。

メモ

プログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているとき[プログレッシブ]に設定すると映像が映らなくなります。このようなときは、本体の HDD を押しながら ＋ を押してください。[インターレース]に切り換えることができます。

■ **インターレース：**
プログレッシブ映像信号に対応していないテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

□ **プログレッシブ：**
プログレッシブ映像信号に対応しているテレビまたはプロジェクターのときに選びます。

本機とプログレッシブ対応テレビの互換性について

現在一部のプログレッシブ対応テレビは本機と完全な互換性が取れていないため、画像に乱れが生じる場合があります。プログレッシブ再生時に不具合が生じた場合は本機の出力をインターレースに切り換えてください。また、当社のプログレッシブ対応テレビと本機との互換性についてご質問のある場合は弊社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。P.116

本機と互換が取れている当社のプログレッシブテレビ(2004年4月現在)

PDP-502HD、PDP-503HD、PDP-503PRO、PDP-433HD-U、PDP-433HD-S、PDP-A503HD、PDP-A433HD-U、PDP-A433HD-S、PDP-504HD、PDP-504HD-W、PDP-434HD、PDP-434HD-W、PDP-434BX、PDP-434TX、PDL-30HD

● S 映像出力

S 映像端子から出力される映像信号を切り換えます。

□ **S1：**
16:9の映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でフルモードに切り換わります。

■ **S2：**
S1 の機能に加えて、4:3レターボックスの映像がテレビに送られたとき、テレビの画面が自動でズームモードに切り換わります。

音声入力

● 外部音声

本機の入力 1 ～ 3 端子または DV 入出力端子※に接続した外部機器の入力音声を選びます。(※ DVR-620H のみ)

メモ

- 外部機器から二カ国語放送などの二重音声(主音声/副音声)の映像を録画するときは、必ず[二カ国語]を選んでください。[ステレオ]を選んでいると再生したときに２つの音声(主音声 / 副音声)が重なって聞こえます。
- [二カ国語]に設定して外部機器からの映像を録画するときは[二カ国語時記録音声] 下記 の設定が必要なことがあります。

■ **ステレオ：**
左右のスピーカーから音声を出力します。

□ **二カ国語：**
主音声と副音声を切り換えて出力します。

● 二カ国語時記録音声

二カ国語放送を録画するときの音声を選びます。

メモ

下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録することはできません。記録する音声をあらかじめ選んでください。

→ 録画先が HDD になっているとき
→ DVD-RW(VR) がセットされていて、録画モードが[FINE]または[MN32]に設定されているとき
→ DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているとき

■ **主音声：**
主音声のみを記録します。

□ **副音声：**
副音声のみを記録します。

■はお買い上げ時の設定を表しています。

メニュー		設定項目	設定内容
本体設定	音声入力	**DV入力音声(DVR-620Hのみ)** 本機にデジタルビデオカメラの映像を取り込むときの音声を選びます。ステレオ1とステレオ2の比率を設定します。 デジタルビデオカメラの音声がサンプリング周波数32kHz、量子化12bitのときに働く機能です。P.37	■ステレオ1 □ステレオ2 □Mix(ステレオ1 75%) □Mix(ステレオ1 50%) □Mix(ステレオ1 25%)
		入力1音声レベル **入力2音声レベル** **入力3音声レベル** 本機の入力(1〜3)端子に接続した外部機器から入力される音声のレベルを調整します。	□−6dB〜+6dB(3dBごと)の範囲で調整することができます(お買い上げ時:0dB)。ただし、受信しているテレビ番組から入力される音声のレベルを調整することはできません。
	音声出力	**デジタル出力** 光デジタル音声出力端子から音声を出力する、または出力しないを設定します。	■**オン:** 音声を出力します。 □**オフ:** 音声を出力しません。また、その他の[音声出力]の設定がすべて変更できなくなります。
		Dolby Digital出力 デジタル接続しているAVアンプがドルビーデジタル音声に対応していないときは[Dolby Digital → PCM]を選びます。	■Dolby Digital: ドルビーデジタル信号を出力します。 □Dolby Digital → PCM: ドルビーデジタル信号をリニアPCM信号に変換して出力します。
		DTS出力 デジタル接続しているAVアンプがDTS音声に対応していないときは[オフ]を選びます。	■**オン:** DTS信号を出力します。 □**オフ:** DTS信号を出力しません。ただし、DTS CDでは、常にDTS信号が出力されます。 **メモ** DTSに対応していないアンプに接続しているときに[オン]を選ぶと異音が出ることがあります。このとき、スピーカーを破損したり耳に悪影響を及ぼす恐れがあります。DTSに対応していないアンプに接続するときは必ず[オフ]を選んでください。
		96kHz PCM出力 デジタル接続しているAVアンプが96kHzリニアPCM音声に対応しているときは[96kHz]を選びます。	■96kHz→48kHz: 96kHzの信号を48kHzに変換して出力します。 □96kHz: 96kHzの信号を出力します。
		MPEG出力 デジタル接続しているAVアンプがMPEG音声に対応しているときは[MPEG]を選びます。	□MPEG: MPEG音声を出力します。 ■MPEG→PCM: MPEG音声信号をリニアPCM信号に変換して出力します。

メニュー		設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定	言語	**音声言語** DVD-Video の音声言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■日本語 □英　語 □その他 P.81
		字幕言語 DVD-Video の字幕言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■日本語 □英　語 □その他 P.81
		自動言語設定 DVD-Video の音声や字幕を自動で選びます。	■**オン**： [音声言語]と[字幕言語]で選んでいる言語が同じで、さらに[字幕表示]が[オン]のとき有効となります。一般の洋画 DVD-Video では、音声がオリジナル言語、字幕が日本語になります。また、邦画 DVD-Video では、音声が日本語、字幕がオフになります。 □**オフ**： 音声が[音声言語]、字幕が[字幕言語]で選んでいる言語になります。
		DVD メニュー言語 DVD-Video のディスクメニューに表示する言語を変更します。 ディスクによっては選んだ言語に変更されないことがあります。	■**字幕言語に連動**： [字幕言語]で選んでいる言語でディスクメニューを表示します。 □**日本語**： 日本語でディスクメニューを表示します。 □**英語**： 英語でディスクメニューを表示します。 □**その他**： P.81
		字幕表示 DVD-Video の字幕を表示する、または表示しないを設定します。 ワンポイント **アシスト字幕とは** 耳の不自由な方のために場面の状況などを説明する字幕です。	■**オン**： 字幕を表示します。 □**オフ**： 字幕を表示しません。ただし、DVD-Video の中には強制的に字幕を表示するディスクもあります。 □**アシスト字幕**： アシスト字幕を表示します。ただし、アシスト字幕がディスクに収録されていないときは表示されません。

[その他]を選んだとき(言語を設定する)

136言語の中から言語を選ぶことができます。

下記 ▶

言語コード表

言語名(言語コード), 番号

Japanese (ja), **1001**
English (en), **0514**
French (fr), **0618**
German (de), **0405**
Italian (it), **0920**
Spanish (es), **0519**
Chinese (zh), **2608**
Dutch (nl), **1412**
Portuguese (pt), **1620**
Swedish (sv), **1922**
Russian (ru), **1821**
Korean (ko), **1115**
Greek (el), **0512**
Afar (aa), **0101**
Abkhazian (ab), **0102**
Afrikaans (af), **0106**
Amharic (am), **0113**
Arabic (ar), **0118**
Assamese (as), **0119**
Aymara (ay), **0125**
Azerbaijani (az), **0126**
Bashkir (ba), **0201**
Byelorussian (be), **0205**
Bulgarian (bg), **0207**
Bihari (bh), **0208**
Bislama (bi), **0209**
Bengali (bn), **0214**
Tibetan (bo), **0215**
Breton (br), **0218**
Catalan (ca), **0301**
Corsican (co), **0315**
Czech (cs), **0319**
Welsh (cy), **0325**
Danish (da), **0401**
Bhutani (dz), **0426**
Esperanto (eo), **0515**
Estonian (et), **0520**
Basque (eu), **0521**
Persian (fa), **0601**
Finnish (fi), **0609**
Fiji (fj), **0610**
Faroese (fo), **0615**
Frisian (fy), **0625**
Irish (ga), **0701**
Scots-Gaelic (gd), **0704**
Galician (gl), **0712**
Guarani (gn), **0714**
Gujarati (gu), **0721**
Hausa (ha), **0801**
Hindi (hi), **0809**
Croatian (hr), **0818**
Hungarian (hu), **0821**
Armenian (hy), **0825**
Interlingua (ia), **0901**
Interlingue (ie), **0905**
Inupiak (ik), **0911**
Indonesian (in), **0914**
Icelandic (is), **0919**
Hebrew (iw), **0923**
Yiddish (ji), **1009**
Javanese (jw), **1023**
Georgian (ka), **1101**
Kazakh (kk), **1111**
Greenlandic (kl), **1112**
Cambodian (km), **1113**
Kannada (kn), **1114**
Kashmiri (ks), **1119**
Kurdish (ku), **1121**
Kirghiz (ky), **1125**
Latin (la), **1201**
Lingala (ln), **1214**
Laothian (lo), **1215**
Lithuanian (lt), **1220**
Latvian (lv), **1222**
Malagasy (mg), **1307**
Maori (mi), **1309**
Macedonian (mk), **1311**
Malayalam (ml), **1312**
Mongolian (mn), **1314**
Moldavian (mo), **1315**
Marathi (mr), **1318**
Malay (ms), **1319**
Maltese (mt), **1320**
Burmese (my), **1325**
Nauru (na), **1401**
Nepali (ne), **1405**
Norwegian (no), **1415**
Occitan (oc), **1503**
Oromo (om), **1513**
Oriya (or), **1518**
Panjabi (pa), **1601**
Polish (pl), **1612**
Pashto, Pushto (ps), **1619**
Quechua (qu), **1721**
Rhaeto-Romance (rm), **1813**
Kirundi (rn), **1814**
Romanian (ro), **1815**
Kinyarwanda (rw), **1823**
Sanskrit (sa), **1901**
Sindhi (sd), **1904**
Sangho (sg), **1907**
Serbo-Croatian (sh), **1908**
Sinhalese (si), **1909**
Slovak (sk), **1911**
Slovenian (sl), **1912**
Samoan (sm), **1913**
Shona (sn), **1914**
Somali (so), **1915**
Albanian (sq), **1917**
Serbian (sr), **1918**
Siswati (ss), **1919**
Sesotho (st), **1920**
Sundanese (su), **1921**
Swahili (sw), **1923**
Tamil (ta), **2001**
Telugu (te), **2005**
Tajik (tg), **2007**
Thai (th), **2008**
Tigrinya (ti), **2009**
Turkmen (tk), **2011**
Tagalog (tl), **2012**
Setswana (tn), **2014**
Tonga (to), **2015**
Turkish (tr), **2018**
Tsonga (ts), **2019**
Tatar (tt), **2020**
Twi (tw), **2023**
Ukrainian (uk), **2111**
Urdu (ur), **2118**
Uzbek (uz), **2126**
Vietnamese (vi), **2209**
Volapük (vo), **2215**
Wolof (wo), **2315**
Xhosa (xh), **2408**
Yoruba (yo), **2515**
Zulu (zu), **2621**

メニュー		設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定	録画	**マニュアル録画** P.83 5つの録画モード([FINE]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP])に加えて、[MN1]〜[MN32](32段階)からお好みの録画レベルを選ぶことができます。	□**オン(設定画面へ)：** 録画モードに[MN]が追加され、[MN1]〜[MN32]から録画レベルを選ぶことができます。P.83 ■**オフ：** [FINE]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]から録画モードを選びます。
		ジャスト録画 DVD-R DVD-RW DVD残量が不足していると予約している番組を最後まで録画できないことがあります。[オン]に設定すると自動で録画レベルを変更して、セットされているディスクのDVD残量に収まるように録画します。録画レベルが[MN1]でも収まらないときはあらかじめ設定していた録画レベルで HDD に録画します(『おたすけ録画』P.32)。	□**オン：** ジャスト録画機能が働きます。 ■**オフ：** ジャスト録画機能が働きません。
		ナビマーク ディスクナビに表示するタイトルの小画面(ナビ画面)の取り込み位置を変更します。タイトルの小画面(ナビ画面)をお好みの場面に変更することもできます。P.42	■**0秒：** 録画を始めたときの映像をディスクナビに表示します。 □**30秒：** 録画を始めてから30秒後の映像をディスクナビに表示します。 □**3分：** 録画を始めてから3分後の映像をディスクナビに表示します。
		オートチャプター(HDD/VR) HDD DVD-RW(VR) 番組の音声(モノラル/ステレオ/二カ国語)の切り換わりに合わせて、自動でタイトルに区切り(チャプターマーク)が入ります。P.50 **メモ** DV取り込み画面でDV入出力端子から入力された映像では、テープの日付または時刻情報の切り換わりに区切りを入れます(DVR-620Hのみ)。	■**オン：** 音声の切り換わりに連動して区切り(チャプターマーク)が入ります。区切りは多少ずれることがあります。 □**オフ：** タイトルに区切り(チャプターマーク)が入りません。
		オートチャプター(ビデオ) DVD-R DVD-RW(Video) タイトルに自動で区切り(チャプターマーク)が入る間隔を設定します。区切りが入る時間は目安です。設定した時間と多少ずれることがあります。	□**区切りなし：** 区切り(チャプターマーク)が入りません。 ■**10分：** 約10分ごとに区切り(チャプターマーク)が入ります。 □**15分：** 約15分ごとに区切り(チャプターマーク)が入ります。
		フレーム編集 P.75 ダビングリストを作成する前に[オン]に設定するとフレーム単位で編集することができます。	■**オフ：** 0.5秒単位で編集します。 □**オン：** フレーム単位で編集します。
		DVD-RW自動初期化 未使用の DVD-RW をセットしたときに自動で初期化するモード(VRモードまたはビデオモード)を設定します。	■**VRモード：** VRモードで初期化します。 □**ビデオモード：** ビデオモードで初期化します。Ver.1.0の DVD-RW をビデオモードで使うことはできません。

録画レベルを細かく設定する

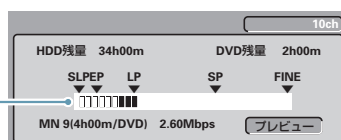
5 つの録画モード[FINE]/[SP]/[LP]/[EP]/[SLP]に加えて、[MN1]～[MN32](32 段階) からお好みの録画レベルを選ぶことができます。

DVD-RW(VR)			HDD / DVD-R / DVD-RW(Video)	
録画レベル	録画時間		録画レベル	録画時間
MN1	480 分	SLP	MN1	480 分
MN2	420 分		MN2	420 分
MN3	360 分	EP	MN3	360 分
MN4	330 分		MN4	330 分
MN5	300 分		MN5	300 分
MN6	285 分		MN6	285 分
MN7	270 分		MN7	270 分
MN8	255 分		MN8	255 分
MN9	240 分	LP	MN9	240 分
MN10	230 分		MN10	230 分
MN11	220 分		MN11	220 分
MN12	210 分		MN12	210 分
MN13	200 分		MN13	200 分
MN14	190 分		MN14	190 分
MN15	180 分		MN15	180 分
MN16	170 分		MN16	170 分
MN17	160 分		MN17	160 分
MN18	150 分		MN18	150 分
MN19	140 分		MN19	140 分
MN20	130 分		MN20	130 分
MN21	120 分	SP	MN21	120 分
MN22	110 分		MN22	110 分
MN23	105 分		MN23	105 分
MN24	100 分		MN24	100 分
MN25	95 分		MN25	95 分
MN26	90 分		MN26	90 分
MN27	85 分		MN27	85 分
MN28	80 分		MN28	80 分
MN29	75 分		MN29	75 分
MN30	70 分		MN30	70 分
MN31	65 分		MN31	65 分
MN32	61 分	FINE	MN32	61 分

- 録画時間は 12cm 片面未使用ディスク(4.7GB)の場合の目安です。
- 画質が大きく変わる録画レベルの境界を線で示しています。

1 ホームメニューから[本体設定]→[録画]→[マニュアル録画]→[オン(設定画面へ)]を選んで決定する

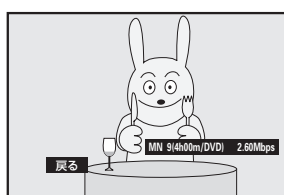
2 録画レベルを選ぶ

録画レベル設定画面

前 次 を押すたびに下記のように切り換えることができます。

[MN1]↔[MN3]↔[MN9]↔[MN21]↔[MN32]

録画する前に画質を確認するには

1 で[プレビュー]を選んで を押す

2 画質を確認したあとに を押す

録画レベル設定画面に戻ります。

3 録画レベルを決定する

録画モード で[MN]を選んだとき

テレビ画面に下記が表示されているときに で録画レベルを変更することができます。

- [FINE]または[MN32]に設定すると音声がリニア PCM で記録されます。[FINE]または[MN32]以外に設定したときは音声がドルビーデジタルで記録されます。
- [MN2]と[MN3]の境界で音質が変わります。
- VBR(可変ビットレート)制御※で録画されるため、映像によって録画時間が変わります。録画時間は目安としてお考えください。

※ Variable Bit Rate 制御の略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当て、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート(一定時間に転送する符号量)を可変で制御することです。

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
本体設定 再生	● **テレビ画面サイズ** お使いのテレビに合わせてテレビ画面の横と縦の比率(アスペクト比)を設定します。 	■ **4:3(レターボックス)：** 従来サイズのテレビと接続して、16:9の映像をレターボックス方式(画面の上下に黒い帯を入れて、4:3の画面で16:9の映像を再現する方式)で見たいときに選びます。 □ **4:3(パンスキャン)：** 従来サイズのテレビと接続して、16:9の映像をパンスキャン方式(16:9の映像の左右をカットして4:3の画面全体に映し出す方式)で見たいときに選びます。 □ **16:9：** ワイド(16:9)テレビと接続したときに選びます。
	● **ポーズモード** 一時停止しているときの映像の状態を切り換えます。 ディスクによっては[フィールド]を選んでいても、[フレーム]と同じ映像になることがあります。	□ **フィールド：** 映像のブレをなくします。 □ **フレーム：** 映像はブレることがありますが、鮮明な映像を見ることができます。 ■ **自動：** 再生しているディスクに合わせて[フィールド]と[フレーム]を自動で切り換えます。
	● **シームレス再生** メモ 編集内容によっては[シームレス再生]しないことがあります。	□ **オン：** 編集作業などでできた映像のつなぎ目を滑らかに再生します。ただし、映像のつなぎ目が多少ずれることがあります。また、音声が途切れることがあります。 ■ **オフ：** 映像のつなぎ目で一瞬再生が一時停止したように見えますが、映像のつなぎ目はずれません。

メニュー	設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。

本体設定 再生

● **視聴制限** DVD-Video

暴力シーンなどを含む DVD-Video には、視聴制限のレベルを設けたものがあります(ディスクのジャケットなどの表示で確認できます)。本機のレベルをディスクのレベルより小さく設定しておくと、これらのディスクの視聴を制限することができます。

国コード表

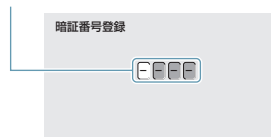
国名,入力コード,国コード	国名,入力コード,国コード
アメリカ, **2119, us**	チリ, **0312, cl**
アルゼンチン, **0118, ar**	デンマーク, **0411, dk**
イギリス, **0702, gb**	ドイツ, **0405, de**
イタリア, **0920, it**	日本, **1016, jp**
インド, **0914, in**	ニュージーランド, **1426, nz**
インドネシア, **0904, id**	ノルウェー, **1415, no**
オーストラリア, **0121, au**	パキスタン, **1611, pk**
オーストリア, **0120, at**	フィリピン, **1608, ph**
オランダ, **1412, nl**	フィンランド, **0609, fi**
カナダ, **0301, ca**	ブラジル, **0218, br**
韓国, **1118, kr**	フランス, **0618, fr**
シンガポール, **1907, sg**	ベルギー, **0205, be**
スイス, **0308, ch**	ポルトガル, **1620, pt**
スウェーデン, **1905, se**	香港, **0811, hk**
スペイン, **0519, es**	マレーシア, **1325, my**
タイ, **2008, th**	メキシコ, **1324, mx**
台湾, **2023, tw**	ロシア, **1821, ru**
中国, **0314, cn**	

メモ

暗証番号を忘れてしまったときは、お買い上げ時の設定に戻して再度暗証番号を登録してください。お買い上げ時の設定に戻すときは P.94 をご覧ください。

□**暗証番号登録**

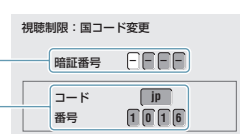
すでに暗証番号が登録されているときは[暗証番号変更]が表示されます。

数字ボタン(0 ～ 9)で入力して 決定 を押す。

□**レベル変更(お買い上げ時：オフ)**

1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す。

2 ◁ ▷ でレベルを変更して 決定 を押す。

□**国コード(お買い上げ時：jp1016)**

1 登録した暗証番号を入力して 決定 を押す。

2 ◁ ▷ で[国コード]を選んで 決定 を押す。

数字ボタン(0 ～ 9)で番号を入力して国コードを選ぶこともできます。『国コード表』左記 をご覧ください。

● **アングルマーク表示** DVD-Video

アングルマーク( )を表示する、または表示しないを設定します。

■**オン：**

テレビ画面に を表示します。

□**オフ：**

テレビ画面に を表示しません。

メニュー		設定項目	設定内容 ■はお買い上げ時の設定を表しています。
ディスク設定	基本	● **ディスク名入力**	ディスクに名前を付けることができます。文字の入力方法については P.54 をご覧ください。 DVD-RW を初期化したとき、または未使用の DVD-R に録画したときは、自動でディスク名が付きます。ディスク名は[DISC ＊＊]と付けられ、＊＊には 1 ～ 99 の数字が順に入ります。
		● **ディスク保護** DVD-RW(VR) のみ保護することができます。 メモ **[ディスク保護]が[オン]に設定されていても初期化 下記 することができます。初期化するときは十分にご注意ください。**	□**オン**： ディスクを保護します。録画および編集などができなくなります。 □**オフ**： ディスク保護を解除します。
	初期化	● **VR モード**	DVD-RW を VR モードで初期化します。
		● **ビデオモード** メモ • DVD-R を初期化することはできません。 • Ver.1.0の DVD-RW はビデオモードで初期化できません。	DVD-RW をビデオモードで初期化します。
		● **HDD 初期化** メモ 保護されているタイトルを含め、すべての録画内容が消去されます。また、受信した番組表も消去されます。	HDD の管理情報に不具合が生じたときのみ初期化します。通常は[HDD 初期化]は表示されません。テレビ画面に**[HDD の情報が正しくありません。ディスク設定からHDD初期化を行ってください。]**と表示されたときのみ選ぶことができます。
	ファイナライズ	● **ファイナライズ** • 本機で録画した DVD-RW(VR) を他のDVD-RW対応のプレーヤーやレコーダーで再生できないときはディスクをファイナライズしてください。 • DVD-R DVD-RW(Video) のファイナライズについては P.35 をご覧ください。 メモ • 本機でファイナライズした DVD-RW(VR) はファイナライズしたあとも録画/編集することができます。 • 他機でファイナライズされた DVD-RW(VR) をセットすると[ファイナライズ解除してください]と表示されることがあります。このときは、ファイナライズを解除してください。右記 本機で録画/編集することができるようになります。 • ファイナライズに必要な時間は、ディスクの種類や録画されている時間/タイトル数によって異なります(数分～1 時間程度)。未録画部分が多いほどファイナライズに時間がかかります。	**1 ファイナライズしたいディスクをセットする** **2 ホームメニューから[ディスク設定]を選んで 決定 を押す。** **3 [ファイナライズ]→[ファイナライズ実行]→[次画面へ]と選んで 決定 を押す。** (画面例：ディスク設定 基本 初期化 ファイナライズ / ファイナライズ実行 ファイナライズ解除 / 次画面へ 所要時間：2分 ⇨ ファイナライズ実行中です 残り：2分 中止) **ファイナライズを途中で中止するには** [中止]が表示されているときに 決定 を押す([中止]が最初から表示されていないときは中止できません)。 **ファイナライズを解除するには** [ファイナライズ]→[ファイナライズ解除]→[開始]と選んで 決定 を押す。

本体設定からチャンネルを設定する

一括チャンネル設定 P.88

一番手間のかからない方法です。

オートスキャン P.88

[一括チャンネル設定]でほとんど映らなかったときまたは**CATVやマンションの共同アンテナで受信されているとき**はこの方法で設定します。

個別チャンネル設定 P.89

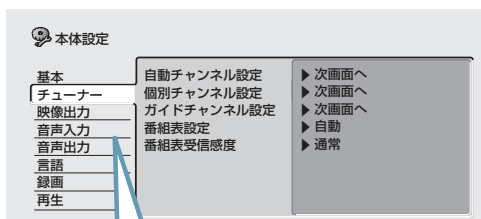
[自動チャンネル設定]で設定したあと、**特定のチャンネルだけ受信できなかったとき**または**映りが悪かったとき**はこの方法で設定します。

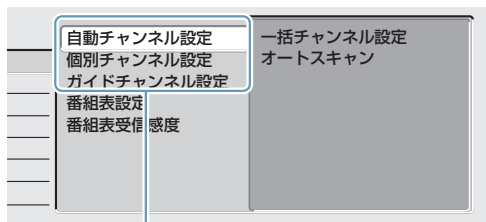
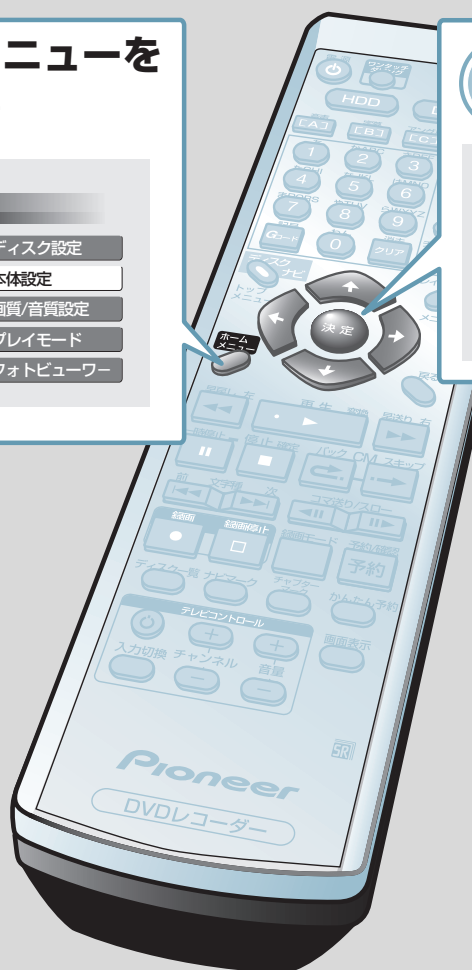
- 不要なチャンネルを削除したいときは『表示チャンネルを変更するには』 P.89 をご覧ください。
- 地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.89 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

1 ホームメニューを表示する

HOME MENU DVD RECORDER
番組表 / ディスク設定
ディスクナビ / 本体設定
録画予約 / 画質/音質設定
ダビング / プレイモード
ディスク一覧 / フォトビューワー

2 [本体設定]を選んで決定する

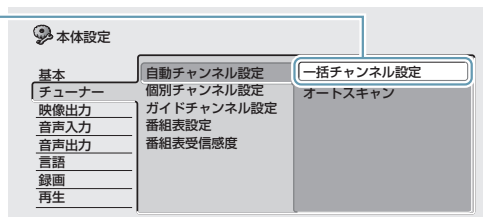
本体設定
基本 / チューナー / 映像出力 / 音声入力 / 音声出力 / 言語 / 録画 / 再生
自動チャンネル設定 ▶次画面へ
個別チャンネル設定 ▶次画面へ
ガイドチャンネル設定 ▶次画面へ
番組表設定 ▶自動
番組表受信感度 ▶通常

3 [チューナー]を選んで決定する

自動チャンネル設定 / 個別チャンネル設定 / ガイドチャンネル設定 / 番組表設定 / 番組表受信感度
一括チャンネル設定 / オートスキャン

- 自動チャンネル設定 → 一括チャンネル設定 P.88 / → オートスキャン P.88
- 個別チャンネル設定 P.89
- ガイドチャンネル設定 P.90

各部の名前とはたらき / 接続 / 基本設定 / 録画 / 再生 / 消去と編集 / ダビング / 応用設定 / 故障かな?と思ったら / こんな表示が出たら / 用語解説 / 地域別地域コード・放送局一覧 / その他

一括チャンネル設定

VHF/UHFの放送局の受信チャンネルを設定します。

設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.96 の『チャンネル設定』をご覧ください。

1 [自動チャンネル設定]→[一括チャンネル設定]を選んで決定する

本体設定

基本 / チューナー / 映像出力 / 音声入力 / 音声出力 / 言語 / 録画 / 再生

自動チャンネル設定 / 個別チャンネル設定 / ガイドチャンネル設定 / 番組表設定 / 番組表受信感度

一括チャンネル設定 / オートスキャン

2 [地域名]を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』P.110 をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 〜 9)で[コード]を入力して地域名を選ぶこともできます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。

オートスキャン

地域名 東京(23区)

コード 0 4 2

3 [一括チャンネル設定結果]を確認して決定する

決定

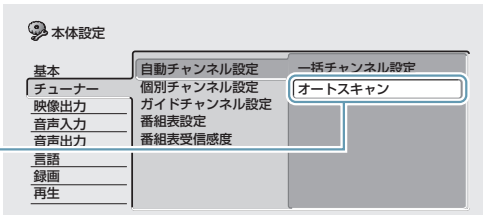
オートスキャン

受信している放送局を自動で選んでチャンネルを設定します。

オートスキャンでチャンネル設定したあとは…

[時計合わせ] P.77 の[ジャストクロックチャンネル]が正しく設定されているか確認してください。

設定したあとに映らないチャンネルがあるときは P.96 の『チャンネル設定』をご覧ください。

1 [自動チャンネル設定]→[オートスキャン]を選んで決定する

本体設定

基本 / チューナー / 映像出力 / 音声入力 / 音声出力 / 言語 / 録画 / 再生

自動チャンネル設定 / 個別チャンネル設定 / ガイドチャンネル設定 / 番組表設定 / 番組表受信感度

一括チャンネル設定 / オートスキャン

2 [地域名]を選んで決定する

『地域別地域コード・放送局一覧』P.110 をご覧になり、最寄りの[地域名]を選んでください(数字ボタン(0 〜 9)で[コード]を入力して地域名を選ぶこともできます)。ここで選んだ地域の番組表を受信します。

オートスキャン

地域名 東京(23区)

コード 0 4 2

オートスキャンが終わるまでしばらくお待ちください。

決定 を押すと中止することができます。

3 [チャンネル設定結果]を確認して決定する

個別チャンネル設定

1 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

2 表示チャンネルを切り換える

NHK教育チャンネルの表示チャンネルを変更したときは、[時計合わせ] P.77 の[ジャストクロックチャンネル]も設定してください。

3 [しない]を選ぶ

[する]を選ぶとチャンネルを切り換えたときにチャンネルがとばされます。

4 [受信チャンネル]にカーソルを移動して、割り当てたいチャンネルを選ぶ

表示チャンネルをC13~C63(CATV)に設定したときは受信チャンネルを変更できません。

5 [自動微調整]にカーソルを移動して[オン]を選んで決定する

[オン]を選んだときはチャンネルの切り換えに少し時間がかかることがあります。

受信チャンネルとは?

放送局が実際に送信しているチャンネルです。新聞のテレビ欄などで確認することができます。

番組表ホスト局の表示チャンネルを変更すると、番組表が受信できなくなります。

映像の映りが悪いとき

1 [自動微調整]で[オフ]を選ぶ

2 で映りが良くなるレベルに調整して を押す

表示チャンネルを変更するには

例 [一括チャンネル設定]で設定された受信チャンネル38chの表示チャンネルを11chから38chに変更する

1 [個別チャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

覚えておく

2 11ch(変更したいチャンネル)を選ぶ

3 [する]を選ぶ

11chが表示されなくなります。

4 38ch(表示させたいチャンネル)を選ぶ

5 [しない]を選ぶ

6 覚えておいた受信チャンネル(38ch)を選んで決定する

表示チャンネルが11chから38chに切り換わります。

表示チャンネルとは?

本体表示窓またはテレビ画面に表示されるチャンネルです。チャンネルを切り換えるときまたは録画を予約するときは表示チャンネルを使います。

不要なチャンネルを削除するには

1 で削除したいチャンネルを選ぶ

2 [スキップ]→[する]を選んで決定する

ガイドチャンネル設定

ガイドチャンネルとは？

Gコードシステムでの予約録画に使うチャンネルです。放送局ごとに指定されています。

CATV(ケーブルテレビ)または外部機器などからBSアナログ放送を録画するときのWOWOW放送および衛星放送のガイドチャンネルについては下記の表をご覧ください。

		ガイドチャンネル
衛星放送	WOWOW	73
	NHK衛星第一	74
	NHK衛星第二	76

1 設定したい放送局のガイドチャンネルを確認する

『地域別地域コード・放送局一覧』P.110 で確認してください。

東京(23区)・NHK総合(表示チャンネル＝1ch)のガイドチャンネルを設定する

2 設定したい放送局が何チャンネルで映っているか確認する

例では、[1ch]に映ります。

3 ホームメニューから[本体設定]→[チューナー]→[ガイドチャンネル設定]→[次画面へ]を選んで決定する

4 [ガイド]欄に 1 で確認したガイドチャンネルが表示されている画面に切り換える

東京(23区)・NHK総合のガイドチャンネル(80)が表示されている画面は8ページ目です。

5 設定したいガイドチャンネルを選ぶ

例では、「80」を選びます。

6 2 で確認した表示チャンネルを選んで決定する

例では、[1]を選んで決定する。

画質／音質設定

録画する映像の画質を調整する（ピクチャークリエイション）

受信しているテレビ番組の映像や接続しているビデオ機器などから入力される映像の画質をお好みに調整できます。

入力ごとに個別に設定することができます

チャンネル（＋／－）ボタンまたは**入力切換ボタン**で入力を切り換えることができます。テレビ番組（本機内蔵チューナー）と外部入力（L1／L2／L3/DV※）に接続している機器のそれぞれに個別に記憶できます。この設定は一部の項目を除き録画した映像にも反映されます。
外部入力（L1/L2/L3/DV※）のお買い上げ時の設定は［レーザーディスク］です。

※ DVR-620Hのみ

DV入出力端子から映像は［VNR］および［ディテール］のみ調整することができます。

停止中に

1 ホームメニューを表示する

2 ［画質／音質設定］→［画質設定］を選んで決定する

3 画質を選ぶ

［チューナー］、［ビデオ］、または［レーザーディスク］を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面

■チューナー
テレビ番組を録画するときに選びます。

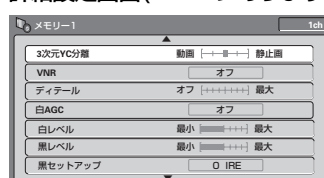
□ビデオ
ビデオ機器などからの映像を録画するときに選びます。

□レーザーディスク
映像信号処理を抑えた設定です。レーザーディスクなどの映像を録画するときに選びます。

□メモリー 1/2/3
項目ごとに調整した画質を記憶できます。

3次元YC分離
入力信号の3次元YC分離の設定を動画向き、または静止画向きに調整します。
VNR
入力信号の輝度信号と色信号のノイズを軽減します。
ディテール
入力信号の画像の輪郭を強調します。
白AGC
［オン］に設定すると、入力信号の輝度レベルが高すぎるときに自動で最適なレベルに補正します。
白レベル
白AGCが［オフ］のときに有効です。入力輝度信号の白色のレベルを調整します。
黒レベル
入力輝度信号の黒色のレベルを調整します。
黒セットアップ
入力輝度信号の黒浮きを補正します。通常は［0 IRE］を選びます。入力信号の黒色が浮いているようなときは［7.5 IRE］を選びます。
色あい
入力色信号の緑色と赤色のバランスを調整します。
色の濃さ
入力色信号の色の濃さを調整します。

メモリー 1/2/3を選んだとき

1 で［詳細設定］を選んで 決定 を押す

詳細設定画面（2ページあります。）

2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

4 ［画質設定］を終了する

再生する映像の画質を調整する

お使いのテレビに合わせて、再生する映像の画質をお好みに調整できます。

ピュアシネマモードについて

- DVD-Video の映像信号には次の２種類があります。
  →「ビデオ素材」：映像情報を30コマ/秒で記録した信号
  →「フィルム素材」：映像情報を24コマ/秒で記録した信号
- 「ピュアシネマ」モードは、「フィルム素材」の映像信号を異なるコマが混じりあうことなく60コマ/秒のプログレッシブ映像信号に変換して、鮮明な映像を楽しむことができます。
- 「フィルム素材」の映像が再生されているときは、ディスクの情報画面に[#]が表示されます。P.95

再生中に

1 ホームメニューを表示する

2 [画質 / 音質設定]→[画質設定]を選んで決定する

3 画質を選ぶ

[テレビ(CRT)]、[PDP]、または[プロフェッショナル]を表示中に 画面表示 を押すと設定値を確認できます。再度押すと画質選択画面に戻ります。

画質選択画面

■テレビ(CRT)
普通のテレビと接続しているときに選びます。

□PDP
プラズマディスプレイと接続しているときに選びます。

□プロフェッショナル
映像信号処理を抑えた設定です。プロ用モニターと接続しているときに選びます。

□メモリー 1/2/3
項目ごとに調整した画質を記憶できます。

ピュアシネマ※1
プログレッシブスキャン回路の動作をフィルム素材のDVD再生に最適な設定にします。通常は[自動]に設定しますが、映像が不自然なときは[オン]または[オフ]に設定します。

YNR※2
輝度(Y)信号のノイズを軽減します。

CNR※2
色(C)信号のノイズを軽減します。

QNR
ブロックノイズを軽減します。

ディテール
画像の輪郭を強調します。

白レベル
白色のレベルを調整します。

黒レベル
黒色のレベルを調整します。

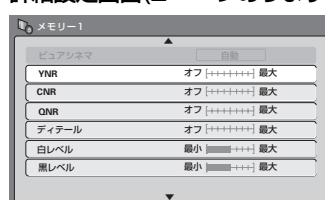
黒セットアップ
出力輝度信号の黒浮き、黒沈みを補正します。通常は[0 IRE]を選びます。接続するテレビモニターとの組み合わせによって黒色が沈みすぎているときは[7.5 IRE]を選びます。

色あい
緑色と赤色のバランスを調整します。

色の濃さ
色の濃さを調整します。

※1 ピュアシネマは[コンポーネント出力] P.78 を[プログレッシブ]に設定しているときのみ調整することができます。
※2 YNRおよびCNRはプログレッシブ出力には効果がありません。

メモリー 1/2/3 を選んだとき

1 で[詳細設定]を選んで 決定 を押す

詳細設定画面(2ページあります。)

2 で項目を選んで で項目を調整する

決定 を押すと、画質を確認しながら調整できます。再度押すと詳細設定画面に戻ります。

4 [画質設定]を終了する

オーディオDRC

オーディオDRC(ダイナミックレンジコントロール)を切り換えることで、大きい音を小さく、小さい音を大きくして再生する効果があります。たとえば、映画のセリフなどが聞きづらいときや深夜に映画を見るようなときに変更します。

再生中に

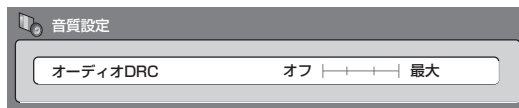
1 ホームメニューを表示する

ホームメニュー

2 [画質 / 音質設定]→[音質設定]を選ぶ

3 設定を変更する

4 [音質設定]を終了する

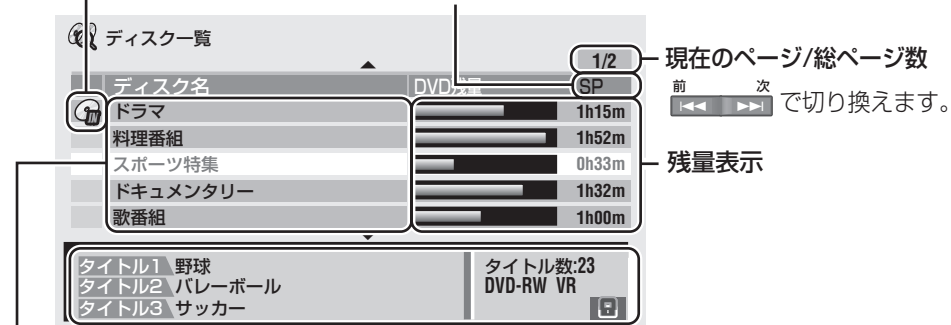
- オーディオDRCはDVDのドルビーデジタル音声にのみ働きます。
- ディスクによって効果が少ないことがあります。

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
故障かな?と思ったら
こんな表示が出たら
用語解説
地域別地域コード・放送局一覧
その他

ディスク内容と残量を確認する

ディスクをセットしなくても過去に読み込んだディスクの内容と残量を確認できます。読み込んだディスクが一覧で表示されるので、空いているディスクを探すのに便利です。最大30枚まで記憶できます(30枚を超えると古いディスクから順に消去されます)。

ディスク名について

DVD-RW を初期化したとき、または未使用の DVD-R に録画したときは、自動でディスク名が付きます。ディスク名は[DISC ＊＊]と付けられます。＊＊には1～99の数字が順に入ります。

ディスク一覧を表示する

ディスク情報を消去するには

クリア を押す

セットされているディスクの情報は消去できません。

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻す

ディスクがセットされているときはあらかじめ取り出してください。

電源オン中に

停止■ボタンを押しながら電源⏻ボタンを押す

- すべての設定をお買い上げ時の状態に戻すと本機の電源がオフになります。
- 再度、電源をオンにするとセットアップナビが表示されます。P.20

- **記憶していたメモリー(ディスク一覧など)も同時に消去されます(HDDに録画されているタイトルは残ります)。**
- [リモコンモード] P.77 も[レコーダー1]に戻ります。

ディスク情報を見る

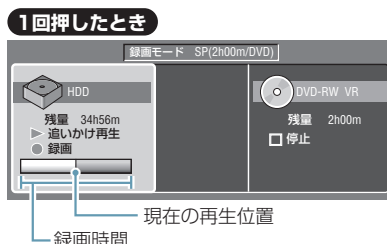
表示される情報やディスク情報画面の数はディスクの種類や動作状態によって異なります。

ディスク情報を表示する

画面表示

押すたびにディスク情報画面が切り換わります。

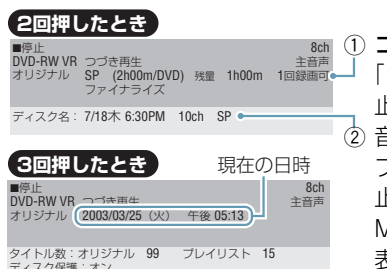
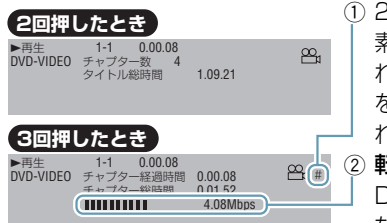
- 1回押すと HDD と DVD の動作状態が同時に表示されます。

HDD で追いかけ再生をしているとき

- 2回押し以降は、現在操作しているディスクの詳しい情報が表示されます。等速ダビング中、同時録画再生中、および追いかけ再生中は再生中のディスク情報が表示されます。

DVD-RW(VR) の停止中

① コピーコントロール情報
「1回だけ録画可能」または「録画禁止」の番組を受信中に表示されます。
② 音楽トラック以外の再生できるファイルが混在しているCDの停止中は[混在ファイル：WMA/MP3]のようにファイルの種類が表示されます。

DVD-Video の再生中

① 24コマ/秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に[#]が表示されます。「1回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると[!]が表示されます。
② 転送レート
DVDに記録されている映像/音声などの情報量(合計)を表示します。

ディスク情報画面を消すには

ディスク情報画面が消えるまで数回 画面表示 を押す

本体やリモコンのボタン操作を禁止する

チャイルドロックを設定するとボタン操作ができなくなります。ボタンを押すと本体表示窓に <LOCK> と表示されます。

電源オフ中に

停止 ■ ボタンを３秒以上押す

解除するときも同じ操作をします。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら以下の項目を確認してください。また、本機と接続している機器(テレビなど)もあわせて確認してください。それでも正常に動作しないときは『保証とアフターサービスについて』P.114 をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

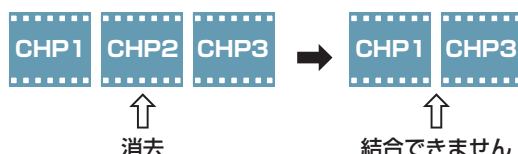
症状	原因／対策
映像	
映像が映らない。	• ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12 • テレビの入力を確認してください。 • D1/D2映像出力端子でプログレッシブ映像信号に対応していないテレビと接続しているときに[プログレッシブ]を[対応している]に設定すると映像が映らなくなることがあります。もし、映らなくなってしまったときは本体の**HDDボタン**を押しながら**＋ボタン**を押してください。
映像が不自然に見える。	• [コンポーネント出力]を[プログレッシブ]に設定していると映像が不自然に見えることがあります。このようなときは、[画質設定]の[ピュアシネマ]を[オン]または[オフ]に設定してください。P.92
映像が横方向に伸びているように見える。	• 本機とテレビをS映像端子で接続しているとき、映像を横方向に引き伸ばしてしまうことがあります。このようなときは[S 映像出力]を[S1]に設定してください。P.78
テレビ画面サイズが切り換わらない。 画面が縦、または横に伸びている。	• お使いのテレビに合わせて[テレビ画面サイズ]を設定してください。P.84 • DVD-R DVD-RW(Video) に 16：9(ワイド)の映像を録画したときは切り換わりません。 • アスペクト信号(ID-1)が入っていない縦長の映像を外部入力(L1/L2/L3/DV※)から録画したときは切り換わりません。外部入力端子に接続している機器側で4：3の正常な映像を出力させてから録画してください。(※ DVR-620H のみ) • 4：3(パンスキャン)に設定しても DVD-Video のディスクや録画モードによっては4：3(レターボックス)に切り換わることがあります。 • 本機で設定できないときは、テレビ側で設定してください。
再生中に画像が乱れる、または画像が暗い。 ビデオデッキで録画すると映像が乱れる。	• 本機はアナログコピープロテクションシステムに対応しています。コピー禁止信号が入っているディスクをビデオデッキなどを経由して再生したりビデオデッキに録画して再生したりすると、コピープロテクションシステムにより正常に再生できません。本機とテレビは直接接続してください。
セットアップナビ	
セットアップナビが表示されない。	• ホームメニューから[本体設定]→[基本]→[セットアップナビ]を選んで**決定ボタン**を押します。
セットアップナビでチャンネルを設定したが映像が映らない、または映りが悪い。	• [本体設定]から再度チャンネルを設定してください。P.87 • アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12
チャンネル設定	
[一括チャンネル設定]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない、または映りが悪い。	• マンションなどの共同アンテナでチャンネルを受信しているとき、またはCATV(ケーブルテレビ)をアンテナで受信しているときは[オートスキャン]で設定してください。また、[一括チャンネル設定]で隣接した地域コードを入力して再度設定すると改善されることがあります。P.88
[オートスキャン]で設定したが、ほとんどのチャンネルが映らない。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12
• **[一括チャンネル設定]または[オートスキャン]で設定できない。** • **一部のチャンネルが映らない、または映りが悪い。** • **CATV（ケーブルテレビ）のチャンネルが映らない。**	• [個別チャンネル設定]で設定してください。P.89(チャンネルを追加または変更したいときは、ガイドチャンネルも設定してください。P.90)

症 状	原 因／対 策
録画	
ディスクテーブルが出てきてしまう。	• 本機で録画できないディスク(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMなど)の可能性があります。 • ディスクをクリーニングしてください。P.114 • ディスク不良の可能性があります。新しいディスクと交換してください。
録画できない、またはできなかった。	•「録画禁止」信号が記録されている映像は録画できません(DVD-Video または CS 放送のペイ・パー・ビューの映像など)。 • 残量が足りているか確認してください。残量がないときは不要なタイトルを消去してください(HDD DVD-RW(VR) のみ)。P.52 • 予約録画待機中または予約録画中に停電がなかったか確認してください。 • 録画した時間(予約録画のとき)が重なっていないか確認してください。P.30 **録画先が HDD のとき** • HDD のタイトル数がすでに 250 になっているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。P.52 **録画先が DVD のとき** • タイトル数がすでに 99 になっているディスクがセットされているときは録画できません。不要なタイトルを消去してください。P.52 • DVD-R DVD-RW(Video) に「1 回だけ録画可能」な番組は録画できません。 • [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているときは録画できません。P.86 • 他機でビデオモード録画したディスクは本機で追加録画することはできません。
「1回だけ録画可能」な番組を録画できない。	• HDD または CPRM 対応の DVD-RW(VR) にのみ録画できます。P.38
DVD の記録方式（VR モードとビデオモード）を切り換えられない。	• DVD-RW では、お使いになるディスクを初期化してください。P.86 ただし、録画されている映像がすべて消去されます。 • Ver.1.0 の DVD-RW ビデオモードで録画することはできません。Ver.1.1 以降のディスクをお使いください(バージョンはジャケットなどに表示されています)。P.38 • DVD-R では、記録方式を VR モードに切り換えることができません。
二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できない。	• 下記のときは二カ国語の主音声と副音声を同時に記録できません。 → 録画先が HDD になっているとき → DVD-RW(VR) がセットされていて、録画モードを[FINE]または[MN32]に設定しているとき → DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているとき [二カ国語時記録音声]で記録する音声をあらかじめ選んでください(選んだ音声だけが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません)。P.78
番組表	
番組表が表示されない、または更新されない。	• アンテナが正しく接続されているか確認してください。P.12 • 取得チャンネルや時刻を手動で設定していないか([番組表設定]が[手動]に設定されていないか)確認してください。[番組表設定]を[自動]に設定してください P.77 。取得チャンネルや時刻が放送局などの都合で変更になったときのみ[手動]で設定してください。P.77 • 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.87 • 時計が合っているか確認してください。P.77 番組表データは 1 日数回送信されます。お買い上げ時は番組表を表示できるまでに 1 日程度かかることがあります。また、番組表データの送信時刻に本機をお使いのときは番組表を受信できません。電源をオフにしているときのみ受信できます。 • ホスト局の受信状態が悪いときは表示 / 更新されません。 • 取得チャンネルや時刻が変更されたときは番組表を受信できません。[番組表設定]を[手動]に設定して取得チャンネルや時刻を選んでください。P.77 • HDD を初期化したときは受信した番組表が消去されます。
番組表ボタンを押すと、「指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません」と表示される。	• 指定した地域のホスト局が受信できません。近隣の地域のホスト局が受信できるときは、再度地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。P.87
番組表に表示されない放送局がある。	• 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.87 • 番組表データに含まれていない放送局は表示されません。

症 状	原 因／対 策
番組表	
番組表に表示されない番組がある。	• 受信状態によっては、すべての番組表データを受信できないことがあります。[番組表受信感度]を[高い]に設定すると改善されることがあります。P.77 • 時刻別番組表には、30 分未満の番組が表示されません。
間違った放送局が表示される。	• 地域名や受信チャンネルが正しく設定されているか確認してください。P.87
録画した番組とタイトル名が合っていない。	• 番組を予約したあとに番組内容が変更されたときは予約したときのタイトル名で録画されます。 • DVD に録画したときは、[二] や [ス] などの記号がタイトル名から削除されます。
予約録画	
予約(G コード予約含む)できない。 予約の延長ができない。	• 下記のときは予約できません。 → すでに 32 番組予約されているとき → オートスタート録画中またはオートスタート録画が設定されているとき P.33
G コード予約が正しくできない。 本体表示窓に < CODE ERROR > と表示された。	• ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。P.90
本体表示窓の < ◷ > が点滅している。	• 予約した番組を正常に録画できないときに点滅します。 **録画先が** HDD **のとき** → HDD のタイトル数がすでに 250 になっているとき **録画先が** DVD **のとき** → ディスクがセットされていないとき → 録画できないディスクがセットされているとき → 残量がないとき → タイトル数がすでに 99 になっているディスクがセットされているとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.86
予約録画が始まらない。	• 下記の動作中は始まりません。動作が終了すると録画が始まります。 → **録画 ● ボタン**を押してすでに録画が始まっているとき → 等速ダビング中 → 初期化中 → ファイナライズ中(DVD-R DVD-RW(Video) をファイナライズすると録画できなくなります) P.35 → ファイナライズ解除中
予約録画実行中に予約の追加または延長ができない。	• オートスタート録画が設定されているときの予約録画中は、本体およびリモコンでの操作ができなくなります(ただし、予約録画を解除することはできます P.31)。このときは、オートスタート録画を解除してから操作してください。予約録画中に、オートスタート録画を解除するには本体の**＋ボタン**を３秒以上押します(ただし、予約録画が終了するまでは再度オートスタート録画を設定することはできません)。
予約録画の開始時刻がずれる。	• ジャストクロック機能が働いているか確認してください。下記のようなときはジャストクロック機能が働きません。P.21 P.77 → ジャストクロックチャンネルが正しく設定されていないとき → 時報が放送されないとき(高校野球が放送されているときなど) → 時報が放送されるときに本機の電源がオンのとき → 時報と本機の現在時刻が３分以上ずれているとき → 時報のバックに別の音声が流れているとき → 時報の前後数分間に録画が予約されているとき → オートスタート録画が設定されているとき
オートスタート録画	
「オートスタート録画」が設定できない。	• 下記のときは設定できません。 → 再生中、録画中、または予約録画待機中 → HDD のタイトル数がすでに 250 になっているとき → HDD 残量がないとき(HDD 残量がないときは不要なタイトルを消去してください)。P.52

症状	原因／対策
オートスタート録画	
「オートスタート録画」が始まらない。	• 予約録画実行中はオートスタート録画が始まりません。また、オートスタート録画中に他の録画予約の開始時刻になったときは、オートスタート録画は中断され、予約されていた録画が始まります。録画が終わるとオートスタート録画が再開されます。
ファイナライズ	
背景が選べない(作成されたディスクメニューが文字情報のみだった)。	• DVD-RW(VR) では背景を選ぶことができません。 • 下記の機種で録画した DVD-R DVD-RW(Video) をファイナライズすることはできますが、背景を選ぶことはできません(作成されるディスクメニューは文字情報のみとなります)。 DVR-1000 アップグレード /DVR-2000/DVR-7000/DVR-3000
ファイナライズが解除できない。	• 下記のディスクのファイナライズは解除できません。 → 本機以外で録画した DVD-RW(Video) → DVD-R → DVD-RW(VR) (録画することはできます。)
ファイナライズできない。	• 他機で録画したディスクはファイナライズできないことがあります。
再生	
再生できない、またはディスクテーブルが出てきてしまう。	• パソコンで記録されたディスクは再生できないことがあります。 • ディスクをディスクテーブルに正しくセットしてください。 • ディスクの表裏を正しくセットしてください。 • ディスクをクリーニングしてください。 P.114 • リージョン No. が一致していることを確認してください(DVD-Video)。 P.108 • 本機で再生できるディスクであることを確認してください。 P.48
本機で録画したディスクを DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーで再生できない。	• DVD-R DVD-RW(Video) を再生するときは、ファイナライズしてください（ファイナライズしても再生できない DVD プレーヤーや DVD-ROM ドライブもあります）。 P.35 •「1 回だけ録画可能」な番組を録画したディスクを、CPRMに対応していないDVDプレーヤーまたは DVD レコーダーで再生することはできません。 P.38 • 記録したレコーダーの記録特性、ディスクの特性、ディスクの傷/汚れ、本機のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。 • 本機で録画した DVD-RW(VR) はRW COMPATIBLEの表記のある DVD-RW 対応プレーヤーや DVD レコーダーで再生することができます。再生できないときは、本機でディスクをファイナライズしてください。 P.86 また、再生する機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。
他の DVD レコーダーで録画したディスクを再生できない。	• 他機でビデオモード録画したファイナライズされていないディスクを、本機で再生、追加録画及び編集(ファイナライズ含む)することはできません。 • 記録したレコーダーの記録特性やディスクの特性、ディスクの傷 / 汚れ、本機のピックアップレンズの汚れ / 結露などにより再生できないことがあります。
つづき再生機能が解除されてしまう。	• 下記のとき、つづき再生は解除されます。 → 本機をお買い上げ時の設定に戻したとき • DVD-R DVD-RW DVD-Video Video CD では、下記のときも解除されます。 → ディスクを取り出したとき → オリジナルとプレイリストを切り換えて再生したとき(DVD-RW(VR) のみ) → 録画、消去、または編集したとき → [本体設定]の[言語] P.80 または[視聴制限] P.85 の設定を変更したとき → DVD-R DVD-RW(Video) をファイナライズしたとき → DVD-RW(Video) のファイナライズを解除したとき
特殊再生(早送り / 早戻し / コマ戻し / コマ送り / スロー再生)	
特殊再生ができない、またはスムーズに再生できない。	• DVD-Video では特殊再生できないことがあります。 • 逆再生および逆方向のスロー再生がスムーズにできないディスクがあります。
通常の再生に戻ってしまう。	• チャプターの変わり目などで通常の再生に戻ってしまうことがあります。

症 状	原 因／対 策
特殊再生(早送り / 早戻し / コマ戻し / コマ送り / スロー再生)	
特殊再生中の画質が悪い。	• コマ戻し再生中および逆方向のスロー再生中は画質が低下します。
再生一時停止の映像がブレている。	• [ポーズモード]を[フィールド]に切り換えてください。P.84
音声、字幕、アングル切り換え	
音声ボタン / 字幕ボタンを押しても音声 / 字幕が切り換わらない。	• 再生中に音声 / 字幕が切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで音声 / 字幕を切り換えてください。P.43
再生中に字幕が表示されない。	• 早送り / 早戻し、コマ戻し再生中および逆方向のスロー再生中は字幕が表示されません。
再生中に音声が出力されない。	• 早送り / 早戻し中、コマ送り / コマ戻し中、およびスロー再生中は音声が出力されません。ただし、早送り 1 中のみ音声が出力されることがあります。 • オーディオ・ビデオケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12
二カ国語の音声が切り換えられない。	• HDD DVD-RW(VR) に録画モードを[FINE]または[MN32]に設定して録画されたタイトルでは、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。 • DVD-R DVD-RW(Video) がセットされているときは切り換えることができません。 • 外部入力(L1/L2/L3/DV※)を選んでいるときは、[外部音声]を[二カ国語]に設定して録画してください。(※ DVR-620H のみ) P.78 • 二カ国語放送の番組を録画したディスクを再生中にドルビーデジタル音声をそのままデジタル出力しているときは音声を切り換えることはできません。付属のオーディオ・ビデオケーブルでアナログ音声端子を接続するか、または[Dolby Digital 出力] P.79 を[Dolby Digital→PCM]に設定すると音声を切り換えることができます。
切り換えた音声 / 字幕が元に戻ってしまった。	• ディスクを取り出したとき、またはつづき再生機能を解除したときは[音声言語] P.80 / [字幕言語] P.80 の設定に戻ります。
音声を切り換えたとき音声がしばらく途切れた。	• 静止画再生中(スライドショー)は音声が途切れることがあります。
外部機器から二重音声(主音声と副音声)の収録されている映像を録画して再生したとき、主音声と副音声が重なって聞こえる。	• 外部機器から二カ国語放送などの二重音声の記録されている映像を録画するときは、必ず[外部音声]を[二カ国語]に設定してください。[ステレオ]に設定していると 2 つの音声(主音声 / 副音声)が重なって聞こえます。P.78
[96kHz PCM出力]で[96kHz]に設定しているのにもかかわらず音声が48kHz で出力される。	• ディスクによっては48kHzに強制的に変換されることがあります。また、デジタル出力されないこともあります。
(アングルマーク) が表示されたがアングルが切り換えられない。	• (アングルマーク) が表示されても切り換えられないディスクがあります。ディスクメニューで切り換えてください。P.43
プレイモード	
「プレイモード再生」できない。 プレイモード画面が表示できない。	• DVD-Video によってはプレイモード再生ができません。 • DVD-Video のディスクメニュー表示中はプレイモード画面を表示できません。 • Video CD のPBC再生中はプレイモード画面を表示できません。PBC再生を解除してから操作してください。P.43
サーチモード	
指定した時間にサーチできない。	• タイムサーチでは指定した時間より少しずれた位置から再生を始めることがあります。

症 状	原 因／対 策
A-B リピート再生	
A-B リピート再生ができない。	• HDD DVD-Video DVD-R DVD-RW(Video) では、タイトルをまたいだA-B リピート再生ができません。 • A-B リピート再生とプログラム再生を同時に行うことはできません。
消去と編集	
編集したタイトルが残っていない。	• 編集中に停電など電源がオフになったときは残りません。
タイトルを消去したが残量が増えない。	• DVD-R DVD-RW(Video) では、消去されたタイトルが表示されなくなるだけで、残量は増えません。ただし、DVD-RW(Video) の最後に録画したタイトルを消去したときのみ残量が増えます。 • DVD-RW(VR) では、オリジナルの約 1 分以上連続した映像を消去しないと残量は増えません。残量を増やすにはできる限り長い範囲の映像を消去することをお勧めします（短い範囲の映像をたくさん消去したときは、消去した映像の合計時間と残量が一致しないことがあります）。 • ダビングリストやプレイリストのタイトルを消去しても残量は変わりません。
消去や編集ができない。	• 録画中は消去や編集ができません。 • DVD-RW(VR) では、オリジナルでは 5 秒未満の映像を消去できないことがあります。 • HDD DVD-RW(VR) のオリジナルでは、消去によって隣り合わせになったチャプターは結合できません。 CHP1 CHP2 CHP3 ➡ CHP1 CHP3 消去　結合できません
編集部分の映像がずれる。	• 本機以外のDVDレコーダーで録画/編集したディスクを再生すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 • [シームレス再生]を[オン]に設定すると編集部分の映像が多少ずれることがあります。 P.84
DVD プレーヤーまたは他の DVD レコーダーでタイトル名が正しく表示できない。	• お使いのDVDプレーヤーまたはDVDレコーダーが全角文字表示に対応しているか確認してください。 • タイトル名を全角文字で入力した DVD-R DVD-RW(Video) を全角文字表示に対応していないDVDレコーダーでファイナライズすると正しく表示されません。このディスクは本機でも正しく表示できませんのでご注意ください。
ダビング / ダビングリスト	
ダビングできない。	• DVD-RW(VR) に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を HDD にダビングすることはできません。
高速でダビングできない、またはダビング実行画面で録画モード[高速]を選べない。	• [フレーム編集]を[オン]に設定すると、DVD-R DVD-RW(Video) に高速でダビングできないことがあります。詳しくは、『[フレーム編集]の設定によるダビングするときの制限([HDD→DVD])』をご覧ください。 P.75 • DVD-R DVD-RW(Video) から HDD に高速でダビングすることはできません。 • 下記のようなタイトルを DVD から HDD に高速でダビングすることはできません(ダビングリストに追加して、高速ダビングを始めることはできますが、実際は HDD にダビングされていません)。 → [MN12]から[MN20]で直接録画したタイトルおよび等速でダビングしたタイトル → 二カ国語放送が録画されているタイトル → 「1 回だけ録画可能」な映像が録画されているタイトル → プレイリストのタイトル 上記以外にも他の DVD レコーダーで録画したタイトルをダビングできないことがあります。

症状	原因／対策
ダビング / ダビングリスト	
ダビングリストにタイトルを追加できない。	• DVD から HDD にダビングするときは、8 時間を超えるタイトルをダビングリストに追加することはできません。 • 下記のときは、HDD に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルはダビングリストに追加できません。 → [フレーム編集]が[オフ]に設定されているとき → すでに「1 回だけ録画可能」な映像を含むタイトルがダビングリストに追加されているとき(すでに追加されている「1 回だけ録画可能」なタイトルを消去すると、再度追加することができます)
「1 回だけ録画可能」な映像をダビングできない。	• HDD に録画した「1 回だけ録画可能」な映像を DVD にダビングするには、[フレーム編集]を[オン]に設定してダビングリストを作成したあとに、Ver.1.1 CPRM対応の DVD-RW(VR) にダビングしてください。 ただし、ダビングされたタイトルは HDD から消去されます。また、タイトルが保護されているときはダビングが実行されません。
ワンタッチダビング	
ワンタッチダビングできない。	• 下記のときはワンタッチダビングできません。 → ダビング先の残量が足りないとき → ダビング先が録画中のとき **ダビング先が HDD のとき** → タイトル数がすでに 250 になっているとき → 他機で作成した DVD のタイトル(再生中に <PLAY> と本体表示窓に表示されるタイトルなど)をダビングしようとしたとき **ダビング先が DVD のとき** → タイトル数がすでに 99 になっているとき → 録画できないディスク(ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) など)がセットされているとき → 「1 回だけ録画可能」な映像を DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしようとしたとき → [LP]、[EP]、[SLP]、[MN1]～[MN18]で録画した16：9(ワイド)の映像を DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしようとしたとき → 16：9(ワイド)と 4：3 の映像が混在したタイトルを DVD-R DVD-RW(Video) にダビングしようとしたとき
ディスクバックアップ	
HDD にバックアップできない。	• HDD 残量が足りないときはバックアップできません。 • ファイナライズ済の DVD-R DVD-RW(Video) 以外のディスク内容はバックアップできません。
書き込みが始まらない。	• 下記のときは始まりません。 → 書き込み先がファイナライズ済の DVD-RW(Video) のとき → [ディスク保護]が[オン]に設定されているディスクがセットされているとき P.86 → ディスク内容より少ない容量のディスクに書き込みしようとしたとき → 書き込み先が使用済の DVD-R のとき
本体 / ディスク設定	
項目が灰色で表示された。	• 変更できない、または実行できない項目は灰色で表示されます。また、本機の動作状態により選べる項目が異なります。
初期化できない。	• DVD-R は初期化できません。
音質設定	
オーディオ DRC の効果が少ない。	• 効果の少ないディスクがあります。 • お使いのスピーカー、テレビ、またはAVアンプの音量設定によっても効果が異なります。実際に設定を切り換えながら一番効果のある設定を選んでください。

症 状	原 因／対 策
ディスク一覧	
ディスク一覧からディスクの内容が削除された。	• 30 枚を超えると古いディスクから順に自動で削除されます。 • DVD-R DVD-RW(Video) はファイナライズするとディスク一覧から削除されます。
ディスク情報表示	
[!]が表示された。	•「1 回だけ録画可能」な映像を録画して再生すると表示されます。P.95
[#]が表示された。	• 24 コマ / 秒で記録されたフィルム素材の映像を再生中に表示されます。P.95
録画または再生時間が実際の時間より短く表示される。	• 本機の録画/再生時間は、実際の録画/再生時間より0.1%程度短く表示されます。放送などの映像では、1秒当たり29.97フレームの映像が送られてきます。本機では、便宜上30フレームを 1 秒として計算しています。このため、約0.1%時間が短く表示されます。たとえば、1 時間録画をすると実際に 1 時間録画されますが、本機の時間表示は $60(分) \times \frac{29.97}{30} = 59.94(分) = 59(分)56(秒)$ となります。
DV 取り込み(DVR-620H のみ)	
本機の DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラの映像がテレビに映らない、または音声が出ない。	• 接続を確認してください。本機のDV入出力端子には、1 台のデジタルビデオカメラのみ接続することができます。また、本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。P.36 • DV ケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.36 • デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。 • 音声が出力されないときは[DV 入力音声]の設定を確認してください。P.79 • 本機では、サンプリング周波数が 44.1kHz の入力音声は出力できません。
本機の再生映像が DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラの画面に映らない、または音が出ない。	• 接続を確認してください。本機のDV入出力端子には、1 台のデジタルビデオカメラのみ接続することができます。また、本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。P.36 • DV ケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.36 • 一度停止してから再度再生してください。 • デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。 • 本機の電源を入れ直してください。 •「録画禁止」または「1 回だけ録画可能」な映像 / 音声は出力できません。 • テレビ番組、また外部入力の映像 / 音声は出力できません。 • 録画中、または録画待機中は映像 / 音声が出力されません。 •「追いかけ再生」または「同時録画再生」中に録画だけを停止したときは映像 / 音声が出力されません。一度再生を停止してから再度再生すると出力されます。
DV 入出力端子に接続したデジタルビデオカメラを本機のリモコンで操作できない。	• デジタルビデオカメラの機種によって操作できないことがあります。
その他	
画面が止まり、操作を受け付けない。	• 再生中にこの症状が出たときは本体またはリモコンの**停止 ■ ボタン**を押してから再度再生してください。**停止 ■ ボタン**を受け付けないときは、本体の**電源 ⏻ ボタン**を押して電源をオフにしてから再度電源を入れ直してください。本体の**電源 ⏻ ボタン**を受け付けないときは、10 秒以上押し続けると電源がオフになります。
DVD と CD で音量差を感じる。	• ディスクの記録方式の違いにより音量差を感じることがあります。

症状	原因／対策
その他	
リモコンで操作できない。	• 本体とリモコンの[リモコンモード]を合わせてください。リモコンの[リモコンモード]は乾電池を交換したときや消耗したときに[レコーダー 1]に戻ることがあります。P.77 • リモコン受光部との距離が 7m の範囲で操作してください。 • リモコンを本体前面部のリモコン受光部に向けて操作してください。P.6 • 直射日光や蛍光灯の強い光が直接リモコン受光部に当たると、操作できないことがあります。設置場所を変えるか本機を蛍光灯から離してください。 • 新しい乾電池と交換してください。このとき、テレビのメーカーコードが消えてしまうことがあります。再度メーカーコードを設定してください。見開き
• ボタン操作ができない。 • 本体表示窓に<LOCK>と表示される。	• チャイルドロックが設定されていないか確認してください。P.95
スピーカーから音が出ない、または音が歪む。	• テレビまたは AV アンプなどの音量が最小になっていないか確認してください。 • 外部入力端子からの音声のときは[入力音声レベル]の設定を変更してください。P.79 • 音声ケーブルが正しく接続されているか確認してください。P.12 • 接続プラグの差し込みが外れたり、不十分になっていないか確認してください。P.12 • デジタル接続しているときは[デジタル出力]を[オン]に設定してください。P.79 • DTS音声は光デジタル音声出力端子からのみ出力されます。DVD-Video CD(R/RW) のDTS音声を楽しむときは、本機の光デジタル音声出力端子とDTS対応アンプの光デジタル音声入力端子を接続して、[DTS 出力] P.79 を[オン]に設定してください。 接続している AV アンプが DTS 音声に対応していないときは、リモコンの**音声ボタン**、またはディスクメニューで DTS 以外の音声を選んでください(DVD-Video のときのみ)。
電源コードを抜いたあと、または停電が復帰したあとに時計が表示されない(時計が[−−:−−]と表示される)。	• 工場出荷後約5年間は、内蔵電池によって停電したあとも時計を保持(バックアップ)します。電池が消耗すると停電したときに時計の保持ができません。停電したあとは時計を合わせてください。P.77 内蔵電池の交換についてはお買い求めの販売店または修理受付センターにご相談ください。P.116

静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源コードを一度抜いて再び差し込むことで正常動作になる場合があります。それでも正常に動作しない場合は『保証とアフターサービスについて』P.114 をお読みのうえ、販売店にお問い合わせください。

長年ご使用のオーディオ製品の点検をおすすめいたします。こんな症状はありませんか?
・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
・電源コードにさけめやひび割れがある。
・電気が入ったり切れたりする。
・本体から異常な音、熱、臭いがする。

故障や事故防止のため、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、『保証とアフターサービスについて』P.114 をお読みのうえ、修理受付センター P.116 に点検をご依頼ください。

こんな表示が出たら

表 示	原 因／対 処
テレビ画面	
■ ディスクを初期化しています。 約 1 分ほどお待ちください。	未使用の DVD-RW をセットすると自動で初期化を始めます。
■ リージョン No. が合っていません。	DVDプレーヤーと DVD-Video には地域番号(リージョンNo.)が設けられています。左記内容が表示されるディスクは、本機(日本向け)で設定された番号(2番)を含んでいないため再生できません。
■ これ以上タイトルを録画できません。	• タイトル数が一杯です。不要なタイトルを消去してください。P.52 • 予約録画中にタイトル数が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ 管理情報が一杯です。 ■ これ以上チャプターマークを追加できません。	チャプター数、またはその他の管理情報が一杯です。不要なタイトルの消去 P.52 や前後のチャプターの結合 P.59 などを行ってください。
■ このディスクは録画できません。 ファイナライズ解除してください。	他社DVDレコーダーでファイナライズされたディスクに録画しようとしたときに表示されます。[ディスク設定]の[ファイナライズ解除]を実行してください。P.86
■ 本機で対応していないディスク、または読込みできないディスクです。 ■ このディスクは再生できません。 ■ このディスクは録画できません。 ■ CPRM 情報が正しく読めません。 ■ ディスクに情報を記録できませんでした。 ■ 編集できませんでした。 ■ 初期化できませんでした。 ■ 正しくファイナライズできませんでした。 ■ 正しくファイナライズ解除できませんでした。 ■ 正しくディスク保護解除できませんでした。	• ディスクに傷/汚れなどが付いている可能性があります。ディスクをクリーニングしてから、再度ディスクをセットしてください。それでも左記の内容が表示されるときは、新しいディスクと交換してください。ディスクを交換しても表示されるときは『保証とアフターサービスについて』P.114 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。 • 本機で対応していないディスク(DVD+RW/DVD+R/DVD-RAMなど)の可能性があります。
■ CPRM 非対応ディスクには録画できません。 ■ この映像はビデオモードでは録画できません。	「1 回だけ録画可能」な映像を録画しようとしています。「1 回だけ録画可能」な映像は、 HDD またはCPRM対応の DVD-RW(VR) にのみ録画することができます。詳しくは『本機で録画できるディスクの種類』P.38 をご覧ください。
■ 録画禁止の映像がありました。 [画面表示]を押すと、この表示は消えます。	「録画禁止」の映像を録画しようとしたときに表示されます(このとき、録画禁止の部分は録画されません)。
■ CPRM 情報が正しくありません。	CPRM情報を正しく読み取れないときに表示されます。故障の可能性もありますので『保証とアフターサービスについて』P.114 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ 音声は「二カ国語時記録音声」の設定にしたがいます。	録画モードを[FINE]または[MN32]に設定しているときは、音声がリニアPCMで記録されます。このとき二カ国語の音声は、[二カ国語時記録音声] P.78 で設定したどちらか一方の音声しか記録されません。
■ ディスクを修復しています。	録画中に停電などで電源が切れ、次回電源が入ったときに表示されます。
■ ディスクを修復できませんでした。	録画中に電源が切れたあとで行われるディスク修復に失敗したときに表示されます。この場合、そのときに録画していたタイトルは失われることがあります。
■ DVD の管理情報が一杯になりました。 ■ HDD の管理情報が一杯になりました。	録画中に管理情報が一杯になり、自動で録画が停止したときに表示されます。
■ チャンネルが設定されていません。 本体設定から自動チャンネル設定を行ってください。	[自動チャンネル設定]でチャンネルを設定してください。P.88
■ 指定した地域での番組表取得チャンネルが受信できません。	指定した地域のホスト局が受信できていません。他の地域のホスト局を受信できるときは、その地域を指定してチャンネルを設定すると番組表を受信できます。P.88
■ HDD 情報が正しくありません。	HDD情報を正しく読み取れないときに表示されます。HDDが破損している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』P.114 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。

表示	原因／対処
テレビ画面	
■ 1つのタイトルとして録画できる時間を超えたので録画を停止しました。	HDD では、1タイトルとして記録できる時間が約8時間に制限されています。約8時間を超えると自動で録画を停止します。
■ HDD情報が正しくありません。ディスク設定からHDD初期化を行ってください。	HDD情報を正常に読み取れないため、録画などができない状態になっています。HDD を初期化すると再度録画などができる可能性があります([HDD初期化] P.86)。ただし、HDDを初期化すると、保護されているタイトルを含めすべての録画内容が消去されます。
■ 温度上昇により、動作を停止しました。[画面表示]を押すと、この表示は消えます。	本体内部の温度が制限値を越えた場合に表示されます。繰り返し表示される場合は『保証とアフターサービスについて』P.114 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
DV取り込み(DVR-620Hのみ)	
■ DVカメラが接続されていません。	デジタルビデオカメラが接続されていない、またはデジタルビデオカメラの電源がオフのとき表示されます。
■ 複数のDVカメラは同時に接続できません。	本機のDV端子に、デジタルビデオカメラが2台以上接続されているとき表示されます。本機のDV端子は、1台のデジタルビデオカメラの接続にのみ対応しています。
■ DVカメラにテープが入っていません。	デジタルビデオカメラにテープが入っていないとき表示されます。
■ DVカメラが録画一時停止状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画一時停止中に表示されます。
■ DVカメラが録画状態になっています。	デジタルビデオカメラが録画中のときに表示されます。DV取り込みするときは、デジタルビデオカメラの録画を停止してください。
■ DVカメラを操作できませんでした。	デジタルビデオカメラが動作しなかったときに表示されます。
■ DVカメラを操作できません。	デジタルビデオカメラが本機から操作できない状態のときに表示されます。デジタルビデオカメラの電源を入れ直してください。
■ DVカメラの再生が中断しました。録画を一時停止します。	デジタルビデオカメラが早送り/早戻しや一時停止などの特殊再生状態になったときに表示されます。このとき録画が一時停止します。
■ テープの記録部分が終了したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラから送られてくる映像が無信号になると録画が一時停止します。さらに10秒間無信号状態が続いて録画が停止したときに表示されます。
■ DVカメラの再生が停止したので録画を停止しました。	デジタルビデオカメラの再生が停止したときまたは接続が切断されたときに表示されます。
■ DVカメラが再生できる状態になっていません。	デジタルビデオカメラが撮影モードのとき表示されます。
■ DV入力がない、または録画できない映像信号が入力されています。 ■ DV入力がない、または録画できない映像信号のためプレビューできません。	DV端子から信号が入力されていないときに表示されます。また、デジタルビデオカメラ側の再生を停止したり、無記録部分を再生したりしたときも表示されます。表示される原因がわからないときは『故障かな？と思ったら』をご覧ください。P.96
本体表示窓	
■ TIMER RDY	録画開始時刻の約2分前になると表示されます。本機は予約待機状態になり、操作が制限されます。再生、編集、または各種設定を行っているときは、強制的に操作を終了して予約待機状態になります。
■ LOCK	チャイルドロックが設定されています。本体の**停止■ボタン**を3秒以上押すとチャイルドロックが解除されます。P.95
■ CODE ERROR	• 入力したGコード番号が間違っていないか確認してください。 • ガイドチャンネルが設定されているか確認してください。P.90
■ CAN' T SET	入力したGコード番号の番組がすでに終了してないか確認してください。
■ LSI NG	故障している可能性があります。『保証とアフターサービスについて』P.114 をご覧になり、お買い求めの販売店へお問い合わせください。
■ EPG	番組表(EPG)データを受信中に表示されます。

用語解説

アスペクト比
テレビ画面の横と縦の比率です。従来サイズのテレビは画面の比率が4:3です。ハイビジョンテレビやワイドテレビは画面の比率が16:9となっているので臨場感あふれる映像を楽しむことができます。

インターレース(飛び越し走査)
映像の1画面を半分ずつ2回に分けて描きます。最初に奇数番目の走査線を描き、目の残像を利用して、次に偶数番目の走査線を描いて1画面(フレーム)を表示します。従来のテレビの走査方式として採用されています。通常は、解像度の数字の後ろに"i"を付けて(525iなど)表記します。

映像出力(コンポジット)
輝度信号(Y)と色信号(C)を混合して1本のコードで伝送できるようにした信号です。ただし、入力機器側で混合された輝度信号(Y)と色信号(C)を分離しなければなりません。この輝度信号(Y)と色信号(C)を分離するときの精度で画質の良さが決まります。

オリジナル
たとえば、ある1つのテレビ番組を録画するとディスクにその番組の映像が記録されます。この実際に録画された映像のことをオリジナルと呼びます。また、1回の録画をタイトルと呼びます。

音声言語
DVDビデオには1枚の中に複数の音声が記録されているディスクがあります(最大8言語(8ストリーム)の音声を記録することができます)。記録されている音声を切り換えて再生することができます。

拡張子
OSやアプリケーションソフトで管理されているファイルの種類を表す文字符号です。ファイル名のピリオドより後ろの部分です。

視聴制限
暴力シーンなどを含むDVDビデオには、視聴制限のレベル(大小)が設けられたディスクがあります。本機の視聴制限のレベルをディスクのレベルよりも小さく設定すると再生するときに暗証番号の入力が必要になります。

字幕言語
映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDビデオには1枚の中に複数の字幕が記録されているディスクがあります(最大32カ国語まで記録することができます)。記録されている字幕を切り換えて再生することができます。

ダイナミックレンジ
ダイナミックレンジとは、ディスクに記録されている音声レベルの最大値と最小値の差異のことです。ダイナミックレンジはデシベル(dB)単位で測定されます。
ダイナミックレンジを圧縮する(オーディオDRC)と最小の信号レベルが上がり最大の信号レベルが下がります。これにより、高いレベル音声信号(破裂音など)が低減され、低いレベルの音声信号(人の声など)がはっきりと聞こえるようになります。

ドルビー[※1]デジタル DOLBY DIGITAL
DVDの標準音声タイプのことです。モノラルやステレオで記録されているソフトや現在最も主流となっている5.1ch サラウンドで記録されているソフトがあります。ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトには、5つのチャンネルにそれぞれのシーンに合った音声が個別で記録されています。また、サブウーファーから出力される低音も記録されています。本機をドルビーデジタル対応AVアンプなどと接続してこのソフトを再生すると臨場感あふれるマルチチャンネル再生を楽しむことができます。

ビデオモード
市販のDVDビデオと同じ記録方式です。本機で録画した映像を他のDVDプレーヤー、DVDレコーダー、またはDVDビデオ対応パソコンで再生することができます。他のDVDプレーヤーなどで再生するにはファイナライズという処理が必要です。

プレイリスト
オリジナルの映像をもとに作成した編集用の映像のことをプレイリストと呼びます。オリジナルの映像をお好みの順番に並び換えて再生することができます。
プレイリストのタイトルを編集してもオリジナルの映像には影響がありません。また、プレイリストの中にいくつタイトルやチャプターを作成してもディスク残量は減りません。DVD-R/RW(ビデオモード)ではプレイリストを作成することができません。

プログレッシブ(順次走査)
映像の1画面を2回に分けずに1画面ずつ描きます。特に静止画の文字やグラフィックス、または横線などの多い画像でチラツキを抑えた美しい画像がご覧になれます。通常、解像度の数字の後ろに"p"を付けて(525pなど)表記します。

マルチアングル
舞台中継やスポーツ中継などでは、複数台のカメラで撮影している場合がほとんどです。DVDビデオでは、最大9つのカメラアングルで撮影された映像を同時に収録することができます。アングルマークが付いたDVDビデオでは、同一場面を複数のアングルで楽しむことができます。

リージョンNo. 2 ALL
ディスクの地域番号です。DVDレコーダーまたはDVDプレーヤーとDVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号が設定されています。再生するディスクに記載された地域番号がお使いのDVDレコーダーまたはDVDプレーヤーに設定されている番号に含まれていないときは、そのディスクを再生することができません。本機(日本向け)で再生できるディスクの地域番号は2番ですので、地域番号が"2"を含むか"ALL"となっているディスクのみ再生することができます。

リニアPCM
音声の圧縮を行わない方式です。ミュージカルや音楽コンサートなどを収録したDVDビデオによく使用されます。48kHz/16bit、96kHzなどの表示があることもあります。

DTS[※2] dts DIGITAL OUT
DTSとはデジタルシアターシステムズ(Digital Theater Systems)の略です。5.1chのデジタル・サラウンド録音再生方式で、DVDビデオのオプション音声タイプとして認められています。本機をDTS対応AVアンプなどと接続してDTSデジタル・サラウンドで記録されたDVDビデオを再生すると、ドルビーデジタル(5.1ch サラウンド)で記録されているソフトと同様に5.1ch音声を楽しむことができます。

D映像端子
デジタル放送に対応したテレビなどに装備されている映像信号(Y、CB/PB、CR/PR)と映像信号のフォーマットを識別する制御信号を1つのコネクタで接続する端子です。

Exif(エグジフ)
Exchangeable Image File Formatの略です。富士写真フイルムが開発したデジタルスチルカメラ用のファイルフォーマットです(JEIDA規格)。撮影日などの撮影や画像に関する情報とサムネイル画像が収録できるように拡張されているファイルフォーマットです。

JPEG
ITU-TS(国際電気通信連合: 旧CCITT)とISO(国際標準化機構)で定められた写真やイラストなどの画像ファイルを保存する形式(画像フォーマット)のひとつです。JPEG形式の画像ファイルには“.jpg”“.JPG”“.jif”“.JIF”“.jfif”“.JFIF”“.JPEG”または“.jpeg”という拡張子が付きます。デジタルカメラで撮った写真などもほとんどJPEG形式で保存されています。

MP3
MPEG1オーディオレイヤー3というファイル形式で圧縮した音楽データです。“.mp3”“.MP3”という拡張子の付いたファイルをMP3ファイルと呼びます。

MPEG(エムペグ)
Moving Picture Experts Groupの略です。これは動画音声圧縮方法の国際標準です。DVDビデオの映像やビデオCDの映像/音声はこの方式で記録されています。DVDビデオには、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているディスクもあります。

PBC(プレイバックコントロール)
再生をコントロールするための信号です(ビデオCD(バージョン2.0)に記録されています)。PBC付きビデオCDに記録されているメニュー画面を使って簡単な対話形式のディスクや検索機能のあるディスクを再生することができます。また、高/標準解像度の静止画を楽しむこともできます。

S映像出力
S1とは映像のアスペクト比(4:3、16:9)の識別信号の入ったS映像信号です。
S2とはS1に加え画像信号形態(レターボックス、パンスキャン)の識別信号の入ったS映像信号です。S2対応のワイドテレビでは、適切な映像モードに自動的に切り換わります。

VRモード
VRはVideo Recording(ビデオレコーディング)の略です。DVD-RWの基本記録方式で、録画または消去を繰り返し行うことができます。また、部分消去などの編集も行うことができます。

WMA
Windows Media™Audioの略です。これは米国Microsoft Corporationによって開発された音声圧縮技術です。WMAデータは、Windows Media Player Ver.9またはWindows Media Player for Windows XPを使用してエンコードすることができます。

Windows Media、Windowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
WMAファイルは、米国Microsoft Corporationより認証を受けたアプリケーションを使用してエンコードしてください。もし、認証されていないアプリケーションを使用すると正常に動作しないことがあります。

※1 ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

※2 “DTS”および“DTS Digital Out”は米国のDigital Theater Systems, Inc.登録商標です。米国Digital Theater Systems, Inc.からの実施権に基づき製造されています。

地域別地域コード・放送局一覧…

表のみかた

放送局名← NHK総合 52→受信チャンネル 80→ガイドチャンネル

表示チャンネル　番組表のホスト局

地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.89 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌	001	HBC 1/1		NHK総合 3/80	TVH 17/17	STV 5/5			UHB 27/27		HTB 35/35		NHK教育 12/90
	小樽	002		NHK教育 2/90		HTB 4/35		TVH 24/17	STV 7/5	UHB 26/27	HBC 9/1		NHK総合 11/80	
	旭川	003		NHK教育 2/90		TVH 33/17			STV 7/5	UHB 37/27	NHK総合 9/80	HTB 39/35	HBC 11/1	
	名寄	004				NHK総合 4/80		STV 6/5	HTB 24/35	UHB 26/27		HBC 10/1		NHK教育 12/90
	稚内	005		NHK教育 30/90		HTB 24/35			STV 22/5	UHB 26/27	NHK総合 28/80	HBC 10/1		
	室蘭	006		NHK教育 2/90				TVH 29/17	STV 7/5	UHB 37/27	NHK総合 9/80	HTB 39/35	HBC 11/1	
	苫小牧	007		NHK教育 49/90				TVH 47/17	STV 57/5	UHB 53/27	NHK総合 51/80	HTB 61/35	HBC 55/1	
	函館	008				NHK総合 4/80	TVH 21/17	HBC 6/1	HTB 35/35	UHB 27/27		NHK教育 10/90		STV 12/5
	帯広	009				NHK総合 4/80		HBC 6/1	HTB 34/35	UHB 32/27		STV 10/5		NHK教育 12/90
	釧路	010		NHK教育 2/90				HTB 39/35	STV 7/5	UHB 41/27	NHK総合 9/80		HBC 11/1	
	網走	011	HBC 1/1		NHK総合 3/80		STV 5/5		HTB 35/35	UHB 27/27				NHK教育 12/90
	北見	012		NHK教育 2/90				HTB 61/35	STV 7/5	UHB 59/27	NHK総合 9/80		HBC 53/1	
青森	青森	013	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90			UHB 27/27			HTB 35/35	青森テレビ 38/38
	八戸	014		IBC 2/6	テレビ岩手 37/35	青森朝日 31/34	STV 12/5		NHK教育 7/90	UHB 27/27	NHK総合 9/80	めんこいテレビ 29/33	青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
	むつ	015				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34				青森放送 10/1	青森テレビ 58/38	NHK教育 12/90
岩手	盛岡	016	東北放送 1/1	めんこいテレビ 33/33	テレビ岩手 35/35	NHK総合 4/80		IBC 6/6	東日本放送 32/32	NHK教育 8/90	ミヤギテレビ 34/34	青森テレビ 38/38	岩手朝日 31/20	仙台放送 12/12
	釜石	017		NHK総合 2/80	テレビ岩手 58/35						めんこいテレビ 60/33	IBC 10/6	岩手朝日 62/20	NHK教育 12/90
	二戸	018		IBC 2/6	テレビ岩手 37/35		NHK総合 5/80				めんこいテレビ 29/33		岩手朝日 61/20	NHK教育 12/90
宮城	仙台	019	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		ミヤギテレビ 34/34			仙台放送 12/12
	石巻	020	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		ミヤギテレビ 55/34			仙台放送 57/12
	気仙沼	021		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		ミヤギテレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田	022		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
	大館	023	青森放送 1/1			NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
	大曲	024		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形	025				NHK教育 4/90		テレビュー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10	さくらんぼテレビ 30/30	山形テレビ 38/38
	鶴岡	026	山形放送 1/10		NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビュー山形 22/36			さくらんぼテレビ 24/30	山形テレビ 39/38
	米沢	027				NHK教育 50/90		テレビュー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10	さくらんぼテレビ 60/30	山形テレビ 58/38
福島	福島	028	東北放送 1/1	NHK教育 2/90		テレビュー福島 31/31		福島中央 33/33	東日本放送 32/32	ミヤギテレビ 34/34	NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	仙台放送 12/12
	いわき	029	東北放送 1/1	テレビュー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 34/33	東日本放送 32/32	福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90	仙台放送 12/12	福島放送 60/35
	会津若松	030	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビュー福島 47/31		福島テレビ 6/11	東日本放送 32/32	福島中央 37/33	ミヤギテレビ 34/34	福島放送 41/35		仙台放送 12/12
茨城	水戸	031	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4	放送大学 16/16	TBSテレビ 40/6		フジテレビ 38/8	千葉テレビ 39/46	テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
	日立	032	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBSテレビ 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮	033	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4	放送大学 16/16	TBSテレビ 23/6		フジテレビ 21/8	とちぎテレビ 31/23	テレビ朝日 19/10	群馬テレビ 48/48	テレビ東京 17/12
	矢板	034	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBSテレビ 55/6		フジテレビ 57/8	とちぎテレビ 33/23	テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12

表のみかた

放送局名← NHK総合 52→受信チャンネル 80→ガイドチャンネル

表示チャンネル　番組表のホスト局

番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

地域	地域	地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
群馬	前橋	035	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBSテレビ 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8	テレビ埼玉 38/38	テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
群馬	桐生	036	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBSテレビ 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉	さいたま	037	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBSテレビ 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	千葉テレビ 46/46	テレビ朝日 10/10	群馬テレビ 48/48	テレビ東京 12/12
埼玉	熊谷	038	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBSテレビ 23/6	テレビ埼玉 28/38	フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10		テレビ東京 17/12
埼玉	秩父	039	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBSテレビ 55/6	テレビ埼玉 47/38	フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
千葉	千葉	040	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBSテレビ 6/6	tvk 42/42	フジテレビ 8/8	千葉テレビ 46/46	テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
千葉	銚子	041	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBSテレビ 55/6		フジテレビ 57/8	千葉テレビ 39/46	テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	東京(23区)	042	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBSテレビ 6/6	tvk 42/42	フジテレビ 8/8	千葉テレビ 46/46	テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
東京	八王子※	043	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBSテレビ 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	多摩※	044	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBSテレビ 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川	横浜1	045	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBSテレビ 56/6	tvk 48/42	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
神奈川	横浜2	046	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBSテレビ 6/6	tvk 42/42	フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10		テレビ東京 12/12
神奈川	平塚	047	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBSテレビ 37/6	tvk 31/42	フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10		テレビ東京 43/12
神奈川	秦野	048	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBSテレビ 53/6	tvk 61/42	フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10		テレビ東京 59/12
神奈川	小田原	049	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBSテレビ 56/6	tvk 46/42	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
山梨	甲府	050	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	山梨放送 5/5	テレビ山梨 37/37	TBSテレビ 6/6	フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10		テレビ東京 12/12
長野	長野1	051		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30			NHK教育 46/90	長野放送 42/38	信越放送 48/11	
長野	長野2	052		NHK総合 2/80		長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30			NHK教育 9/90	長野放送 38/38	信越放送 11/11	
長野	松本	053		NHK総合 44/80		長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30			NHK教育 46/90	長野放送 42/38	信越放送 40/11	
長野	飯田	054	長野朝日 44/20		NHK教育 3/90	NHK総合 4/80		信越放送 6/11		テレビ信州 42/30		長野放送 40/38		
長野	岡谷諏訪	055	長野朝日 61/20			NHK総合 4/80		信越放送 6/11		NHK教育 8/90	テレビ信州 59/30	長野放送 47/38		
新潟	新潟	056			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合 35/35		NHK教育 12/90
新潟	上越	057	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29	新潟テレビ21 37/21					新潟放送 10/5	新潟総合 33/35	
富山	富山	058	北日本放送 1/1	北陸放送 6/6	NHK総合 3/80	石川テレビ 37/37		チューリップ 32/32				NHK教育 10/90		富山テレビ 34/34
富山	高岡	059	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80			チューリップ 42/32				NHK教育 46/90		富山テレビ 44/34
石川	金沢	060	北日本放送 1/1	北陸朝日 25/25	富山テレビ 34/34	NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		石川テレビ 37/37
石川	七尾	061		北陸朝日 59/25			NHK教育 5/90				NHK総合 9/80	テレビ金沢 57/33	北陸放送 11/6	石川テレビ 55/37
福井	福井	062			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
福井	敦賀	063						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜	064	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		CBCテレビ 5/5	テレビ愛知 25/25	岐阜テレビ 37/37	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		メ～テレ 11/11	中京テレビ 35/35
岐阜	高山	065		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		CBCテレビ 6/5	岐阜テレビ 38/37	東海テレビ 8/1			中京テレビ 26/35	メ～テレ 12/11
岐阜	中津川	066				NHK総合 4/80		メ～テレ 6/11	岐阜テレビ 28/37	CBCテレビ 8/5		東海テレビ 10/1	中京テレビ 26/35	NHK教育 12/90

※ 地域によっては東京(23区)の地域コードを入力してください。

表のみかた

放送局名← NHK総合 52→受信チャンネル / 80→ガイドチャンネル

表示チャンネル　　番組表のホスト局

地上デジタル放送の開始によって、現在の地上アナログ放送のチャンネルが変更されたときは、[個別チャンネル設定] P.89 で該当する放送局の受信チャンネルを変更してください。

地域		地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
静岡	静岡	067	東海テレビ 1/1	NHK教育 2/90		第一テレビ 31/31	CBCテレビ 5/5	静岡朝日 33/33	テレビ愛知 25/25		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	テレビ静岡 35/35
静岡	浜松	068	東海テレビ 1/1	第一テレビ 30/31		NHK総合 4/80	CBCテレビ 5/5	静岡放送 6/11	テレビ愛知 25/25	NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
静岡	富士	069		NHK教育 54/90		第一テレビ 27/31		静岡朝日 29/33			NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	テレビ静岡 39/35
静岡	三島・沼津	070		NHK教育 51/90		第一テレビ 61/31		静岡朝日 57/33			NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	テレビ静岡 59/35
静岡	島田	071	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	第一テレビ 48/31	静岡放送 5/11	静岡朝日 50/33						テレビ静岡 58/35
静岡	藤枝	072	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90	第一テレビ 24/31	静岡放送 40/11	静岡朝日 26/33						テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋	073	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		CBCテレビ 5/5	岐阜テレビ 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		メ～テレ 11/11	テレビ愛知 25/25
愛知	豊橋	074	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		CBCテレビ 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		メ～テレ 60/11	テレビ愛知 52/25
愛知	豊田	075	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		CBCテレビ 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		メ～テレ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津	076	東海テレビ 1/1	テレビ愛知 25/25	NHK総合 31/80	毎日テレビ 4/4	CBCテレビ 5/5	ABCテレビ 6/6	三重テレビ 33/33	関西テレビ 8/8	NHK教育 9/90	読売テレビ 10/10	メ～テレ 11/11	中京テレビ 35/35
三重	伊勢	077	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		CBCテレビ 55/5		三重テレビ 59/33		NHK教育 49/90		メ～テレ 61/11	中京テレビ 47/35
三重	名張	078	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		CBCテレビ 60/5		三重テレビ 58/33		NHK教育 50/90		メ～テレ 56/11	中京テレビ 54/35
滋賀	大津	079		NHK総合 28/80		毎日テレビ 36/4		ABCテレビ 38/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 40/8	びわ湖放送 30/30	読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
滋賀	彦根	080		NHK総合 52/80		毎日テレビ 54/4		ABCテレビ 58/6		関西テレビ 60/8	びわ湖放送 56/30	読売テレビ 62/10		NHK教育 50/90
京都	京都	081		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日テレビ 4/4		ABCテレビ 6/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
京都	舞鶴	082		NHK総合 51/80		毎日テレビ 53/4		ABCテレビ 55/6	KBS京都 57/34	関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
京都	福知山	083		NHK総合 50/80		毎日テレビ 54/4		ABCテレビ 58/6	KBS京都 56/34	関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪	084		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日テレビ 4/4		ABCテレビ 6/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸	085		NHK総合 28/80	テレビ大阪 19/19	毎日テレビ 18/4		ABCテレビ 20/6		関西テレビ 22/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 24/10		NHK教育 26/90
兵庫	神戸灘	086		NHK総合 52/80	テレビ大阪 19/19	毎日テレビ 54/4		ABCテレビ 56/6		関西テレビ 58/8	サンテレビ 62/36	読売テレビ 60/10		NHK教育 50/90
兵庫	川西	087		NHK総合 29/80		毎日テレビ 35/4		ABCテレビ 37/6		関西テレビ 39/8	サンテレビ 33/36	読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
兵庫	三木	088		NHK総合 44/80		毎日テレビ 34/4		ABCテレビ 38/6		関西テレビ 40/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
兵庫	姫路	089		NHK総合 50/80		毎日テレビ 54/4		ABCテレビ 58/6		関西テレビ 60/8	サンテレビ 56/36	読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
兵庫	明石	090		NHK総合 51/80	テレビ大阪 19/19	毎日テレビ 53/4		ABCテレビ 57/6		関西テレビ 59/8	サンテレビ 55/36	読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
奈良	奈良	091		NHK総合 51/80	テレビ大阪 19/19	毎日テレビ 4/4		ABCテレビ 6/6	KBS京都 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
奈良	五条	092		NHK総合 43/80		毎日テレビ 33/4		ABCテレビ 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10	奈良テレビ 41/55	NHK教育 45/90
和歌山	和歌山	093		NHK総合 32/80		毎日テレビ 42/4	テレビ和歌山 30/30	ABCテレビ 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 26/90
和歌山	海南・田辺	094		NHK総合 50/80		毎日テレビ 54/4	テレビ和歌山 56/30	ABCテレビ 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
鳥取	鳥取	095	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK教育 4/90						山陰放送 22/10		山陰中央 24/34
島根	松江	096	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
島根	浜田	097		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			
岡山	岡山	098	岡山放送 35/35	テレビせとうち 23/23	NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		瀬戸内海 25/33		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
岡山	津山	099	岡山放送 60/35	NHK総合 2/80	テレビせとうち 56/23					瀬戸内海 62/33	西日本放送 58/9		山陽放送 7/11	NHK教育 12/90
岡山	笠岡	100	岡山放送 60/35	NHK総合 2/80	テレビせとうち 19/23	NHK教育 4/90		山陽放送 6/11	瀬戸内海 21/33		西日本放送 17/9			

表のみかた

放送局名← NHK総合 52 →受信チャンネル / 80 →ガイドチャンネル

表示チャンネル　番組表のホスト局

番組表のホスト局が受信できないときは、番組表の取得ができません。

地域		地域コード	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
広島	広島	101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホーム 35/35			広島テレビ 12/12
	福山	102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホーム 57/35		広島テレビ 11/12	
	尾道	103	NHK総合 1/80	テレビ新広島 26/31					NHK教育 7/90		広島ホーム 24/35	中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
	呉	104	NHK教育 1/90	テレビ新広島 26/31			広島テレビ 5/12				中国放送 9/4	広島ホーム 24/35	NHK総合 11/80	
山口	山口	105	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28	広島ホーム 35/35	RKB 4/4	TVQ 19/19		テレビ山口 38/38	テレビ新広島 31/31	NHK総合 9/80	TNC 10/9	山口放送 11/11	FBS 37/37
	下関	106	NHK教育 41/90	山口朝日 21/28		山口放送 4/11	TVQ 23/19		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	TNC 10/9		
	宇部	107	NHK教育 14/90	山口朝日 31/28					テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	TNC 10/9	山口放送 18/11	
	岩国	108	NHK教育 1/90	山口朝日 28/28					テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	109	四国放送 1/1	テレビ大阪 19/19	NHK総合 3/80	毎日テレビ 4/4	テレビ和歌山 30/30	ABCテレビ 6/6	サンテレビ 36/36	関西テレビ 8/8	西日本放送 9/9	読売テレビ 10/10	山陽放送 11/11	NHK教育 38/90
香川	高松	110	テレビせとうち 19/23		NHK教育 39/90	毎日テレビ 4/4	NHK総合 37/80	ABCテレビ 6/6	瀬戸内海 33/33	関西テレビ 8/8	西日本放送 41/9	読売テレビ 10/10	山陽放送 29/11	岡山放送 31/35
	丸亀	111	テレビせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80		瀬戸内海 42/33		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	岡山放送 22/35
愛媛	松山	112	テレビせとうち 23/23	NHK教育 2/90	広島テレビ 12/12	広島ホーム 35/35	テレビ新広島 31/31	NHK総合 6/80	愛媛朝日 25/25	あいテレビ 29/29	西日本放送 9/9	南海放送 10/10	山陽放送 11/11	テレビ愛媛 37/37
	新居浜	113	テレビせとうち 23/23	NHK総合 2/80	広島テレビ 12/12	NHK教育 4/90	テレビ新広島 31/31	南海放送 6/10	愛媛朝日 14/25	あいテレビ 27/29	西日本放送 9/9	広島ホーム 35/35	山陽放送 11/11	テレビ愛媛 36/37
	今治	114		NHK総合 32/80		NHK教育 30/90		南海放送 34/10	愛媛朝日 17/25	あいテレビ 27/29				テレビ愛媛 36/37
	宇和島	115	NHK教育 1/90					NHK総合 6/80	愛媛朝日 16/25	あいテレビ 34/29		南海放送 10/10		テレビ愛媛 32/37
高知	高知	116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38	さんさんテレビ 40/40	
福岡	福岡	117	KBC 1/1	STS 36/36	NHK総合 3/80	RKB 4/4	TVQ 19/19	NHK教育 6/90			TNC 9/9		RKK 11/11	FBS 37/37
	久留米	118	KBC 57/1		NHK総合 46/80	RKB 48/4	TVQ 14/19	NHK教育 54/90			TNC 60/9			FBS 52/37
	大牟田	119	KBC 58/1		NHK総合 53/80	RKB 61/4	TVQ 19/19	NHK教育 50/90			TNC 55/9			FBS 43/37
	北九州	120		KBC 2/1	FBS 35/37	STS 36/36	TVQ 23/19	NHK総合 6/80		RKB 8/4		TNC 10/9	RKK 11/11	NHK教育 12/90
	行橋	121		KBC 57/1	FBS 43/37		TVQ 19/19	NHK総合 49/80		RKB 60/4		TNC 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀	122	KBC 57/1	NHK教育 40/90	FBS 52/37	STS 36/36	TVQ 14/19	TKU 34/34	NBC 5/5	RKB 48/4	NHK総合 38/80	TNC 60/9	RKK 11/11	
長崎	長崎	123	NHK教育 1/90	KBC 57/1	NHK総合 3/80	RKB 4/4	NBC 5/5	TKU 34/34	NIB 25/25	TNC 9/9	NCC 27/27	RKK 11/11	KTN 37/37	KKT 22/22
	佐世保	124		NHK教育 2/90					NIB 17/25	NHK総合 8/80	NCC 31/27	NBC 10/5	KTN 35/37	
	諫早	125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		NBC 49/5		NIB 20/25		NCC 24/27		KTN 42/37	
熊本	熊本	126	KBC 1/1	NHK教育 2/90	KAB 16/16	KKT 22/22	NBC 5/5	TKU 34/34	KTN 37/37	STS 36/36	NHK総合 9/80	TVQ 19/19	RKK 11/11	RKB 4/4
大分	大分	127	OAB 24/24	テレビ山口 38/38	NHK総合 3/80	RKB 4/4	OBS 5/5	南海放送 10/10	TOS 36/36	FBS 37/37	TNC 9/9	TVQ 19/19	山口放送 11/11	NHK教育 12/90
	中津	128	OAB 17/24		NHK総合 48/80		OBS 51/5		TOS 37/36					NHK教育 45/90
宮崎	宮崎	129	MBC 1/1		UMK 35/35				KKB 32/32	NHK総合 8/80	KTS 38/38	MRT 10/10		NHK教育 12/90
	延岡	130	MBC 1/1	NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		MRT 6/10	KKB 32/32	UMK 39/35	KTS 38/38			
鹿児島	鹿児島	131	MBC 1/1	TKU 34/34	NHK総合 3/80	UMK 35/35	NHK教育 5/90	MRT 10/10	KKB 32/32	KKT 22/22	KTS 38/38	KAB 16/16	RKK 11/11	KYT 30/30
	阿久根	132		TKU 34/34		KKB 23/32	KYT 17/30	KTS 35/38	KKT 22/22	NHK総合 8/80	KAB 16/16	MBC 10/1	RKK 11/11	NHK教育 12/90
	鹿屋	133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		MBC 6/1	KKB 31/32		KTS 33/38			KYT 25/30
沖縄	那覇	134		NHK総合 2/80						沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10	琉球朝日 28/28	NHK教育 12/90

各部の名前とはたらき
接続
基本設定
録画
再生
消去と編集
ダビング
応用設定
故障かな？と思ったら
こんな表示が出たら
用語解説
地域別地域コード・放送局一覧
その他

末永くお使いいただくために

▼ **電源オン中に衝撃や振動を与えない**
電源オン中はHDDが動作していますので、本機を持ち上げたり、動かしたり、たたいたりしないでください。HDDが故障する恐れがあります。ディスク再生中および録画中はディスクが高速回転しているためディスクを傷付ける恐れがありますので特にご注意ください。

▼ **電源オン中に電源コードを絶対に抜かない**
電源オン中に電源コードを抜いてしまうと、本機が故障したりHDDやディスクを破損したりする恐れがあります。本機の動作中には電源コードを抜かないでください。電源コードを抜く前は必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認してください。

▼ **本機を移動する場合のご注意**
本機を移動したり引っ越しなどで梱包したりする場合は、必ずディスクを取り出し、ディスクテーブルを閉じてください。ディスクを内部に入れたまま移動しますと故障の原因となります。また、電源コードを抜く前には、必ず電源を切って[POWER OFF]表示が消えたことを確認し、その後２分以上経過してから移動してください。

ディスクの取り扱いについて

▼ **ディスクのお手入れ**
- ディスクに指紋やホコリが付いたときは、録画や再生ができなくなることがあります。このようなときは、市販のクリーニングクロスで内周から外周方向へ軽く拭いてください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
- 汚れがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってから汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
- 損傷のあるディスク(ひびやそりのあるディスク)は使用しないでください。
- ディスクの信号面に傷や汚れを付けないでください。
- ディスクに紙やシールなどを貼り付けないでください。ディスクにそりが発生し、録画や再生ができなくなる恐れがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってある場合が多く、のりなどがはみ出している恐れがありますので、のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。

▼ **特殊な形のディスクについて**
本機では、特殊な形のディスク(ハート型や六角形等)は再生できません。故障の原因になりますので、そのようなディスクはご使用にならないでください。

▼ **レンズのクリーニングについて**
レンズにゴミやホコリがたまると、音とびしたり画像が乱れたりすることがあります。このような場合、『保証とアフターサービスについて』(右記)をお読みのうえ、清掃をご依頼ください。市販されているクリーニングディスクを使用するとレンズを破損する恐れがありますので、ご使用にならないでください。

設置する場所について

▼ 組み合わせて使用するテレビや他の機器の近くの安定した場所を選んでください。

▼ テレビやカラーモニターの上に本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

▼ 次のような場所は避けてください。
- 直射日光のあたる所
- 湿気の多い所や風通しの悪い所
- 極端に暑い所や寒い所
- 振動のある所
- ホコリの多い所
- 油煙、蒸気、熱などがあたる所(台所など)

▼ **上に物をのせない。**
本機の上に物をのせないでください。

▼ **通気孔をふさがない。**
毛足の長い敷物やベッド、ソファーの上などで使用したり、本機を布などでくるんで使用しないでください。放熱を妨げ、故障の原因となります。

▼ **熱を受けないようにする。**
アンプなど、熱を発生する機器の上にのせないでください。ラックに入れる場合は、アンプや他の機器から出る熱をさけるため、アンプよりできるだけ下の棚に入れてください。

製品のお手入れについて

▼ 通常は柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で5～6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞ったもので汚れを拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。

▼ アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると、印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。

▼ ゴムやビニール製品を長時間触れさせることは、キャビネットを傷めますので避けてください。

▼ 化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。

▼ お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。

結露について

冬期などに本機を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本機を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部やレンズ)に水滴が付きます(結露)。結露したままでは本機は正常に動作しません。結露の状態にもよりますが、本機の電源コードを抜いた状態でしばらく放置し、完全に本機が乾燥するまで待ってから電源を入れてください。また夏でも、エアコンなどの風が本機に直接あたると結露が起こることがあります。その場合は、本機の設置場所を変えてください。

保証とアフターサービスについて

▼ **保証書(別添)**
保証書は必ず「販売店名・購入日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。

保証期間は購入日から１年間です。

保証期間中および保証期間後を問わず何らかの原因によりHDDやディスクの録画内容が損なわれた場合、その録画内容の保証およびそれに附随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承願います。

▼ **補修用性能部品の最低保有期間**
当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、８年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

▼ **修理に関するご質問、ご相談**
お買い求めの販売店へご依頼ください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センター P.116 にご相談ください。

▼ **修理を依頼されるとき**
『故障かな？と思ったら』P.96 に従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、販売店に修理をご依頼ください。

▼ **ご連絡していただきたい内容**
- ご住所：「付近の目印もあわせてお知らせください」
- お名前
- お電話番号
- 製品名：DVDレコーダー
- 型番：DVR-620H/DVR-520H
- お買い上げ日
- 故障または異常の内容：
  「できるだけ具体的に」「ディスクのタイトル」
- 訪問ご希望日
- ご自宅までの道順と目標(建物・公園など)

▼ **保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理いたします。

▼ **保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

仕様

一般

電源定格	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	DVR-620H　43W DVR-520H　38W
待機時消費電力	0.43W(FL 消灯時)
外形寸法	420(W)× 59(H)× 339(D) mm(突起含む)
本体質量	4.7kg
使用温度範囲	＋5℃～＋35℃
使用湿度範囲	5%～85%(結露のないこと)
テレビジョン方式	NTSC 方式準拠：525 本 60 フィールド

記録

記録フォーマット	DVD Video Recording(VR モード) DVD Video(ビデオモード)
記録可能ディスク	DVD-RW(DVD Re-recordable disc) DVD-R(DVD Recordable disc)
映像記録方式	サンプリング周波数：13.5 MHz 圧縮方式：MPEG
音声記録方式	サンプリング周波数：48 kHz 圧縮方式：Dolby Digital およびリニア PCM (非圧縮)
記録時間	**HDD(160GB)/DVR-520H** FINE：約 34 時間　SP：約 69 時間 LP：約 138 時間　EP：約 207 時間 SLP：約 277 時間 **HDD(250GB)/DVR-620H** FINE：約 54 時間　SP：約 108 時間 LP：約 216 時間　EP：約 324 時間 SLP：約 433 時間 **DVD-R/RW** (12cm(片面 4.7GB)のディスクを使用したときの目安です) FINE：約 1 時間　SP：約 2 時間 LP：約 4 時間　EP：約 6 時間 SLP：約 8 時間

再生

再生可能ディスク	**DVD ビデオ** **DVD-RW(DVD Re-recordable disc)** • DVD Video Recording フォーマット • DVD Video フォーマット **DVD-R(DVD Recordable disc)** • DVD Video フォーマット **音楽用 CD** **ビデオ CD** **以下が記録されている CD-R/RW** • 音楽トラック • ビデオ CD フォーマット • WMA/MP3/JPEG ファイル

チューナー

受信チャンネル	VHF：1～12 ch UHF：13～62 ch CATV：C13～C63 ch

タイマー

プログラム数	1 カ月 32 プログラム
時計	クオーツロック、12 時間デジタル表示
停電補償期間	工場出荷後約 5 年間

入出力端子

VHF/UHF アンテナ入出力	VHF/UHF　1 軸 75 Ω F 型コネクター
映像入力	入力 1、3(リア)、2(フロント)の 3 系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
映像出力	出力 1、2 の 2 系統 ピンジャック: 1 V p-p(75 Ω不平衡)
S 映像入力	入力 1、3(リア)、2(フロント)の 3 系統 4 ピンミニ DIN: Y＝1　V p-p(75 Ω不平衡) C＝0.286　V p-p(75 Ω不平衡)
S1/S2 映像出力	出力 1、2 の 2 系統 4 ピンミニ DIN: Y＝1　V p-p(75 Ω不平衡) C＝0.286　V p-p(75 Ω不平衡)
音声入力	入力 1、3(リア)、2(フロント)の 3 系統 (L/R) ピンジャック：2 V rms(入力インピーダンス 22 k Ω以上)
音声出力	出力 1、2 の 2 系統(L/R) ピンジャック：2 V rms(1 kHz 0dB、出力インピーダンス 1.5 k Ω以下)
コントロール入力	ミニジャック 1 系統
デジタル音声出力	光コネクタ：角型光ジャック 1 系統
D1/D2 出力	Y ＝ 1.0Vp-p(75 Ω不平衡) CB/PB、CR/PR ＝ 0.7Vp-p(75 Ω 不平衡)
G リンク端子	ミニジャック 1 系統
DV 入出力 (DVR-620H のみ)	4 ピン(i.LINK/IEEE1394 準拠)1 系統

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品

- リモコン ---- 1
- RF アンテナケーブル(1.5m) ---- 1
- 電源コード(2m) ---- 1
- 単 3 形乾電池 ---- 2
- オーディオ・ビデオケーブル(1.5m) ---- 1
- 取扱説明書(本書)
- 保証書

ご相談窓口・修理窓口のご案内

パイオニア製品の修理・お取り扱い(取り付け・組み合わせなど)については、お買い求めの販売店へお問い合わせください。なお、修理をご依頼される場合は、取扱説明書の『故障かな?と思ったら』 P.96 を一度ご覧になり、故障かどうかご確認ください。それでも正常に動作しない場合は、①型名②ご購入日③故障症状を具体的に、ご連絡ください。

●ホームページ　商品に関する「よくあるお問い合わせ」 FAQのご案内　http://www.pioneer.co.jp/support/faq/index/html

<下記窓口へのお問い合わせの時のご注意>　市外局番「0070」で始まる フリーフォンおよび「0120」で始まる フリーダイヤルは、PHS、携帯電話などからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。

製品のご購入や取り扱いについてのご相談窓口

カスタマーサポートセンター(全国共通フリーフォン)
受付　月曜～金曜　9:30～17:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00(弊社休業日は除く)

□ カーオーディオ / カーナビゲーション製品のご相談窓口	0070-800-8181-11
一般電話	【一般電話】03-5496-8016
□ 家庭用オーディオ / ビジュアル製品(PDP・DVDなど)のご相談窓口	0070-800-8181-22
一般電話	【一般電話】03-5496-2986
□ カタログのご請求窓口	0070-800-8181-33
カタログ請求とメールサービス登録のご案内	http://www.pioneer.co.jp/support/ctlg/index.html
□ ファックス受付	03-3490-5718

家庭用電話機に関するご相談窓口　受付　月曜～土曜・日曜・祝日　9:30～17:30 (弊社休業日は除く)
□パイオニアコミュニケーションズ(株)　お客様相談室
東日本地区(埼玉県所沢市)　04-2949-5131　　西日本地区(大阪市)　06-6533-0099　　ファックス　04-2949-5501

部品のご購入についてのご相談窓口

部品(付属品、リモコン、取扱説明書など)のご購入については、部品受注センターへお問い合わせください。

部品受注センター　受付　月曜～金曜　9:30～18:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～17:00 (弊社休業日は除く)
□電話(フリーダイヤル):0120-5-81095　□一般電話:0538-43-1161　□ファックス(フリーダイヤル):0120-5-81096

修理についてのご相談窓口

お買い求めの販売店に修理の依頼ができない場合は、修理受付センターへ(沖縄県の方は、沖縄サービスステーションへ)

修理受付センター(沖縄県を除く全国)
受付　月曜～金曜　9:30～20:00、土曜・日曜・祝日　9:30～12:00、13:00～18:00 (弊社休業日は除く)
□電話(フリーダイヤル):0120-5-81028(ゴーパイオニア)　□一般電話:03-5496-2023　□ファックス(フリーダイヤル):0120-5-81029

沖縄サービスステーション(沖縄県のみ)　受付　月曜～金曜　9:30～18:00 (土曜・日曜・祝日・弊社休業日は除く)
□一般電話:098-879-1910　□ファックス:098-879-1352

サービスステーションリスト

サービスステーションへの電話は、上記の修理受付センターでお受けします。(沖縄県の方は沖縄サービスステーションでお受けします。)
サービスステーションの記載内容は、予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。
また、認定店は不在の場合もございますので、持ち込み希望のお客様は、修理受付センターにご確認ください。

北海道地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く)　青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00

拠点	FAX	〒	住所
札幌サービスセンター	FAX 011-611-5694	〒064-0822	札幌市中央区北2条西20-1-3 クワザワビル
旭川サービス認定店	FAX 0166-55-7207	〒070-0831	旭川市旭町1条1丁目438-89
帯広サービス認定店	FAX 0155-23-7757	〒080-0015	帯広市西5条南28丁目1-1
函館サービス認定店	FAX 0138-40-6473	〒041-0811	函館市富岡町2-18-7

東北地区　受付　月～金　9:30～18:00 (土・日・祝・弊社休業日は除く)　青字の拠点は、土曜も受付　9:30～12:00、13:00～18:00

拠点	FAX	〒	住所
仙台サービスステーション	FAX 022-375-4996	〒981-3121	仙台市泉区上谷刈石田20
山形サービス認定店	FAX 023-615-1627	〒990-0023	山形市松波1-8-17
盛岡サービスステーション	FAX 019-659-1895	〒020-0051	盛岡市下太田下川原153-1
青森サービス認定店	FAX 017-735-2438	〒030-0821	青森市勝田2-16-10
八戸サービス認定店	FAX 0178-44-3351	〒031-0802	八戸市小中野4-3-34
秋田サービス認定店	FAX 018-869-7401	〒010-0802	秋田市外旭川字梶の目346-1
郡山サービスステーション	FAX 024-934-6566	〒963-8861	郡山市鶴見坦1-9-25クレールアヴェニュー伊藤第2ビル

関東・甲信越地区（1） 受付 月～土 9:30～18:00（日・祝・弊社休業日は除く）

世田谷サービスステーション	FAX 03-3419-4234	〒155-0032	世田谷区代沢4-25-9
墨田サービスステーション	FAX 03-3621-7610	〒130-0011	墨田区石原4-27-9 中島ICハイツ1F
城北サービスステーション	FAX 03-3550-3625	〒175-0083	板橋区徳丸4-11-4
多摩サービスステーション	FAX 042-524-5947	〒190-0003	立川市栄町4-18-1 エクセル立川1F

関東・甲信越地区（2） 受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00

新潟サービスステーション	FAX 025-241-1879	〒950-0913	新潟市鐙1-5-23
佐渡サービス指定店 横山電機商会	FAX 0259-63-3400	〒952-1209	佐渡市金井町千種1158-1
千葉サービスセンター	FAX 043-207-2555	〒263-0015	千葉市稲毛区作草部1369-1 椎の実ハイツ1F
つくばサービス認定店	FAX 0298-58-1369	〒305-0045	つくば市梅園2-2-6
水戸サービス認定店	FAX 029-248-1306	〒310-0844	水戸市住吉町307-4
埼玉サービスセンター	FAX 048-651-8030	〒331-0812	さいたま市北区宮原町1-310-1
川越サービス認定店	FAX 049-233-6581	〒350-0804	川越市下広谷1128-11
宇都宮サービス認定店	FAX 028-657-5882	〒321-0912	宇都宮市石井町3373-1
群馬サービス認定店	FAX 0270-22-1859	〒372-0801	伊勢崎市宮子町1191-17パサージュ808伊勢崎101号
神奈川サービスセンター	FAX 045-943-3788	〒224-0037	横浜市都筑区茅ヶ崎南2-18-1 ベルデユール茅ヶ崎
横浜北サービス認定店	FAX 045-943-3155	〒224-0036	横浜市都筑区勝田南1-19-17
厚木サービス認定店	FAX 046-224-7724	〒243-0807	厚木市金田339-1 金田コーポフロンテア201
三宅島サービス指定店 勝見電機	TEL 04994-6-1246	〒100-1211	三宅村大字坪田
松本サービスステーション	FAX 0263-48-2768	〒390-0852	松本市大字島立180-5
長野サービス認定店	FAX 026-229-5250	〒380-0935	長野市中御所1-24
甲府サービス認定店	FAX 055-228-8003	〒400-0035	甲府市飯田4-9-14

中部地区 受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） 青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00

名古屋サービスセンター	FAX 052-532-1148	〒451-0063	名古屋市西区押切2-8-18
津サービス認定店	FAX 059-213-6712	〒514-0821	津市垂水522-5
岡崎サービス認定店	FAX 0564-33-7080	〒444-0931	岡崎市大和町字荒田36-1 大和ビレッジ B-1
岐阜サービス認定店	FAX 058-274-5256	〒500-8356	岐阜市六条江東1-1-3
静岡サービスステーション	FAX 054-237-5691	〒422-8034	静岡市高松1-6-5
沼津サービス認定店	FAX 0559-21-9050	〒410-0058	沼津市沼北町1-14-26
浜松サービス認定店	FAX 053-422-1401	〒435-0042	浜松市篠ヶ瀬町415 ビラモデルナ5号
金沢サービスステーション	FAX 076-269-4758	〒920-0362	金沢市古府1丁目178
富山サービス認定店	FAX 076-425-3027	〒939-8211	富山市二口町1-7-1
福井サービス認定店	FAX 0776-27-1768	〒910-0001	福井市大願寺3-5-9

関西地区 受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） 青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00

大阪サービスセンター	FAX 06-6310-9120	〒564-0052	吹田市広芝町5-8
大阪南サービス認定店	FAX 0722-75-2625	〒593-8322	堺市津久野町1-8-15 ローズマンション1F
大阪北サービス認定店	FAX 06-6453-5666	〒531-0076	大阪市北区大淀中3-9-4
奈良サービス認定店	FAX 0742-36-8713	〒630-8132	奈良市大森西町21-26
和歌山サービス認定店	FAX 0734-46-3026	〒641-0021	和歌山市和歌浦東3-1-25
京滋サービスステーション	FAX 075-682-7176	〒601-8448	京都市南区西九条豊田町24-1
福知山サービス認定店	FAX 0773-24-5375	〒620-0055	福知山市篠尾新町2-74 カマハチマンション
神戸サービスステーション	FAX 078-251-7173	〒651-0086	神戸市中央区磯上通り5-1-13
姫路サービス認定店	FAX 0792-51-2656	〒671-0224	姫路市別所町佐土4-2

中国地区 受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） 青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00

広島サービスステーション	FAX 082-248-9939	〒730-0041	広島市中区小町2-30 第二有楽ビル1F
徳山サービス認定店	FAX 0834-33-5759	〒745-0006	徳山市花畠町3-11 森広事務所1F
福山サービス認定店	FAX 0849-31-2791	〒720-0815	福山市野上町3-12-9
岡山サービスステーション	FAX 086-244-8748	〒700-0975	岡山市今8-15-21
松江サービス認定店	FAX 0852-22-7779	〒690-0017	松江市西津田4-5-40（有）テクピット内
鳥取サービス認定店	FAX 0857-29-1290	〒680-0061	鳥取市立川町5-240-1

四国地区 受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）

高松サービスステーション	FAX 087-861-4841	〒760-0078	高松市今里町1-16-1
徳島サービス認定店	FAX 088-669-6076	〒770-8023	徳島市勝占町中須92-1 大松ジョリカ地下1階103号
高知サービス認定店	FAX 088-802-3321	〒780-0051	高知市愛宕町3-12-13 晃栄ビル1F
松山サービス認定店	FAX 089-951-6270	〒791-8067	松山市古三津5-10-35 商船ビル1F

九州地区 受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く） 青字の拠点は、土曜も受付 9:30～12:00、13:00～18:00

福岡サービスステーション	FAX 092-412-7460	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南2-12-3
博多サービス認定店	FAX 092-461-1643	〒812-0006	福岡市博多区上牟田2-6-7
長崎サービス認定店	FAX 095-849-4606	〒852-8145	長崎市昭和1丁目12-10 クリスタルハイツ平野
熊本サービス認定店	FAX 096-331-3323	〒862-0918	熊本市花立5丁目14-17
大分サービス認定店	FAX 097-549-2420	〒870-0851	大分市大石町5丁目1-1
北九州サービスステーション	FAX 093-951-1748	〒802-0011	北九州市小倉北区重住3-1-20
鹿児島サービスステーション	FAX 099-224-7692	〒892-0841	鹿児島市照国町3-21 第二大見ビル2F
宮崎サービス認定店	FAX 0985-27-3136	〒880-0821	宮崎市浮城町98-1

沖縄地区(沖縄県のみ) 受付 月～金 9:30～18:00（土・日・祝・弊社休業日は除く）

沖縄サービスステーション	TEL 098-879-1910	〒901-2122	浦添市勢理客4-18-1 トヨタマイカーセンター3F
	FAX 098-879-1352		

平成16年3月現在

さくいん

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

パイオニア株式会社 〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

<04D00001>

<VRA1238-A>